

令和5年度

# 主要な施策の成果説明書

奈良市



令和5年度の各会計の決算報告をするに当たり、その概要を申し上げます。

令和5年度は、企業の活動は新型コロナウイルスの感染拡大前の水準まで回復基調にあり、市税は前年度よりも増加が見込まれるものの、歳出面においては、物価高騰による経常経費の増加に加え、人口減少、少子高齢化の進行により社会保障関係経費が増加する財政環境のもと、当初予算編成におきましては、コロナ禍を起点とする社会の変化を的確に捉え、未来に向かってまちの成長・発展を生み出すための取組に重点を置いて編成いたしました。

その後、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける生活者支援の対応のほか、市民福祉の向上、社会需要の増加に対応する補正予算を措置し、議決の精神を遵守し、予算の適正執行及び収入の確保に努めるとともに、本市の財政健全化に向けて全庁的な取組を進めた結果、各会計の決算は次のとおりとなっております。

**令和5年度 会計別総括表**

(単位：円)

会 計 別	予 算 額	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引(形式収支) (C)=(A)-(B)	繰越財源 (D)	実質収支 (E)=(C)-(D)	
一 般 会 計	170,671,076,000	155,529,228,718	150,929,644,598	4,599,584,120	851,631,000	3,747,953,120	
特 別 会 計	住宅新築資金等 貸 付 金	7,500,000	20,433,078	7,429,000	13,004,078	0	13,004,078
	国民健康保険	37,385,959,000	35,898,626,273	35,818,613,210	80,013,063	0	80,013,063
	土地区画整理事業	1,441,569,000	1,199,862,638	1,093,336,638	106,526,000	106,526,000	0
	介 護 保 険	36,116,823,000	35,896,023,423	35,575,470,526	320,552,897	0	320,552,897
	母子父子寡婦福祉 資 金 貸 付 金	72,000,000	98,826,180	47,732,570	51,093,610	0	51,093,610
	後期高齢者医療	8,110,000,000	7,763,259,220	7,737,471,001	25,788,219	0	25,788,219
	特別会計 合計	83,133,851,000	80,877,030,812	80,280,052,945	596,977,867	106,526,000	490,451,867
	合 計	253,804,927,000	236,406,259,530	231,209,697,543	5,196,561,987	958,157,000	4,238,404,987

一般会計につきましては、歳入においては、昨年度と比べ地方交付税が大幅に増加するとともに市税においても個人市民税や固定資産税等が増収となりました。一方、歳出においては、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市民の生活を守ることに注力するとともに、行政サービスの確保に配慮しつつ財政健全化対策として事業の精査、効率的な執行等経費の節減に努めた結果、3,747,953,120円の黒字決算となったものであります。

また、特別会計につきましては、6特別会計とも収支均衡又は黒字決算となっております。

以下、予算の執行実績について概述いたします。

令和6年9月6日提出

奈良市長 仲 川 元 庸

一般会計歳入状況

(単位：円)

款	予 算 額 (ア)	決 算 額 (イ)	差引 (イ) - (ア)	収入率 (%)	決算構成比 (%)
1. 市 税	54,091,598,000	52,895,420,805	△ 1,196,177,195	97.8	34.0
2. 地 方 譲 与 税	864,000,000	841,564,000	△ 22,436,000	97.4	0.5
3. 利 子 割 交 付 金	180,000,000	25,731,000	△ 154,269,000	14.3	0.0
4. 配 当 割 交 付 金	850,000,000	722,435,000	△ 127,565,000	85.0	0.5
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	900,000,000	789,906,000	△ 110,094,000	87.8	0.5
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	580,000,000	466,486,000	△ 113,514,000	80.4	0.3
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	8,200,000,000	7,892,593,000	△ 307,407,000	96.3	5.1
8. ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	273,029,279	△ 26,970,721	91.0	0.2
9. 自動車取得税交付金	0	18,798,292	18,798,292	-	0.0
10. 環境性能割交付金	150,000,000	137,726,000	△ 12,274,000	91.8	0.1
11. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,000,000	3,125,000	125,000	104.2	0.0
12. 地方特例交付金	330,000,000	307,528,000	△ 22,472,000	93.2	0.2
13. 地 方 交 付 税	20,050,703,000	21,470,695,000	1,419,992,000	107.1	13.8
普通交付税	19,150,703,000	20,563,698,000	1,412,995,000	107.4	13.2
特別交付税	900,000,000	906,997,000	6,997,000	100.8	0.6
14. 交通安全対策特別交付金	50,000,000	34,494,000	△ 15,506,000	69.0	0.0
15. 分担金及び負担金	572,337,000	419,541,405	△ 152,795,595	73.3	0.3
16. 使用料及び手数料	2,632,172,000	2,347,639,527	△ 284,532,473	89.2	1.5
17. 国 庫 支 出 金	41,585,921,000	36,867,146,247	△ 4,718,774,753	88.7	23.7
18. 県 支 出 金	11,069,255,000	10,510,702,566	△ 558,552,434	95.0	6.7
19. 財 産 収 入	759,438,000	479,742,262	△ 279,695,738	63.2	0.3
20. 寄 附 金	1,202,140,000	727,026,183	△ 475,113,817	60.5	0.5
21. 繰 入 金	1,517,968,000	1,235,701,730	△ 282,266,270	81.4	0.8
22. 繰 越 金	2,828,927,000	2,828,927,432	432	100.0	1.8
23. 諸 収 入	2,208,017,000	2,317,869,990	109,852,990	105.0	1.5
24. 市 債	19,745,600,000	11,915,400,000	△ 7,830,200,000	60.3	7.7
歳 入 合 計	170,671,076,000	155,529,228,718	△ 15,141,847,282	91.1	100.0

一般会計歳入一般財源の内訳

(単位：円)

款	予 算 額 (ア)	決 算 額 (イ)	差 引 (イ) - (ア)
1. 市 税	54,091,598,000	52,895,420,805	△ 1,196,177,195
2. 地 方 譲 与 税	864,000,000	841,564,000	△ 22,436,000
3. 利 子 割 交 付 金	180,000,000	25,731,000	△ 154,269,000
4. 配 当 割 交 付 金	850,000,000	722,435,000	△ 127,565,000
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	900,000,000	789,906,000	△ 110,094,000
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	580,000,000	466,486,000	△ 113,514,000
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	8,200,000,000	7,892,593,000	△ 307,407,000
8. ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	273,029,279	△ 26,970,721
9. 自動車取得税交付金	0	18,798,292	18,798,292
10. 環境性能割交付金	150,000,000	137,726,000	△ 12,274,000
11. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,000,000	3,125,000	125,000
12. 地 方 特 例 交 付 金	330,000,000	307,528,000	△ 22,472,000
13. 地 方 交 付 税	20,050,703,000	21,470,695,000	1,419,992,000
14. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	50,000,000	34,494,000	△ 15,506,000
15. 財 産 収 入	464,912,000	165,227,463	△ 299,684,537
16. 寄 附 金	1,000,000,000	574,210,033	△ 425,789,967
17. 繰 入 金	854,669,000	826,152,989	△ 28,516,011
18. 繰 越 金	1,686,832,000	1,686,832,432	432
19. 諸 収 入	63,216,000	238,849,765	175,633,765
20. 市 債 (臨時財政対策債等)	3,077,700,000	2,410,500,000	△ 667,200,000
歳 入 一 般 財 源 合 計	93,696,630,000	91,781,304,058	△ 1,915,325,942

一般会計歳出款別状況

(単位：円)

款	予 算 額	決 算 額	決算構成比(%)
議 会 費	664,119,000	642,282,413	0.4
総 務 費	19,627,559,000	15,843,636,535	10.5
民 生 費	76,915,354,000	72,420,748,847	48.0
衛 生 費	15,055,375,000	12,427,468,756	8.2
労 働 費	126,380,000	104,704,443	0.1
農 林 水 産 業 費	1,005,073,000	651,303,499	0.4
商 工 費	883,947,000	752,928,032	0.5
観 光 費	1,140,817,000	1,019,413,701	0.7
土 木 費	13,566,247,000	9,631,111,107	6.4
消 防 費	4,377,552,000	4,200,929,860	2.8
教 育 費	18,522,720,000	14,871,494,743	9.9
災 害 復 旧 費	106,000,000	64,448,700	0.0
公 債 費	17,951,289,000	17,871,456,586	11.8
諸 支 出 金	715,829,000	427,717,376	0.3
予 備 費	12,815,000	0	0.0
歳 出 合 計	170,671,076,000	150,929,644,598	100.0

一般会計歳出性質別状況

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決算構成比(%)
人 件 費	25,643,827,000	24,633,510,621	16.3
扶 助 費	37,628,809,000	35,903,927,926	23.8
公 債 費	17,951,189,000	17,871,356,586	11.8
義 務 的 経 費 計	81,223,825,000	78,408,795,133	51.9
普 通 建 設 事 業	21,529,389,000	13,154,861,592	8.7
災 害 復 旧 事 業	106,000,000	64,448,700	0.1
投 資 的 経 費 計	21,635,389,000	13,219,310,292	8.8
物 件 費	29,227,816,000	25,219,567,281	16.7
補 助 費 等	22,838,795,000	19,825,650,175	13.1
維 持 補 修 費	3,065,294,000	2,745,402,538	1.8
貸 付 金	450,700,000	383,500,000	0.3
積 立 金	1,849,814,000	1,094,955,627	0.7
繰 出 金	10,379,443,000	10,032,463,552	6.7
そ の 他 経 費 計	67,811,862,000	59,301,539,173	39.3
歳 出 合 計	170,671,076,000	150,929,644,598	100.0

# 施策の成果（予算執行の実績）

(注) ( ) 内の予算額・決算額は令和4年度から繰越した額を示す。(単位:円)  
【 】内は令和5年度における担当課(略称)を示す。

## 一 般 会 計

### 款 1. 議会費 項 1. 議会費

目 1. 議会費		決 算 額			
当初予算額	661,939,000	642,282,413			
補正予算額	2,180,000				
流用等	0				
現計予算額	664,119,000				
		財源内訳			
				—	642,282,413
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 議員及び職員の人件費等【人事・議総務】		609,849,000	598,286,204		
2. 議会事務経費【議総務】		14,892,000	13,081,964		
(1)議会だより発行(年4回 合計695,000部)					
(2)定例会年4回(会議日数23日 68時間)、臨時会年1回(会議日数3日 4.5時間)及び常任委員会等(会議開催回数73回 167時間)に伴う会議録検索システムインターネット配信業務、会議録作成業務及び会議録印刷製本業務並びにインターネットライブ・録画配信及びオンデマンド配信業務(同時中継含む。)					
3. 議会活動経費【議総務】		39,378,000	30,914,245		
政務活動費、全国市議会議長会等負担金及び出席旅費					

### 款 2. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費		決 算 額			
当初予算額	6,095,172,000	5,727,880,767			
補正予算額	△93,629,000				
流用等	2,440,000				
現計予算額	6,003,983,000				
		財源内訳	国	県	
			4,907,000	6,064,000	
			使 8,250	諸 57,485,065	
				—	5,659,416,452
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 市長、副市長及び職員の人件費【人事】		4,975,148,000	4,922,848,924		
2. 秘書渉外経費【秘書広】		15,950,000	13,754,738		
国際文化観光都市として、国内外関係者に対し、心温まる接遇を行った。特に友好都市である西安市及び揚州市、姉妹都市であるキャンベラ及びサマルカンド市については現地を訪問し、行政活動の円滑な推進に努めた。					

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 顧問弁護士等経費 【法ガバ】 法律問題に速やかに対応するため、顧問弁護士を任命し、問題の適切な処理を図った。	1,848,000	1,848,000
4. 人事管理経費 【人事】 人事給与等関係に必要な事務経費を執行し、公正かつ能率的な人事行政を推進した。	66,255,000	65,281,531
5. 職員採用等試験経費 【人事】 職員の採用・昇任試験を実施し、人材の確保、職員の適正かつ公正な任用を図った。	7,484,000	5,384,655
6. 人事評価経費 【人事】 職員の能力や実績を客観的に把握し、一人ひとりの能力を向上させるため、人事評価制度の定着を図った。	1,788,000	771,075
7. 会計年度任用職員経費 【人事】 臨時的な業務等に対して会計年度任用職員を任用することにより、効率的な行政の維持・運営を図った。	780,288,000	605,176,399
8. 職員貸与被服経費 【人事・保育総・廃対策・都市計・交通バ・新駅・公園緑・開発指・建築指・住宅・土管理・道保全・道維持・道建設・河川耕・建築テ】 職員被服貸与規則に基づき、職員に被服を貸与した。	24,317,000	19,669,716
9. 法令遵守推進経費 【法ガバ】 職員が服務規律及び法令を遵守する体制を整えた。	417,000	396,000
10. 研修事務経費 【人事】 研修関係の図書・資材の購入等の執行により、職員研修全体の円滑な実施を図った。	398,000	176,184
11. 基本研修経費 【人事・DX推】 研修を実施することにより、職員に一般的な知識・技能等を習得させた。	8,322,000	7,549,316
12. 専門研修経費 【人事】 研修を実施することにより、職員に専門的な知識・技能等を習得させた。	1,659,000	1,612,600
13. 派遣研修経費 【人事】 本市以外の研修機関・団体等に職員を派遣し、高度な知識・技能等を習得させた。	13,490,000	10,101,058
14. 自主研修経費 【人事】 職員が積極的に自己研鑽できるように自己啓発の機会の提供や支援を行った。	885,000	281,450
15. 職員福利厚生経費 【人事】 職員に人間ドック等の受診費用の一部を助成し、職員の健康増進及び元氣回復を図った。	19,863,000	15,547,194



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
16. 職員安全衛生管理経費 【人事】 職員のための相談体制を整備し、職員の職場における安全衛生の確保及び健康の保持増進を図った。	9,305,000	7,008,100
17. 職員健康診断経費 【人事】 定期健康診断・特定業務健康診断等各種健康診断を実施し、職員の健康の保持増進を図った。	16,000,000	14,561,652
18. 職員予防接種経費 【人事】 予防接種を行うことにより、職員のB型肝炎等感染症の予防を図った。	3,953,000	2,119,266
19. 表彰経費 【秘書広】 市政の発展、文化の向上、産業の振興など各般にわたって功績及び善行のあった人を表彰し、その功績を讃えた。 有功表彰 25人 功労表彰 152人 善行表彰 2人 22団体	3,455,000	3,017,627
20. 顕彰経費 【秘書広】 親善その他の目的で市の賓客として来訪した者に対し、特別名誉市民の称号を贈った。	274,000	98,010
21. 入札事務経費 【契約】 入札件数 物品 219件 工事 456件 委託 74件 計 749件	7,661,000	6,894,902
22. 国内都市交流経費 【月地域・観光戦】 (1)友好姉妹都市からの親善訪問団等の受け入れや市内施設でのパネル展を開催し、交流を行った。 (2)月ヶ瀬地域と交流のある松原市と親交を深め、地域の活性化に寄与した。	1,130,000	649,880
23. 外部監査経費 【法ガバ】 包括外部監査の実施に伴い、選定テーマ（令和5年度は「外郭団体に係る財務事務の執行について」）の監査を実施し、自己チェック体制の整備・監査機能の強化に努めた。	12,000,000	12,000,000
24. 行政管理経費 【財政】 外郭団体の経営改革の一環として、適正な人員配置による外郭団体の経営の自立促進を図るため、奈良市外郭団体職員の早期退職に要する経費の補助を行った。	25,431,000	5,378,378
25. ガバナンス推進経費 【法ガバ】 本市のガバナンス構築に向けて、リスクマネジメントなどの取組を行った。 またガバナンス懇話会を開催し、新斎苑用地取得に係る損害賠償請求事件の和解案を受け入れるか否かについて意見を得た。	472,000	226,201
26. 行政不服審査業務経費 【法ガバ】 行政不服審査会への諮問案件がなかったため、審査会の開催がなかった。	159,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
27. 物品調達事務経費 【契約】 庁内各課が使用する常用物品や事務用消耗品等の調達を行った。	780,000	740,447
28. 技術監理事務経費 【契約】 品質を確保した工事施工と業務履行について、適正且つ的確な検査を実施した。適正で公正性のある設計金額の算出を積算システムにより行い、設計業務の効率化が図れた。	5,114,000	4,787,464
29. 政治倫理審査会経費 【法ガバ】 政治倫理審査会への諮問案件がなかったため、審査会の開催がなかった。	137,000	0

目 2. 文書費

当初予算額	20,315,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	20,315,000

決算額		19,372,879		
財源内訳	諸	95,946		
			—	19,276,933

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 文書管理経費 【総務】 文書管理業務の効率性の向上及び可能なかぎりのペーパーレス化を推進するとともに、電子決裁機能を利用した在宅ワークに対応するため、文書管理システムの運用を行った。 また、行政文書等の収受及び発送の適正処理を実施した。	10,592,000	10,365,745
2. マイクロ・ファイリング経費 【総務】 保存文書の適正管理を目的に、保存文書の整理を図った。	1,930,000	1,926,716
3. 浄書事務経費 【総務】 デジタル印刷機等の活用により、庁内の印刷事務の効率化と各課の印刷経費の縮減に努めた。	1,397,000	1,375,704
4. 法制事務経費 【法ガバ】 奈良市例規集のデータベースの内容の定期的な更新を行うとともに、RPAにより奈良市公報を編集し、奈良市公報定刊号を24回、号外を16回市ホームページに掲載するなど円滑な法制事務の執行を図った。	4,400,000	4,398,289
5. 情報公開経費 【総務】 開示決定等に対する審査請求や奈良市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づく諮問事項について、奈良市情報公開審査会及び奈良市個人情報保護審査会に諮問し、調査審議を行った。	1,751,000	1,243,925
6. 特定個人情報保護評価事務経費 【総務】 特定個人情報保護評価を適切に実施するため、評価実施機関に対して情報提供や助言、研修等を行うとともに、全項目評価の再実施の際、第三者点検を行った。	245,000	62,500

目 3. 広報費

当初予算額	200,742,000
補正予算額	95,000
流用等	0
現計予算額	200,837,000

決算額		187,221,080		
財源内訳	県	25,087,643	諸	20,838,212
			一	141,295,225

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 広報事務経費 【秘書広】 報道機関への資料提供等連絡調整を図ることにより市政の広報に努めた。また、広報板の修繕に努め事務の円滑な執行を図った。</p>	8,841,000	8,473,840
<p>2. しみんだより発行等経費 【秘書広】 奈良しみんだよりを毎月発行することにより市政や本市の魅力の発信に努めた。 また、市内全域への配布を事業者へ委託するとともに、大宮・大安寺西・左京・済美・明治・朱雀地区については地域自治協議会が地区内の配布を行い、地域と協働して幅広く市政情報の発信に努めた。</p>	107,065,000	103,524,911
<p>3. 視聴覚広報経費 【秘書広】 イベント情報や新たな施設のオープンなど、市民に楽しんでもらえる情報について、ラジオ放送に加え、駅デジタルサイネージやSNSなどのツールや動画を活用して、タイムリーな発信に努めた。</p>	5,224,000	5,105,869
<p>4. インターネット広報経費 【秘書広】 市公式ホームページが利用者にとって使いやすいものとなるよう情報を精査し、運営を行った。 また、LINEのシステムやニュースリリース配信の活用により、効果的・効率的な広報を行った。</p>	11,550,000	9,438,000
<p>5. 広聴事務経費 【総務】 市民の市政に対する意見や提言を市政に反映させるため、専用封筒を市内公共施設に配置した。</p>	64,000	51,192
<p>6. 庁舎案内経費 【人事・総務】 市民サービスの向上のため、庁舎総合受付の案内業務を行った。</p>	4,006,000	3,692,468
<p>7. コールセンター経費 【総務】 市民からの市役所への問合せを一元化し、市民満足度の向上や職員の業務の効率化を図るため、市役所コールセンターの運営を行った。</p>	59,587,000	52,434,800
<p>8. 法律相談経費 【総務】 市民サービスの一環として法律相談等を実施した。</p>	4,500,000	4,500,000

目 4. 財政管理費

当初予算額	1,874,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,874,000

決算額		1,513,599		
財源内訳				
			—	1,513,599

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 財政事務経費【財政】

市の財政運営を円滑に遂行するために、必要な事務を行った。

1,874,000

1,513,599

目 5. 会計管理費

当初予算額	63,420,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	63,420,000

決算額		51,282,870		
財源内訳	財	1,572,968	諸	105,000
			—	49,604,902

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 会計事務経費【会計】

- (1) 審査・支払・収納・決算事務
- (2) 運送保険加入
- (3) 奈良県都市会計事務等研修会
- (4) 財務会計システムの運用及び改修

17,543,749  
105,000  
5,000  
31,022,695

59,447,000

48,676,444

2. 物品調達管理経費【会計】

- (1) 物品の出納・保管
- (2) 物品の処分

2,203,111  
403,315

3,973,000

2,606,426

目 6. 財産管理費

当初予算額	529,089,000
補正予算額	0
流用等	△ 24,526,000
現計予算額	504,563,000

決算額		446,556,211		
財源内訳	使	42,661,968	財	67,705,288
	諸	6,319,659		
			—	329,869,296

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 庁舎等管理経費 【総合政・資管理・観光戦】 (1)庁舎等管理及び公有財産の売却を行った。 (2)大和西大寺駅北側市有地の活用及び針テラス再整備に向けて不動産鑑定を行った。	290,069,000	262,358,037
2. 共用自動車等管理経費 【資管理】 (1)共用自動車の整備及び運営管理を行った。 集中管理車両 115台 (2)不用になった公用車をインターネットオークションを利用し売却した。 売却台数 25台	49,221,000	47,645,799
3. 保健所・教育総合センター管理経費 【総務】 センターの管理運営を行った。	148,144,000	124,319,364
4. 庁舎等維持補修経費 【資管理・建築デ・議総務】 施設維持修繕等 庁舎（屋上広場等含む）及びその他施設	17,129,000	12,233,011

目 7. 財産区有財産管理費

当初予算額	224,517,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	224,517,000

決算額		53,343,741		
財源内訳	繰入	47,258,633		
			一	6,085,108

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 財産区有財産管理経費 【資管理】 鑑定手数料 外	40,609,000	5,871,508
2. 地元還元事業経費 【資管理】 押熊川井堰水密ゴム他更新工事 外 23件	83,232,000	47,258,633
3. 水利権等補償経費 【資管理・道建設】 七条西町共有地 水利権等権利補償	100,676,000	213,600

目 8. 自治振興及び出張所並びに連絡所費

当初予算額	338,308,000
補正予算額	3,077,000
流用等	1,818,000
現計予算額	(10,989,000) 354,192,000

決算額		(10,989,000) 316,738,352		
財源内訳	国	350,000	使	9,592,300
	財	345,313	繰入	25,297,000
	繰越	(10,989,000) 10,989,000	諸	11,462,895
			一	(0) 258,701,844

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 自治振興事務経費 【地域づ】	666,000	458,040
2. 自治会等活動推進経費 【危機管・斎苑管・地域づ】 (繰越分)	(10,989,000)	(10,989,000)
地域集会所建設費補助 補助実績 設計 1館 (現年度分)	110,449,000	105,226,681
安全安心に暮らせる近隣コミュニティづくりを推進するため、行政事務遂行の協力を得ている単位自治会、地区自治連合会、各地区自主防災防犯組織と相互の連絡調整を図った。また、地域集会所の新築又は改修に係る経費の一部を助成することにより、地域における自治会活動等の振興を図った。		
補助実績 新築 1館 改修 9館		
3. 市民団体助成経費 【地域づ】	300,000	300,000
人道・博愛の奉仕精神のもと赤十字活動を使命とする奈良市地区赤十字奉仕団の運営補助と連絡調整を行った。		
4. 自衛官募集事務経費 【地域づ】	362,000	350,000
自衛官募集の応募数の向上を図るために、募集活動を行った。		
5. まちづくり振興事業経費 【月地域・都地域】	6,357,000	5,642,930
月ヶ瀬地域振興協議会及び都祁まちづくり協議会が開催する各種イベントに補助金を支出し、地域振興に寄与した。また、月ヶ瀬地域の産業の育成・振興及び地域経済の活力ある発展を目的として、各地域団体に補助を行った。		
6. 西部出張所管理経費 【人事・西総務】	81,449,000	77,027,261
7. 東部出張所管理経費 【東出張】	4,375,000	3,667,379
8. 北部出張所管理経費 【北出張】	48,307,000	36,244,951
9. 連絡所管理経費 【地域づ】	4,452,000	2,847,098
10. 月ヶ瀬行政センター管理経費 【人事・月総住・月地域】	12,334,000	11,576,119
11. 都祁行政センター管理経費 【人事・都総住・都地域】	35,878,000	34,759,163

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>12. 地域ふれあい会館運営管理経費【地域づ】</b> 全ての市民が地域のふれあいの中で、日常生活を送ることができるよう、地域の交流活動及び福祉活動の拠点としての場を提供した。 利用者数 済美 12,337人 朱雀 16,601人 とみの里 45,968人 左京 5,788人 帯解 2,213人 佐保川 14,042人 東市 8,220人 月瀬 103人 青和 12,402人 佐保台 5,823人 辰市 3,261人 大安寺西 6,769人 西大寺北 12,957人 東里 1,729人 都跡 9,014人 佐保 10,021人 柳生 573人 伏見 4,767人 右京 13,889人 明治 5,882人	38,274,000	27,649,730
		(翌年度繰越額) 3,000,000

目 9. 市民生活対策費

当初予算額	41,431,000
補正予算額	2,000,000
流用等	0
現計予算額	43,431,000

決算額	33,669,797			
財源内訳				
			一	33,669,797

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 地域防犯活動推進経費【危機管・人事】</b> (1)奈良市安全安心まちづくり基本計画に基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしながら防犯教室を開催するなど、防犯思想の普及啓発活動を行うとともに、青色回転灯を公用車に設置することにより、青色防犯パトロールの定着を図った。 (2)犯罪の抑止に効果的な場所に設置した防犯カメラを維持管理することで、防犯力向上を図った。 設置台数 500台のうち107台をリース切替 (3)地域の防犯力を向上し、街頭犯罪を未然に防ぐため、自治会等に防犯カメラ設置費用の一部を補助した。 補助件数 16件 (4)高齢者を狙う悪質電話による特殊詐欺の犯罪被害を未然に防止するため、特殊詐欺等防止対策機器購入費用の一部を補助した。 補助件数 184件	43,431,000	33,669,797

目 10. 公平委員会費

当初予算額	1,052,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,052,000

決算額		345,769		
財源内訳				
			—	345,769

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 委員の報酬【公平委】	546,000	245,000
2. 公平委員会経費【公平委】 公平委員会を5回開催し、公平委員会規則の改正、職員団体の登録、職員に対する不利益処分についての審査請求、勤務条件に関する措置の要求を処理するとともに、全国公平委員会連合会及び近畿支部並びに奈良県公平委員会連合会の事業を通じて情報収集等に努めた。	506,000	100,769

目 11. 恩給及び退職年金

当初予算額	1,074,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,074,000

決算額		1,073,603		
財源内訳				
			—	1,073,603

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 恩給及び退職年金【人事】	1,074,000	1,073,603

目 12. 情報管理費

当初予算額	944,878,000
補正予算額	37,000,000
流用等	0
現計予算額	981,878,000

決算額		908,508,637		
財源内訳	国	84,447,670	諸	623,043
			—	823,437,924

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 情報管理事務経費【DX推】 社会保障・税番号制度対応において、庁内調整やシステムの管理、運用を行い、円滑な情報連携の実施に努めた。また、データ標準レイアウト改版対応等の整備を行った。	45,370,000	44,317,915



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																														
<p>2. 情報化推進事業経費 【DX推・市民】</p> <p>(1)行政に対する申請・届出等をパソコン・スマートフォンや携帯電話から手続きできる「電子申請汎用受付システム」を奈良県及び県内の市町村と共同運営した。さらなるオンライン化の促進のため、新たなオンライン申請ツールを導入し、いつでも、どこでも申請が可能になるように申請手続きの電子化を進め、市民サービスの向上を図った。</p> <p>(2)デジタル化基盤となる庁舎等情報通信網の安全かつ安定した運用を行い、市民サービスの向上や事務の効率化・迅速化を図った。</p> <p>(3)住民記録・税業務システム等が利用する共通機能及びデータ連携機能を提供する共通基盤システムの安全かつ安定した運用を行った。</p> <p>(4)自治体情報セキュリティ強化策に基づき、セキュリティ水準の維持管理に努めた。</p> <p>(5)単純な入力作業等の定型業務を自動化する音声テキスト化システムやRPAツール等を活用し、各課の業務効率化を進めた。</p> <p>(6)スマートフォン等から生活に身近な手続き等について集約したポータルサイト「奈良デジタル市役所」の閲覧者に対して、その閲覧者ごとに最適化した情報をプッシュ配信できるマイページを構築した。また、奈良デジタル市役所のポータルメニューやFAQなどのコンテンツ拡充を行った。</p> <p>(7)統合型GIS及び公開型GISの管理運用を行った。</p> <p>(8)デジタル活用に不安のある市民向けに、身近な場所で、オンライン申請の方法などについて学べるスマートフォン講習会を実施した。</p> <p>(9)庁内で窓口改革を行い、「書かない窓口」を実現するため、来庁者用オンライン申請機器を導入し、「迷わない窓口」を実現するため、AI&amp;リモート総合案内を設置した。</p> <p>(10)人事異動に伴うスムーズな引継ぎ、業務の属人化を解消するためマニュアル作成ツールを導入した。また、職員間の問い合わせ対応の効率化を図るため、庁内FAQシステムを導入した。</p> <p>(11)自治体の情報システムの標準化・共通化事業において、コンサルティング支援を受けながら、対象20業務の本番稼働に向けての準備、検討を進めた。</p> <p>(12)窓口の混雑状況や待ち時間をスマートフォン等で確認できる「窓口案内システム」の運用を行った。</p> <p>(13)各出張所や出先機関と本庁をWeb会議でオンライン接続することにより、本庁と同じ水準の行政サービスの提供を行うためのオンライン相談受付システムの運用を行った。</p>	936,508,000	864,190,722																														
<p>目 13. 国際交流費</p> <table border="1" data-bbox="199 1585 619 1814"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>59,925,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>59,925,000</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="689 1585 1406 1868"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="3">42,987,717</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>42,987,717</td> </tr> </table>	当初予算額	59,925,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	59,925,000	決算額		42,987,717			財源内訳															—	42,987,717		
当初予算額	59,925,000																															
補正予算額	0																															
流用等	0																															
現計予算額	59,925,000																															
決算額		42,987,717																														
財源内訳																																
			—	42,987,717																												
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																														
<p>1. 西安市交流経費 【観光戦】</p> <p>友好都市提携50周年を記念し、奈良市の使節団が西安市を訪問し親睦を深めた。</p>	6,250,000	1,230,301																														

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. キャンベラ市交流経費 【観光戦】 姉妹都市提携30周年を記念した訪豪や親善訪問団等を受け入れた。	6,939,000	5,960,268
3. 国際友好姉妹都市交流経費 【観光戦】 友好姉妹都市からの親善訪問団等を受け入れ、これらの都市との相互理解と友好親善の増進に努めた。	1,833,000	684,324
4. 国際交流経費 【観光戦】 姉妹都市提携先のサマルカンド市へ奈良市の使節団が訪問し、交流を深めたほか、同市との交流計画を策定した。また、国外から来賓を迎え交流に努めた。	44,903,000	35,112,824

目 14. 住居表示費

当初予算額	5,419,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,419,000

決算額		4,717,716		
財源内訳				
			—	4,717,716

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 住居表示整備経費 【市民】 昭和42年から実施してきた住居表示町236町、町界町名整備町135町の維持管理及び押熊町の一部の住居表示実施に向けての調整等を行った。	5,419,000	4,717,716

目 15. スポーツ振興費

当初予算額	51,640,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	51,640,000

決算額		49,695,893		
財源内訳	寄	3,000,000		
			—	46,695,893

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. スポーツ推進審議会経費 【スポ振】 本市のスポーツ推進に関する諸政策についての調査・審議を行った。	153,000	98,060
2. スポーツ推進委員経費 【スポ振】 研修等に参加し資質の向上に努めるとともに、地域スポーツ教室の実施等、市民スポーツの普及・振興に努めた。	1,467,000	1,363,841
3. スポーツ振興事務経費 【スポ振】 スポーツ振興に必要な事務を執行した。 また、スポーツ少年団等を対象とした熱中症講演会を開催し、熱中症予防に努めた。	1,275,000	1,086,292

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																						
4. スポーツ大会開催経費 【スポ振】 市民スポーツ大会、スポーツ体験フェスティバル、バスケしようぜ！バスケの日2023 in 奈良市の開催や奈良マラソンを共催し、市民へのスポーツ参加機会の提供や生涯スポーツの普及・振興に努めた。	29,690,000	28,872,477																						
5. 選手派遣経費 【スポ振】 県民体育大会への選手派遣を行い市民の競技力向上に努めたほか、世界的規模の大会に出場するなど優れた選手・団体の支援を行った。	900,000	642,640																						
6. 青少年スポーツ活動育成経費 【スポ振】 市町村対抗子ども駅伝大会に選手を派遣し、児童の競技力の向上を図るとともに、同大会の普及・振興に努めた。	290,000	222,356																						
7. スポーツ団体の行事の実施奨励と助成経費 【スポ振】 各種体育・スポーツ団体の指導と育成及び団体が行うスポーツ行事の実施奨励に努め、団体の発展とスポーツ技術水準の向上に寄与した。	5,010,000	4,895,000																						
8. スポーツ産業推進経費 【スポ振】 トップスポーツチームの支援を通じて、スポーツの振興やスポーツ産業の発展に寄与した。 また、学校や園においてスポーツ巡回教室を実施し、地元チームへの愛着やスポーツへの興味・関心を持つことへのきっかけづくり等を行った。	8,568,000	8,466,583																						
9. 生涯スポーツ推進経費 【スポ振】 地域スポーツ教室やスポーツ講習会、健康スポーツポイント事業等を実施し、スポーツ活動の啓発・振興や市民スポーツの普及に努めた。	680,000	551,200																						
10. 学校体育施設開放事業経費 【スポ振】 小・中学校の体育施設の開放を行い、市民にスポーツ活動の場を提供することでスポーツの普及・振興に努めた。	3,067,000	3,057,444																						
11. 友好・姉妹都市スポーツ交流経費 【スポ振】 各種スポーツ交流を通じ、相互の友好親善関係の更なる進展とスポーツの振興に寄与した。	540,000	440,000																						
目 16. スポーツ施設管理費 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">当初予算額</td> <td style="width: 20%;">558,989,000</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">決 算 額</td> <td colspan="2" style="width: 40%; text-align: right;">554,920,207</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>15,860,000</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">財源内訳</td> <td style="text-align: center;">使</td> <td style="text-align: right;">110,076,710</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">諸</td> <td style="text-align: right;">52,375</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>574,849,000</td> <td style="text-align: center;">一</td> <td style="text-align: right;">434,291,122</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			当初予算額	558,989,000	決 算 額	554,920,207		補正予算額	15,860,000	財源内訳	使	110,076,710	流用等	0	諸	52,375	現計予算額	574,849,000	一	434,291,122				
当初予算額	558,989,000	決 算 額	554,920,207																					
補正予算額	15,860,000	財源内訳	使	110,076,710																				
流用等	0		諸	52,375																				
現計予算額	574,849,000		一	434,291,122																				
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																						
1. スポーツ施設管理事務経費 【スポ振】	29,980,000	28,589,757																						

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
2. 鴻ノ池陸上競技場等管理経費【スポ振】 （施設利用状況）延 987,542人		247,381,000	242,910,089
3. 西部生涯スポーツセンター等管理経費【スポ振】 （施設利用状況）延 273,710人		237,836,000	226,123,680
4. ならやま屋内温水プール管理経費【スポ振】 （施設利用状況）休館		1,410,000	788,000
5. コミュニティスポーツ施設管理経費【スポ振】 （施設利用状況）延 83,565人		11,798,000	11,791,214
6. 月ヶ瀬スポーツ施設管理経費【月地域】 （施設利用状況）延 14,808人		2,137,000	1,538,658
7. 都祁スポーツ施設管理経費【都地域】 （施設利用状況）延 30,215人		19,733,000	19,358,774
8. スポーツ施設備品整備経費【スポ振】		16,774,000	16,104,253
9. 施設維持補修経費【スポ振】		7,800,000	7,715,782
（各施設利用状況）			
施設名	利用者数	施設名	利用者数
	（人）		
陸上競技場	322,809	黒谷コート	12,457
補助競技場	110,201	平城第一コート	3,887
スケートボードパーク	2,800	平城第二コート	7,995
投てき練習場	5,273	西部生涯スポーツセンターコート	11,099
多目的広場	11,968	南部生涯スポーツセンターコート	2,260
鴻ノ池球場	31,287	南部生涯スポーツセンター多目的コート	1,252
緑ヶ丘球場	14,286	西部生涯スポーツセンターゲートボール場	400
中央体育館	245,201	西部生涯スポーツセンタークラブハウス	636
中央第二体育館	41,789	青山プール	8,037
南部生涯スポーツセンター体育館	29,789	西部生涯スポーツセンター屋内温水プール	51,651
西部生涯スポーツセンター体育館	85,875	ならやま屋内温水プール	0
柏木球技場	14,725	中央武道場	51,289
黒谷球技場	12,618	中央第二武道場	42,091
平城第一球技場	5,171	弓道場	22,205
平城第二球技場	13,187	鴻ノ池相撲場	219
奈良阪球技場	7,218	都祁体育館	10,235
登美ヶ丘球技場	10,659	月ヶ瀬体育館	8,263
西部生涯スポーツセンター球技場	20,397	月ヶ瀬健民運動場	6,545
南部生涯スポーツセンター球技場	14,298	都祁生涯スポーツセンターコート	3,462
鴻ノ池コート	29,319	都祁生涯スポーツセンター多目的コート	228
青山コート	3,528	都祁生涯スポーツセンタークラブハウス	0
佐保山コート	4,609	都祁生涯スポーツセンター球技場	16,290
柏木コート	8,767		

施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額
(コミュニティスポーツ施設利用状況)					
施設名	利用者数	施設名	利用者数		
七条コミュニティスポーツ会館	15,693	邑地コミュニティスポーツ広場	486		
南紀寺コミュニティスポーツ会館	10,986	狭川コミュニティスポーツ広場	1,100		
東市コミュニティスポーツ会館	8,186	田原コミュニティスポーツ広場	5,292		
ならやまコミュニティスポーツ会館	22,408	八条コミュニティスポーツ広場	776		
高の原コミュニティスポーツ会館	18,638				

目 17. 男女共同参画施策推進費

当初予算額	30,754,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	30,754,000

決算額		25,048,770		
財源内訳	国	2,207,000	使	40,800
	諸	18,670		
			一	22,782,300

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 男女共同参画施策事務経費 【共社推】	2,275,000	1,782,350
2. ジェンダー平等推進啓発経費 【共社推】 女性のエンパワーメントにつなげるセミナーやワーク・ライフ・バランスの推進のための講座、家事・育児と仕事の両立支援、女性の意識啓発のため、大学でのライフキャリア講座、女子中高生向けの理系講座を実施した。また、情報誌やハンドブックを発行し、ジェンダー平等の啓発、男女共同参画社会づくりの機運の醸成を図った。	4,743,000	3,489,236
3. 男女共同参画推進審議会経費 【共社推】 奈良市男女共同参画推進審議会を開催し、「奈良市男女共同参画計画実施計画」及び「奈良市配偶者等の暴力の防止及び被害者支援基本計画実施計画」についての進捗等の評価検討を行った。	207,000	43,340
4. ジェンダー問題相談経費 【人事・共社推】 女性問題を理解した女性相談員による女性問題相談や女性弁護士による女性法律相談、弁護士によるLGBT相談を実施し、相談者の問題解決を図った。	5,768,000	5,521,524
5. 女性団体助成経費 【共社推】 奈良市女性ボランティア協会、奈良市国際女性交流協会に補助金を交付し、活動を支援した。	1,135,000	135,000
6. 男女共同参画センター運営管理経費 【共社推】 (公財) 奈良市生涯学習財団の指定管理によりセンターの運営を行った。男女共同参画を目的とする講座の広報、男女共同参画に関する情報の収集、提供、活動団体への学習支援及び交流の場の提供を行い男女共同参画社会への意識向上を図った。	9,446,000	8,743,181

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																											
7. 配偶者暴力相談支援事業経費 【人事・共社推】 配偶者暴力相談支援センターにおいて、DV相談や被害者支援を行い、DV防止施策の一環として研修教材の作成及びリーフレット等を作成することで啓発を図った。	7,180,000	5,334,139																											
目 18. 庁舎等施設整備事業費																													
	<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>752,543,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>217,210,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>22,708,000</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>(319,600,000) 1,312,061,000</td> </tr> </table>	当初予算額	752,543,000	補正予算額	217,210,000	流用等	22,708,000	現計予算額	(319,600,000) 1,312,061,000	<table border="1"> <tr> <td>決算額</td> <td>(195,297,900) 749,668,912</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>寄</td> <td>500,000</td> <td>繰越</td> <td>(27,900,000) 27,900,000</td> </tr> <tr> <td>債</td> <td>(179,800,000) 615,900,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>(△12,402,100) 105,368,912</td> </tr> </table>	決算額	(195,297,900) 749,668,912	財源内訳	寄	500,000	繰越	(27,900,000) 27,900,000	債	(179,800,000) 615,900,000									—	(△12,402,100) 105,368,912
当初予算額	752,543,000																												
補正予算額	217,210,000																												
流用等	22,708,000																												
現計予算額	(319,600,000) 1,312,061,000																												
決算額	(195,297,900) 749,668,912																												
財源内訳	寄	500,000	繰越	(27,900,000) 27,900,000																									
	債	(179,800,000) 615,900,000																											
			—	(△12,402,100) 105,368,912																									
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																											
1. 職員の人件費 【人事】	15,313,000	14,725,598																											
2. 庁舎等施設整備事業 【総務・資管理・地域づ・西総務・月総住・月地域・都総住・東出張・北出張・環境政】 (繰越分) 照明LED化改修工事 佐保地域ふれあい会館耐震化等改修工事 明治地域ふれあい会館改修工事 月ヶ瀬体育館トイレその他改修工事 (現年度分) 都祁行政センター電灯設備改修工事 本庁舎北棟外壁改修その他工事（翌年度へ繰越） 本庁舎南側広場整備事業（翌年度へ繰越） 本庁舎東棟屋上便所改修工事 本庁舎空調設備改修工事 月ヶ瀬体育館屋根改修工事 月ヶ瀬健民運動場照明改修工事 北部会館高圧受電設備改修工事 北部会館屋上室外機置場防水改修工事 本庁舎ZEB化可能性診断調査、改修設計業務委託（翌年度へ繰越）	(319,600,000)	(195,297,900)																											
3. 自転車駐車場整備事業 【環境政】 利用者の利便性向上を図るため、高の原第二自転車駐車場及び高の原第三自転車駐車場にゲート式駐輪場管理システムを導入した。	51,000,000	49,093,000																											
4. 仮称奈良帝塚山地域ふれあい会館整備事業 【地域づ】 仮称奈良帝塚山地域ふれあい会館改修工事設計業務委託	14,300,000	11,217,800																											
5. 仮称二名地域ふれあい会館整備事業 【地域づ】 仮称二名地域ふれあい会館建築工事	145,142,000	144,650,500																											
6. 仮称飛鳥地域ふれあい会館整備事業 【地域づ】 仮称飛鳥地域ふれあい会館建築設計業務委託	17,200,000	2,468,400																											

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
		(翌年度繰越額) 377,800,000

目 19. スポーツ施設整備事業費

当初予算額	877,134,000
補正予算額	111,900,000
流用等	0
現計予算額	(1,045,680,000) 2,034,714,000

決算額		(878,520,730) 1,273,538,752	
財源内訳	国	(304,315,000) 304,315,000	繰越 (116,280,000) 116,280,000
	諸	80,000,000	債 (551,500,000) 873,000,000
			一 (△ 93,574,270) △ 100,056,248

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 西部生涯スポーツセンター屋内施設改修事業 【スポ振】 (繰越分) 照明LED化改修工事	(106,636,000)	(69,015,210)
2. 西部生涯スポーツセンター屋外施設改修事業 【スポ振】 屋上防水工事（翌年度へ繰越）	82,400,000	126,500
3. 南部生涯スポーツセンター屋内施設改修事業 【スポ振】 (繰越分) 照明LED化改修工事	(21,817,000)	(13,798,070)
4. コミュニティスポーツ会館整備改修事業 【スポ振】 (繰越分) 照明LED化改修工事	(8,600,000)	(3,988,380)
5. コミュニティスポーツ施設整備費償還金 【スポ振】 都市再生機構償還金（高の原コミュニティスポーツ会館）	3,634,000	3,633,792
6. 仮称右京コミュニティスポーツ会館整備事業 【スポ振】 (繰越分) 管理棟整備に係る設計業務委託 (現年度分) (1)管理棟新設工事（翌年度へ繰越） (2)体育館改修工事（翌年度へ繰越）	(4,840,000) 155,496,000	(3,890,600) 3,800,000
7. 鴻ノ池陸上競技場改修事業 【スポ振】 (繰越分) 夜間照明設置工事 (現年度分) (1)陸上競技場（主競技場）改修工事 (2)陸上競技場（補助競技場）改修工事（翌年度へ繰越）	(818,640,000) 370,352,000	(714,269,600) 259,989,700
8. 中央体育館改修事業 【スポ振】 (1)トイレ改修（翌年度へ繰越） (2)エントランス（外壁・階段等）改修（翌年度へ繰越） (3)消防設備改修（翌年度へ繰越）	141,282,000	48,512,750

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9. 中央第二体育館改修事業【スポ振】 設備改修	2,051,000	0
10. 都祁体育館改修事業【都地域】 (繰越分) 照明LED化改修工事	(33,447,000)	(24,893,660)
11. 鴻ノ池コート改修事業【スポ振】 (1)フェンス改修工事 (2)歩道等改修工事	47,000,000	27,445,880
12. 青山コート改修事業【スポ振】 コート改修工事(翌年度へ繰越)	50,200,000	0
13. 柏木球技場改修事業【スポ振】 (1)審判控室等改築工事(翌年度へ繰越) (2)球技場及びテニスコートフェンス改修工事(翌年度へ繰越)	63,201,000	14,551,900
14. 中央第二武道場改修事業【スポ振】 (繰越分) 照明LED化改修工事 (現年度分) 設備改修	(20,700,000) 1,282,000	(18,314,010) 0
15. 学校体育施設開放事業施設整備事業【スポ振】 トイレ改築工事(三碓小、六条小、鳥見小)(翌年度へ繰越)	58,745,000	23,583,600
16. 仮称鴻ノ池スケートボードパーク整備事業【スポ振】 (繰越分) (1)セクション等の備品購入 (2)スケートボードパークの整備 (現年度分) (1)セクション等の備品購入 (2)スケートボードパークの整備	(31,000,000) 11,287,000	(30,351,200) 11,276,100
17. 仮称鴻ノ池ランニングステーション整備事業【スポ振】 更衣ロッカー及びシューズボックスの購入	2,104,000	2,097,800
		(翌年度繰越額) 422,900,000

目 20. 地域づくり推進基金費

当初予算額	1,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,000

決算額		8		
財源内訳	財	8		
			—	0



施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 地域づくり推進基金経費【地域づ】		1,000	8
目 21. 心のふるさと応援基金費			
当初予算額	651,000,000	決算額 587,920,109	
補正予算額	317,000,000	財源内訳	財 168,299
流用等	0		
現計予算額	968,000,000		
			一 587,751,810
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 心のふるさと応援基金経費【納税】		968,000,000	587,920,109

## 款 2. 総務費 項 2. 企画費

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
目 1. 企画総務費			
当初予算額	377,644,000	決算額 333,252,026	
補正予算額	50,207,000	財源内訳	国 50,792,418 県 28,440,000
流用等	0		使 90,300 寄 33,313,500
現計予算額	427,851,000		繰入 33,920,000 諸 5,736,279
			一 180,959,529
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 企画調整事務経費【総合政・観光戦】		13,277,000	6,132,724
(1) 地方行財政調査資料等の購読により全国都市の統計資料、その他の情報を収集・分析し、行政運営に資した。 (2) リニア中央新幹線中間駅の設置及び早期全線開業の実現に向けて、関係機関や市民に対して誘致啓発活動を展開した。 (3) リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会負担金			
2. 市民参画事務経費【地域づ】		220,000	128,566
協働に関する意識向上のための研修を実施し、全庁的な協働の意識醸成の推進を図った。			
3. 公益活動推進経費【地域づ】		395,000	115,840
(1) 奈良市市民参画及び協働によるまちづくり審議会を開催し、「奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画」の進捗管理と地域コミュニティ政策等に係る審議を実施した。 (2) 奈良市NPO法人条例指定制度において、既指定の1団体が指定期間満了に伴う更新の申請を行い、指定の更新が決定した。なお、本制度は申請に関する事務手続の負担が大きい等の理由から過去6年間、新規申請や、相談等もないことから、制度のあり方について見直しを図り、令和6年3月末で廃止した。			

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>4. ボランティアセンター運営管理経費 【地域づ】</p> <p>ボランティアやNPO活動に対する市民の関心・参加意識を高めるとともに、多様化している様々な活動を支援する拠点であるボランティアセンターの運営管理を、指定管理者制度により奈良市社会福祉協議会が行った。</p> <p>利用人数 延 11,102人 相談件数 484件</p>	28,686,000	28,074,504
<p>5. アダプトプログラム推進経費 【地域づ】</p> <p>(1)アダプトプログラム推進事業 地域のボランティアによる身近な公共空間である道路・河川等の美化活動に対し、報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。 令和5年度登録数 100団体</p> <p>(2)グリーンサポート制度 地域の団体が、グリーンサポート制度に登録し、公園の美化・維持活動等を行うことに対し報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。また、令和5年度から既存の登録団体の継続的な活動の維持を図るため、高齢者でも利用しやすい自走式草刈機の貸出しを開始した。 令和5年度登録数 146団体</p> <p>(3)公園ボランティア 清潔で四季の花々を目にすることができる公園づくりを目的とし、自主的に活動している団体に、花苗代の支給やごみの回収等の支援を実施した。 令和5年度登録数 24団体、3個人</p>	22,740,000	21,301,159
<p>6. 協働のまちづくり推進経費 【地域づ】</p> <p>地域自治協議会の運営及び自主的なまちづくり等の推進のため16地区に交付金を交付する等の支援を行った。</p>	15,346,000	12,024,348
<p>7. 万博連携事業経費 【総合政】</p> <p>(1)2025年開催の大阪・関西万博を契機とした関係人口創出のためのシンポジウム等を行った。</p> <p>(2)万博のコンセプトのもと、「共創」による地域課題の解決や経済活性化に資する新事業の創出を目指す3か年のプロジェクト「奈良市みらい価値共創プロジェクト研究」を開始した。</p>	54,281,000	48,207,521
<p>8. 中核市事務経費 【総合政】</p> <p>中核市市長で構成される中核市市長会の顧問として運営に関わるとともに、総会・市長会議・プロジェクト会議等に参加し、中核市市長間の協議や中核市共通の課題に関する調査研究に取り組んだ。</p>	1,216,000	362,700
<p>9. 市政推進事項調査研究経費 【総合政】</p> <p>これからの市政のあり方を考えていくにあたっての基礎資料とすることを目的として、日頃の生活で感じていることや市政についての意見を把握するため、市民意識調査を実施した。</p>	2,700,000	2,246,000
<p>10. 定住促進経費 【秘書広】</p> <p>移住希望者、特に子育て世帯に対して、市が実施する支援策や強み、魅力等をホームページやリニューアルした冊子等、多様なコンテンツを利用して情報提供を行った。</p>	10,060,000	8,205,803

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>11. 東部地域振興経費 【月地域・東出張】</p> <p>東部地域の地域課題や解決策を自分ごととして捉えて議論する自分ごと化会議を東部、都祁地域で各4回開催したほか、月ヶ瀬地域において、実装に向けた再生資源収集運搬業務及びコミュニティバス運行业務等の共助をベースとした新たなサービススキームを検討し、推進を担う地域おこし協力隊の採用も行った。</p> <p>東部地域において、人を呼び込むことができる魅力ある地域づくりを進めるため、農村資源・歴史資源など地域固有の資源を生かしたマルシェやツアーを実施したほか、「さとやま民泊事業」に参画する施設の拡充や広報ツールの増刷を行った。</p> <p>また、月ヶ瀬ワーケーションルームONONOをワーケーション及び地域住民の交流拠点として運用した。</p>	69,058,000	41,463,504
<p>12. まち・ひと・しごと創生総合戦略経費 【総合政】</p> <p>地方版総合戦略に基づく地方創生事業に対して、企業版ふるさと納税を活用した寄附の募集を行った。</p> <p>また、同戦略に係る事業の令和4年度実績における評価を実施し、第2期地方版総合戦略の推進を図った。</p>	6,223,000	50,708
<p>13. 地域おこし協力隊経費 【人事・月地域・都地域・東出張】</p> <p>地域おこし協力隊が活動を行った。</p>	41,171,000	29,143,753
<p>14. 産地学官連携事業経費 【総合政】</p> <p>(1)学生の地域での活動を支援するため、地域に飛び出す学生支援事業補助金制度を創設し、12の学生団体の活動に対し補助を行った。</p> <p>(2)県内の産業界、地域、高等教育機関、地方公共団体等が連携・協働し、新産業の創出や地域の課題解決・活性化に取り組む「なら産地学官連携プラットフォーム」の設立及び活動に対し補助を行った。</p>	7,298,000	6,185,308
<p>15. 奈良市ポイント制度経費 【地域づ】</p> <p>市の指定するポイント対象事業への参加や、指定する加盟店で買い物をすることで、「ななまるカード」や交通系ICカードにポイントを貯められ、貯まったポイントは市の特産品や奈良交通バスのチャージ券との交換、また、加盟店での買い物をする際の割引などに利用することができる「奈良市ポイント制度」を実施し、外出機会の創出や健康への意識づけによる健康寿命の延伸、社会貢献活動への参加による市民参画意識の向上を図った。</p>	21,361,000	21,207,725
<p>16. ボランティアインフォメーションセンター運営管理経費 【人事・地域づ】</p> <p>奈良市ボランティアインフォメーションセンターにおいて、ボランティア活動を始めようとする人々に、必要な情報の提供や助言等を行った。</p> <p>利用人数 延 50,198人 相談件数 288件</p>	14,949,000	14,716,871
<p>17. 地籍管理事業経費 【月総住】</p> <p>月ヶ瀬地区の地籍管理情報を保全した。</p>	572,000	572,000
<p>18. 地籍調査経費 【人事・都地域・土管理】</p> <p>都祁地区及び市街地地区の地籍調査の実施により地籍の明確化を図った。</p>	56,626,000	38,236,134

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
19. もてなしのまちづくり事務経費 【地域づ】 もてなしのまちづくりに関する取組の調査を行ったが、奈良市もてなしのまちづくり推進委員会は開催しなかった。	60,000	0
20. 交通政策経費 【人事・交通バ】 (1) J R 奈良線複線化促進協議会等分担金 (2) 妊産婦の外出支援のためのタクシー利用券を発行し、妊産婦の外出支援・タクシーの利用促進を図った。 (3) 原油価格・物価高騰対策のため、自動車から自転車への利用転換を促すことを目的に、電動アシスト付自転車の購入費用の一部を補助した。	61,612,000	54,876,858

目 2. 交通安全対策費

当初予算額	349,567,000
補正予算額	11,821,000
流用等	4,800,000
現計予算額	366,188,000

決算額		231,146,878		
財源内訳	使	50,701,490	繰入	60,228,000
	諸	100,640		
			一	120,116,748

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 交通安全運動経費 【危機管・人事】 春秋2回の交通安全県民運動及び交通安全教室・講習会（延100回・10,525人）、交通安全指導員による交通安全啓発活動や交通環境の巡視を実施した。	6,023,000	5,753,798
2. 交通環境整備経費 【人事・交通バ】 (1) 地域住民の重要な交通手段である路線バスを存続するため、バスの運行に係る費用を補助した（都祁榛原線、天理都祁線）。 (2) 旧月ヶ瀬村との合併に伴い、J R 奈良駅から邑地中村まで運行されていた路線バスを月ヶ瀬の石打まで延伸運行した。 (3) 中心市街地での交通渋滞の緩和策として、奈良県とともに行楽期の土・日・祝日にパークアンドサイクルライドを実施した。 (4) 地域住民の重要な交通手段であるバスを存続するため、コミュニティバスを運行した（米谷町～南福祉センター）。 (5) 鉄道駅における高齢者や障害者等の移動等の円滑化を図るため、バリアフリー整備等に対し補助を行う。（翌年度へ繰越） (6) 近鉄菖蒲池駅利用者及び周辺の通行者の利便性向上のため、駅南口エレベーターの運行管理を行った。 (7) 公共交通空白地域・不便地域対策を検討するため、柳生地区（大柳生町～都祁針町）等でコミュニティバスの実証運行を行った。 (8) 東部山間地域のバス路線を維持するため、バスの運行に係る費用を負担した。 (9) 路線バス利用者の移動等円滑化の促進及び路線バスの利用促進を図るため、路線バスのバリアフリー対応車両導入に対し補助を行った。 (10) 努力義務化された自転車乗車時のヘルメット着用を促進するため、自転車乗車用ヘルメットの購入費用の一部を補助した。	279,672,000	147,238,656

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 放置自転車対策経費【環境政】 自転車等放置禁止区域内の放置自転車等の移動・保管・返還及び駐輪指導等を実施した。 移動台数 延 340台	9,534,000	9,128,649
4. 自転車駐車場運営管理経費【環境政】 延駐輪台数 中筋自転車駐車場 164,134台 高の原第一自転車駐車場 20,025台 高の原第二自転車駐車場 157,741台 高の原第三自転車駐車場 158,274台 高の原第四自転車駐車場 41,452台	70,959,000	69,025,775
		(翌年度繰越額) 120,745,000

目 3. 環境対策費

当初予算額	383,797,000
補正予算額	0
流用等	△4,800,000
現計予算額	378,997,000

決算額		109,180,632		
財源内訳	国	14,100,000	県	1,500,000
	使	417,000	財	285,000
	諸	7,466,271		
			一	85,412,361

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 環境保全対策経費【人事・廃対策・環境政】 環境保全への意識付け及び実践行動をより一層つなげるため、令和4年度まで回収していた陶磁器製食器類に加えてガラス製食器類も回収し、配布イベントも広く周知した。	5,211,000	4,718,767
2. 環境政策経費【環境政】 市民や学生を対象として、市民環境講座、環境出前講座、自然体験講座を実施し、次世代の省エネルギー、エコライフスタイルを推進するため、市立小学校3年生全クラスを対象に、「ECOキッズ!ならの子ども」事業を実施した。	1,940,000	1,541,283
3. 地球温暖化対策経費【環境政】 地球温暖化対策として、国民運動「COOL CHOICE (=賢い選択)」の普及啓発の一環として「エコアイデアコンテスト」事業を実施した。また、交通部門における温室効果ガスの排出量を削減するため、EVバス導入費用に対して補助金を交付した。	72,556,000	72,396,778

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																														
<p>4. エネルギー政策経費 【環境政】</p> <p>地球温暖化対策として電気自動車用の充電設備の維持・管理を行った。</p> <p>市民共同発電所事業費補助や民間事業者による再エネ・省エネ設備の導入に対する補助により、地球温暖化対策への取組を支援したほか、公共施設において太陽光発電設備・蓄電池設備の導入を進めた。民間事業者による再エネ・省エネ導入は、資材調達等に見込み以上の時間を要し、また公共施設への再エネ設備の導入は事業者選定に不測の日数を要したため、それぞれ翌年度に繰越を行った。</p> <p>2050年にカーボンニュートラルを実現するための将来ビジョンを示した、「奈良市ゼロカーボン戦略」を策定したほか、2030年度までに奈良市全域の温室効果ガス排出量の2013年度比50%削減を目指し、奈良市自らの事務及び事業に関する温室効果ガス排出量削減に係る計画である「奈良市地球温暖化対策庁内実行計画（第5次）」を策定した。また、「奈良市ゼロカーボン戦略」に基づく具体的なアクションプランの作成を進めたが、検討に時間を要したため翌年度に繰越を行った。</p>	289,333,000	21,269,702																														
<p>5. 環境審議会経費 【環境政】</p> <p>環境審議会を開催した。</p>	577,000	546,200																														
<p>6. 環境美化対策経費 【環境政】</p> <p>ポイ捨て防止に関する条例に基づき、国際文化観光都市及び世界遺産を有する都市としてふさわしいまちの美観の維持・増進に努めた。</p> <p>また、「おもてなしの心の醸成」の一環として、路上喫煙禁止地域を設け、路上喫煙の防止を図るとともに安全で快適な生活環境の確保に努めた。</p>	4,171,000	4,052,525																														
<p>7. 産業廃棄物等対策経費 【廃対策】</p> <p>産業廃棄物処理業許可・届出の事務を行うとともに、事業者への廃棄物処理に関する法令等の周知により、産業廃棄物の適正処理を推進した。</p>	461,000	285,620																														
<p>8. 自動車リサイクル等推進経費 【廃対策】</p> <p>自動車リサイクル法に係る業者登録・許可事務を行うとともに、使用済自動車の適正処理を推進した。</p>	401,000	349,446																														
<p>9. 産業廃棄物適正処理推進経費 【廃対策】</p> <p>産業廃棄物の排出事業者・処理業者を指導・啓発・育成することにより、適正処理の推進を図るとともに、パトロールの実施等により、不法投棄・野焼きなど不適正処理の早期発見、未然防止に努めた。</p>	4,347,000	4,020,311																														
		(翌年度繰越額) 167,418,000																														
<p>目 4. 防災対策費</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>90,606,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>24,227,000</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>114,833,000</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="3">90,027,235</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>4,565,000</td> <td>債</td> <td>6,900,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>78,562,235</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	当初予算額	90,606,000	補正予算額	0	流用等	24,227,000	現計予算額	114,833,000	決算額		90,027,235			財源内訳	国	4,565,000	債	6,900,000							一	78,562,235						
当初予算額	90,606,000																															
補正予算額	0																															
流用等	24,227,000																															
現計予算額	114,833,000																															
決算額		90,027,235																														
財源内訳	国	4,565,000	債	6,900,000																												
			一	78,562,235																												

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 防災会議経費【危機管】 地域防災計画の修正に係る意見照会や、市や関係機関の防災への取組に関する情報交換等のための防災会議を開催した。	248,000	93,626
2. 地域防災計画経費【危機管】 防災体制を強化するため、関連計画等の改定内容や市の体制を反映し、地域防災計画の見直しを実施した。	484,000	484,000
3. 防災対策経費【危機管】 (1)非常用食糧など災害対応のための備蓄の充実 (2)大規模災害に備えた計画的備蓄のための防災備蓄倉庫の整備 (3)避難所における避難者の受付システムの整備 (4)ハザードマップの作成、印刷及び配布 (5)視覚障害者（1級、2級）への防災情報等の伝達手段としての緊急告知ラジオの配付 (6)防災備蓄倉庫の設置（翌年度へ繰越）	91,518,000	74,250,493
4. 防災訓練経費【危機管】 市全体の防災力向上のため、市職員や住民、防災関係機関の参加のもと、総合防災訓練を開催した。	863,000	695,141
5. 国民保護対策経費【危機管】 国民保護計画の変更のために庁内関係各課への意見照会及び素案を作成し、奈良県への事前協議を実施した。	218,000	0
6. 被災地支援対策経費【危機管】 令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災地支援のため、救援物資（飲料水等）の輸送を実施した。	21,502,000	14,503,975
		(翌年度繰越額) 10,229,000

目 5. 文化振興費

当初予算額	1,056,491,000
補正予算額	11,059,000
流用等	△9,626,000
現計予算額	1,057,924,000

決算額		1,038,152,073		
財源内訳	国	7,789,000	使	87,841,315
	財	2,096,140	諸	3,731,932
			一	936,693,686

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 文化振興事務経費【文化振】	3,516,000	1,790,603

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>2. 文化振興事業経費 【人事・文化振】</p> <p>(1)「第五回入江泰吉記念写真賞」、「第五回ならPHOTOCONTEST」の開催にあたり、入江泰吉記念写真賞実行委員会に負担金を支出した。</p> <p>(2)「古都祝奈良2023-2024」の開催にあたり、奈良市アートプロジェクト実行委員会に負担金を支出した。演劇を主軸としたアートプロジェクトを開催し、文化を通じた新たな価値の創造を図った。</p> <p>参加者数 延 6,560人</p>	15,697,000	15,206,783
<p>3. 写真美術館管理経費 【文化振】</p> <p>入江泰吉記念奈良市写真美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた美術を鑑賞し、創造活動を行う機会を充実させるとともに施設の効率的な運営管理を行い、芸術文化の振興を図った。</p> <p>観覧者数 延 14,891人</p>	127,267,000	125,329,845
<p>4. 名勝大乘院庭園文化館管理経費 【文化振】</p> <p>名勝大乘院庭園文化館の指定管理者に(株)奈良ホテルを指定し、由緒ある歴史的環境の中で、市民・観光客に安らぎの場を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。</p> <p>利用者数 延 29,443人</p>	12,360,000	12,360,000
<p>5. 文化振興補助経費 【文化振・都地域】</p> <p>文化団体が実施する事業への補助を行い、市民文化の向上を図った。</p>	35,283,000	28,308,000
<p>6. 彫刻のあるまちづくり経費 【文化振】</p> <p>彫刻等11基の維持管理を行った。</p>	554,000	470,669
<p>7. 音声館運営管理経費 【文化振】</p> <p>音声館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、わらべうたをキーワードに世代を超えて市民が参加し、交流する文化活動の拠点としての役割を充実させるとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。</p> <p>利用者数 延 43,470人</p>	48,769,000	48,317,023
<p>8. なら100年会館運営管理経費 【文化振】</p> <p>なら100年会館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団、地下駐車場の指定管理者に日本パーキング(株)を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞したり、自ら文化活動に取り組むことができる場や機会の拡充を図るとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。</p> <p>利用者数 延 225,053人</p>	459,888,000	459,053,591
<p>9. ならまちセンター管理経費 【文化振】</p> <p>ならまちセンターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、ならまちの中心的な施設として、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会づくりに寄与し地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。</p> <p>利用者数 延 111,041人</p>	128,833,000	126,356,710
<p>10. 旧最勝院文化施設管理経費 【文化振】</p> <p>旧最勝院の維持管理を行った。</p>	696,000	691,332



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>11. 西部会館市民ホール管理経費 【文化振】</p> <p>西部会館市民ホールの指定管理者に（公財）奈良市生涯学習財団を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。</p> <p>利用者数 延 34,116人</p>	55,823,000	55,398,359
<p>12. 北部会館市民文化ホール管理経費 【文化振】</p> <p>北部会館市民文化ホールの指定管理者に（社福）奈良市社会福祉協議会を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。</p> <p>利用者数 延 46,246人</p>	22,979,000	22,977,459
<p>13. 奈良市杉岡華邨書道美術館管理経費 【文化振】</p> <p>奈良市杉岡華邨書道美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、質の高い芸術に接する機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、書道文化の振興を図った。</p> <p>観覧者数 延 4,676人</p>	35,716,000	35,716,000
<p>14. 奈良市美術館運営管理経費 【文化振】</p> <p>奈良市美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市展ならや企画展などの開催のほか、市民ギャラリーとして展示室の貸出しを行うなど、施設の効率的な運営管理を行い、美術文化の振興を図った。</p> <p>利用者数 延 56,455人</p>	54,983,000	54,981,762
<p>15. 都祁交流センター運営管理経費 【都地域】</p> <p>都祁交流センターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞できる機会の提供や地域間交流の促進など、都祁地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。</p> <p>利用者数 延 12,187人（ホール等 11,027人、図書室 1,160人）</p>	29,724,000	28,367,935
<p>16. 入江泰吉旧居管理経費 【文化振】</p> <p>入江泰吉旧居の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、入江氏の仕事ぶりや暮らし、美意識に触れる機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。</p> <p>入館者数 延 5,744人</p>	10,682,000	10,682,000
<p>17. 東アジア文化都市事業経費 【人事・文化振】</p> <p>「東アジア文化都市2016奈良市」の成果を未来へとつなげるため、中国や韓国のパートナー都市等と文化交流プログラムを行い、大学生や高校生等を対象とした青少年交流を行った。</p> <p>日本人参加者 延 93人 中韓参加者 延 58人</p>	11,154,000	8,488,994
<p>18. 文化振興施設維持補修経費 【文化振】</p> <p>文化施設の維持補修を行った。</p>	4,000,000	3,655,008



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. まち・ひと・しごと創生基金経費【総合政】	70,000,000	53,100,000

款 2. 総務費 項 3. 徴税费

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 税務総務費																															
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>863,474,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>194,015,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>1,057,489,000</td></tr> </table>	当初予算額	863,474,000	補正予算額	194,015,000	流用等	0	現計予算額	1,057,489,000		<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">850,624,558</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>県</td><td>566,783,394</td><td>諸</td><td>161,960</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td><td>283,679,204</td></tr> </table>	決算額	850,624,558			財源内訳	県	566,783,394	諸	161,960											一	283,679,204
当初予算額	863,474,000																														
補正予算額	194,015,000																														
流用等	0																														
現計予算額	1,057,489,000																														
決算額	850,624,558																														
財源内訳	県	566,783,394	諸	161,960																											
			一	283,679,204																											
1. 職員の人件費【人事】	569,515,000	551,735,798																													
2. 税務事務経費【市民税・資産税・納税】 (1)各種税務協議会との連携を密にして税務情報等の収集調整を行い、税務職員の資質向上を図り、市民に信頼される税務行政の推進に努めた。 (2)各種税務協議会に参加し、円滑な税務事務の運営を図った。	7,668,000	7,100,517																													
3. 固定資産評価審査委員会経費【市民税】 中立的かつ専門的な立場から固定資産評価に対する審査申出の対応及びその他の事務を行うため委員会の運営を行った。	298,000	95,700																													
4. 心のふるさと応援寄附促進経費【納税】 奈良市のふるさと応援寄附制度について広く周知するため、インターネットによる広告の実施や各種イベントにおいてパンフレット・啓発ティッシュを配布するなどPR活動を行い寄附額拡大を図ったほか、宿泊や観光で利用できる電子クーポン等の返礼品の種類を充実させ、更なる市の魅力発信やお礼の記念品の拡充を図った。	480,008,000	291,692,543																													
目 2. 賦課徴収費																															
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>616,082,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>120,452,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>736,534,000</td></tr> </table>	当初予算額	616,082,000	補正予算額	120,452,000	流用等	0	現計予算額	736,534,000		<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">703,818,458</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>国</td><td>68,195,600</td><td>使</td><td>11,299,400</td></tr> <tr><td>諸</td><td>92,112,720</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td><td>532,210,738</td></tr> </table>	決算額	703,818,458			財源内訳	国	68,195,600	使	11,299,400	諸	92,112,720									一	532,210,738
当初予算額	616,082,000																														
補正予算額	120,452,000																														
流用等	0																														
現計予算額	736,534,000																														
決算額	703,818,458																														
財源内訳	国	68,195,600	使	11,299,400																											
	諸	92,112,720																													
			一	532,210,738																											

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 賦課事務経費【人事・市民税・資産税】</b> 課税客体の完全な把握と適正かつ公平な課税事務の推進に努め、電子計算処理システムやアウトソーシングによる課税事務の合理化で、行政事務の処理量の増大に対処した。また、税務事務のシステム標準化に対応するため、BPR検討を実施し、移行作業に着手した。 総合税システム改修について、当初の森林環境への対応に加え、令和6年度個人住民税の定額減税への対応も必要となったことから、翌年度へ繰越を行った。	323,295,000	306,344,472
<b>2. 自主納税促進経費【人事・納税】</b> 市税の収納率向上を図るため、奈良しみんだより等による自主納税意識の啓発を行うとともに、口座振替納付の普及・拡大に努めた。また、納税者の利便性と収納環境の整備のため、金融機関・市窓口・コンビニエンスストアに収納窓口を設置するほか、スマートフォン決済アプリや地方税共通納税システムの運用により、市民サービスの向上を図った。	345,282,000	340,040,469
<b>3. 滞納整理経費【人事・納税・滞納整】</b> (1)市税の滞納整理を進めるため、文書催告や納税指導を行い、なお納税に応じない滞納者に対して、給与・預貯金・不動産等の差押え及び公売等の滞納処分を実施し、徴収強化を図った。また、滞納早期から催告等の納税勧奨を行い、新規滞納の発生並びに滞納の長期化及び高額化の抑制を図り、徴収率向上に努めた。 (2)地方自治法施行令第158条の規定により、債権回収業務の委託が可能とされる債権の一部を対象に、弁護士法人へ回収等の業務を委託し、税外未収債権の縮減を図った。	67,957,000	57,433,517
		(翌年度繰越額) 6,000,000

## 款 2. 総務費 項 4. 戸籍住民基本台帳費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																												
<b>目 1. 戸籍住民基本台帳費</b> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,116,886,000</td> <td colspan="3" rowspan="4"> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">988,731,824</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源内訳</td> <td>国</td> <td>441,671,353</td> <td>使</td> <td>74,538,705</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>18,530</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>472,503,236</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>131,775,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>1,248,661,000</td> </tr> </table>	当初予算額	1,116,886,000	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">988,731,824</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源内訳</td> <td>国</td> <td>441,671,353</td> <td>使</td> <td>74,538,705</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>18,530</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>472,503,236</td> </tr> </table>			決算額		988,731,824		財源内訳	国	441,671,353	使	74,538,705	諸	18,530					—	472,503,236	補正予算額	131,775,000	流用等	0	現計予算額	1,248,661,000		
当初予算額	1,116,886,000	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">988,731,824</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源内訳</td> <td>国</td> <td>441,671,353</td> <td>使</td> <td>74,538,705</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>18,530</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>472,503,236</td> </tr> </table>				決算額		988,731,824			財源内訳	国	441,671,353	使	74,538,705	諸	18,530					—	472,503,236							
決算額						988,731,824																								
財源内訳	国					441,671,353	使	74,538,705																						
	諸				18,530																									
			—	472,503,236																										
補正予算額	131,775,000																													
流用等	0																													
現計予算額	1,248,661,000																													
<b>1. 職員の人件費【人事】</b>	221,008,000	213,848,439																												

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 戸籍住民基本台帳事務経費 【人事・市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】 (1)戸籍事務及び住民基本台帳事務について、かんたん窓口システムの運用や市民課窓口業務の民間委託に加えて、住民票及び戸籍の証明書等のオンライン申請を実施し、市民サービスの向上に努めた。 (2)社会保障・税番号制度に基づき、マイナンバーカード等の発行を行った。 (3)各種証明書のコンビニ交付を行った。 (4)振り仮名記載の戸籍等システム改修（翌年度へ繰越）	1,026,651,000	774,035,799
3. 印鑑登録事務経費 【市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】	945,000	806,727
4. 中長期在留者住居地届出等事務経費 【市民】	57,000	40,859
		(翌年度繰越額) 25,828,000

## 款 2. 総務費 項 5. 選挙費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																														
目 1. 選挙管理委員会費 <table border="1" data-bbox="199 945 619 1173" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>59,919,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>1,350,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>61,269,000</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="689 945 1406 1229" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="3">56,857,757</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>県</td> <td>73,949</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>56,783,808</td> </tr> </table>	当初予算額	59,919,000	補正予算額	1,350,000	流用等	0	現計予算額	61,269,000	決算額		56,857,757			財源内訳	県	73,949													—	56,783,808		
当初予算額	59,919,000																															
補正予算額	1,350,000																															
流用等	0																															
現計予算額	61,269,000																															
決算額		56,857,757																														
財源内訳	県	73,949																														
			—	56,783,808																												
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【人事・選挙管】	59,632,000	55,738,880																														
2. 選挙管理委員会経費 【選挙管】 委員会の運営、選挙人名簿の調製を行った。	1,459,000	1,020,944																														
3. 選挙啓発経費 【選挙管】 明るい選挙の啓発のため、市内高校等を対象とした出前授業の実施やポスターコンタクトの応募作品の募集など選挙の常時啓発を行った。	28,000	23,984																														
4. 在外選挙人名簿登録事務経費 【選挙管】 在外選挙人名簿への登録を行った。	150,000	73,949																														

目 2. 知事及び県議会議員選挙費

当初予算額	157,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	157,000,000

決算額		117,024,471		
財源内訳	県	117,024,471		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 知事及び県議会議員選挙経費 【人事・選挙管】 令和5年4月9日執行	157,000,000	117,024,471

款 2. 総務費 項 6. 統計調査費

目 1. 統計調査総務費

当初予算額	14,962,000
補正予算額	△2,897,000
流用等	0
現計予算額	12,065,000

決算額		10,128,177		
財源内訳				
			—	10,128,177

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	11,950,000	10,070,452
2. 統計調査事務経費 【総務】 各種統計情報の収集・提供を行った。	115,000	57,725

目 2. 統計費

当初予算額	16,328,000
補正予算額	293,000
流用等	0
現計予算額	16,621,000

決算額		12,916,702		
財源内訳	県	11,954,561		
			—	962,141

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 経済センサス調査区管理事務経費 【総務】 令和5年度経済センサス調査区管理に係る事務を実施した。	44,000	20,680
2. 住宅・土地統計調査経費 【人事・総務】 令和5年住宅・土地統計調査を実施した。	16,476,000	12,809,733

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 農林業センサス経費 【総務】 2025年農林業センサスに係る準備事務を実施した。	12,000	4,400
4. 統計調査員確保対策経費 【総務】 統計調査員を確保するため、調査員通信を発行する等の事業を実施した。	89,000	81,889

## 款 2. 総務費 項 7. 監査委員費

目 1. 監査委員費		決算額		63,872,927	
当初予算額	58,661,000	財源内訳			
補正予算額	3,362,000				
流用等	3,498,000				
現計予算額	65,521,000				
				一	63,872,927

  

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【人事・監査】	60,546,000	59,191,767
2. 監査委員経費 【監査】 市の財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理等についての各種監査事務を執行するとともに、全国都市監査委員会、奈良県都市監査委員会、中核市監査（委員）事務局連絡会での研修等による情報収集により知識の向上に努めた。 また、損害賠償請求事件が和解により終了したことに伴い弁護士報酬金を支出した。	4,975,000	4,681,160

## 款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費

目 1. 社会福祉総務費		決算額		(3,080,000) 6,084,235,423		
当初予算額	1,216,127,000	財源内訳	国	4,887,965,316	県	14,676,000
補正予算額	6,338,412,000		使	981,750	繰入	7,800,000
流用等	0		繰越	(3,080,000) 3,080,000	諸	6,530,000
現計予算額	(3,080,000) 7,557,619,000				一	(0) 1,163,202,357

  

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	864,864,000	844,069,426

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 社会福祉事務経費 【福政策・障福祉・保護・長寿福・福祉医・介護福】 (繰越分) 医療費助成の現物給付を小中学生まで年齢拡大することに伴うシステム改修を行った。	(3,080,000)	(3,080,000)
(現年度分) (1)各種福祉事業の実施、啓発に係る事務 (2)国県支出金精算に伴う返還金 (3)奈良市権利擁護センター運営委託 (4)奈良市若者サポートセンター運営委託 (5)「避難行動要支援者名簿」作成	240,680,000	237,695,790
3. 再犯防止等推進経費 【福政策】 再犯防止推進に係る事業を実施し、関係団体との連携を取りながら、啓発活動などに協力した。	222,000	22,140
4. 社会福祉協議会経費 【福政策】 各種福祉事業を行っている奈良市社会福祉協議会に対し、運営活動補助を行った。	116,442,000	101,398,737
5. 社会福祉法人利子補給経費 【福政策】 社会福祉法人に対し、その社会福祉施設建設のための借入金に係る利子を助成し負担を軽減した。	2,356,000	2,298,108
6. 福祉団体助成経費 【都地域・福政策】 地域福祉行政推進の一翼を担う各関係福祉団体の育成のため、その事業実施及び運営に係る経費を助成した。	1,145,000	1,145,000
7. 生活保護事務経費 【人事・保護】 生活保護施行事務を行った。	40,594,000	36,144,189
8. 国民生活基礎調査経費 【保護】 国民生活基礎調査を行った。	492,000	128,990
9. 住民税非課税世帯支援給付金事業経費 【福政策】 令和5年度住民税均等割非課税世帯へ1世帯あたり3万円及び7万円の給付金支給を行った。事業の実施期間に合わせて翌年度へ繰越を行った。	4,934,402,000	4,287,214,680
10. 指導監査事務経費 【法ガバ】 社会福祉法人・施設の円滑な運営、高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉など福祉サービスの質の確保を図るため、関係法令に基づき指導監査等を行った。	333,000	236,863
11. 低所得者支援・定額減税補足給付金事業経費 【福政策】 令和5年度住民税均等割のみ課税世帯へ1世帯あたり10万円の給付金支給を行った。また、非課税世帯及び均等割のみ課税世帯のうち、18歳以下の子どもがいる世帯に対し子ども1人につき5万円の支給を行った。事業の実施期間に合わせて翌年度へ繰越を行った。	1,200,000,000	434,309,560
12. 行旅死亡人取扱経費 【保護】 行旅死亡人の納骨及び安置供養を行った。	3,482,000	2,662,394



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
13. 健康管理支援事業経費 【人事・保護】 被保護者の健康管理支援を行った。	4,265,000	3,792,597
14. 社会福祉審議会経費 【福政策・子政策・子相談】 奈良市社会福祉審議会委員を新たに委嘱し、担当専門部会を決定した。その後各部会に分かれ社会福祉に関する事項について、調査及び審議を行った。 また、児童相談所業務について、調査及び審議を行った。	1,570,000	955,477
15. 中国残留邦人等地域生活支援経費 【保護・長寿福】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律の施行に要する経費を執行した。	2,367,000	1,153,278
16. 民生金庫貸付金 【保護】 奈良市民生児童委員協議会連合会が運営する民生金庫に対し、運営資金の貸付を行った。	500,000	500,000
17. 行旅人援護経費 【保護】 旅費等に困窮する行旅者に対し、一時援護金を給付した。	100,000	15,500
18. 住居確保給付金経費 【福政策】 離職、廃業又は休業等での減収により経済的に困窮し、住宅を喪失するおそれのある者に対して住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。	14,305,000	2,892,800
19. 自立相談支援事業経費 【福政策】 生活困窮者が困窮状態から早期に脱却するための、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な伴走型の自立支援事業を実施した。また、就労支援事業ではカウンセリング、研修等で就労意欲を喚起し、就労に必要な知識や技能取得のための訓練も行ったうえで、対象者の状況に応じた雇用先を開拓することで就労につなげ、再び困窮状態に陥ることなく最終的に安定的な自立生活を営めるように支援を行った。	57,508,000	57,503,150
20. 都祁福祉センター管理運営経費 【長寿福】 都祁福祉センターの管理運営を行った。	35,918,000	35,917,850
21. 月ヶ瀬福祉センター管理運営経費 【長寿福】 月ヶ瀬福祉センターの管理運営を行った。	30,139,000	30,125,894
22. 介護保険社会福祉法人利用料減額助成経費 【介護福】 減免実施法人 20法人 助成対象法人 3法人	1,655,000	973,000
23. 福祉医療費資金貸付金経費 【福祉医・子育て】 福祉医療受給資格該当者の医療費貸付金制度の利用がなかった。	1,200,000	0
		(翌年度繰越額) 887,357,000

目 2. 民生委員費

当初予算額	70,031,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	70,031,000

決算額		68,316,386		
財源内訳	国	2,497,000	諸	112,050
			一	65,707,336

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 民生委員事務経費 【福政策】 民生委員・児童委員の専門知識の習得のための会議・研修を行った。また、民生委員・児童委員の委嘱・解嘱の事務を行った。	6,363,000	5,797,806
2. 民生委員活動経費 【福政策】 各民生委員・児童委員、地区会長、地区民生委員・児童委員協議会に対する活動費用の支給及び奈良市民生児童委員協議会連合会の事業実施に対する助成を行った。また、民生委員協力員の試行的運用を開始し、活動費用の支給を行った。 民生委員・児童委員 778人 46地区 民生委員協力員 23人	63,526,000	62,508,100
3. 民生委員推薦会経費 【福政策】 民生委員・児童委員候補者の推薦決定の推薦会を随時書面開催した。	142,000	10,480

目 3. 障害者福祉費

当初予算額	14,852,795,000
補正予算額	921,397,000
流用等	0
現計予算額	15,774,192,000

決算額		15,401,177,817		
財源内訳	国	7,063,766,192	県	3,879,414,629
	諸	99,111,288		
			一	4,358,885,708

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 心身障害者福祉事務経費 【人事・障福祉】 心身障害者の福祉を推進していくための各種事業実施に係る事務を行った。	66,295,000	59,579,293
2. 障害福祉サービス事業者指定等事務経費 【障福祉】 指定障害福祉サービス事業者等の指定及び指導・監督等の業務を行った。	3,943,000	2,907,482
3. 心身障害者広報等発行経費 【障福祉】 視覚障害者に必要な行政情報等を提供するため、奈良しみんだよりなどの広報誌の点字版及び音声版をボランティア団体と協働で制作し、希望者に配布した。	938,000	808,446

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>4. 障害者支援施設等感染拡大防止経費 【障福祉】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等のため、陽性者が発生した事業所に対して、サービスの継続を支援する事業を行った。</p>	6,500,000	1,544,000
<p>5. 心身障害者医療費助成経費 【福祉医】 身体障害者手帳1・2級または療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額の一部を助成し、心身障害者の健康増進に努めた。 助成件数 延 94,092件</p>	554,227,000	512,448,436
<p>6. 障害者支援施設等安全対策事業経費 【障福祉】 子どもの安全を守るため万全の対策を講じ、子どもを預けている保護者の不安解消を図るため、障害児通所支援事業所に対して、送迎用車両への安全装置等の設置等を支援する事業を行った。</p>	14,875,000	10,544,000
<p>7. 障害者虐待防止対策支援事業経費 【人事・障福祉】 障害者に対する虐待の防止等を行うため、地域における連携体制の整備や支援体制の強化を行った。</p>	5,329,000	4,128,677
<p>8. 重度心身障害者老人等医療費助成経費 【福祉医】 後期高齢者医療制度による医療を受けている人で、身体障害者手帳1・2級または療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額の一部を助成し、高齢の心身障害者の健康増進に努めた。 助成件数 延 79,652件</p>	356,695,000	265,661,205
<p>9. 特別障害者手当等給付経費 【障福祉】 20歳以上の在宅重度重複障害者で、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に対する特別障害者手当、20歳未満の日常生活において常時介護を必要とする障害者に対する障害児福祉手当、障害基礎年金に移行できない重度障害者に対する福祉手当を支給した。 特別障害者手当支給人数 延 5,043人 障害児福祉手当支給人数 延 2,648人 福祉手当支給人数 延 60人</p>	181,584,000	181,583,500
<p>10. 福祉タクシー助成経費 【障福祉】 重度心身障害者（児）の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシーの利用料金を一部助成した。</p>	12,000,000	8,041,200
<p>11. 友愛バス優遇措置事業経費 【障福祉】 障害者手帳所持者に対し、奈良交通バス市内路線の優待乗車を実施した。</p>	134,000,000	134,000,000
<p>12. 障害者訪問理美容サービス事業経費 【障福祉】 在宅の重度心身障害者に対し、理容師が訪問して行う理髪について助成した。 利用回数 27回</p>	98,000	67,500
<p>13. 障害者等位置情報サービス事業経費 【障福祉】 障害の特性上、行方不明になる可能性のある人に対し、早期発見による事故等防止のためGPS情報端末貸出を補助する事業を実施し相談対応を行ったが申請には至らなかった。</p>	938,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
14. 福祉団体助成経費 【障福祉】 障害者の自立活動を促進し、福祉を増進することを目的に障害者団体の運営を補助した。	1,080,000	967,733
15. 身体障害者自動車改造助成経費 【障福祉】 身体障害者に対し、自動車の改造に要した経費の一部を助成した。 助成件数 3件	500,000	300,000
16. 軽度・中等度難聴児補聴器購入助成経費 【障福祉】 身体障害者手帳の交付対象外である軽度・中等度の難聴児の言語、コミュニケーション能力の習得及び学習機会の確保を図り、健全な発達を支援するため補聴器の購入費用の一部を助成した。	1,894,000	1,894,000
17. 精神障害者医療費助成経費 【障福祉】 精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者に対し、医療費の一部を助成し健康の保持及び増進を図った。	268,934,000	268,565,556
18. 自立支援給付事務経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、各種事業の給付事務を行った。	20,776,000	16,954,802
19. 障害者介護給付費等支給審査会経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、市町村審査会を運営した。 認定審査会開催 59回	19,782,000	15,855,929
20. 介護給付費等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで介護の支援を受ける場合（居宅介護等）に費用を支給した。	6,730,920,000	6,730,919,369
21. 訓練等給付費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで訓練等の支援を受ける場合（自立訓練等）に費用を支給した。	3,228,073,000	3,106,861,580
22. 地域相談支援経費 【障福祉】 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、院内での対面支援の制限等があり、利用者がいなかった。	2,511,000	0
23. 計画相談支援経費 【障福祉】 障害福祉サービス又は地域相談支援を利用する全ての障害者を対象に、サービス支給決定時のサービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直しについて、計画相談支援給付費を支給した。	145,000,000	137,311,261
24. 高額障害福祉サービス等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、同一世帯に障害福祉サービスを利用する者が複数いる場合等に、世帯の負担を軽減する観点から、償還払い方式により、世帯における利用者負担の軽減を図った。	12,000,000	6,076,394

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>25. 自立支援医療費支給経費 【障福祉】</p> <p>(1)更生医療 障害者総合支援法に基づき、18歳以上で身体に障害があって、手術などにより障害の程度を軽くしたり、除去したり、障害の進行を防ぐことが可能な治療をする人に、保険診療の自己負担分（入院の食事代を除く。）を助成した。</p> <p>(2)精神通院医療 精神障害を持ち、継続的に入院によらない精神医療を受ける人の医療費を助成した。</p>	675,727,000	645,847,363
<p>26. 療養介護医療費支給経費 【障福祉】</p> <p>障害者総合支援法に基づき、医療を必要とし、常時介護を必要とする人が医療施設で受ける医療費を助成した。</p>	66,241,000	62,611,544
<p>27. 補装具給付経費 【障福祉】</p> <p>障害者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等（義肢、装具、車椅子等）の購入又は修理に要した費用を支給した。</p> <p>交付・修理件数 延 789件</p>	86,920,000	86,919,852
<p>28. 相談支援事業経費 【障福祉】</p> <p>障害者等、障害児の保護者又は障害者等の介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報提供等や権利擁護のために必要な援助を行った。また、奈良市地域自立支援協議会を設置し、地域の相談支援体制やネットワークの構築を行った。</p>	115,600,000	104,853,227
<p>29. 意思疎通支援事業経費 【人事・障福祉】</p> <p>障害者総合支援法に基づき、聴覚障害者及びその者とのコミュニケーションを必要とする者のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者等を派遣する事業を実施することにより、聴覚障害者の自立と社会参加を促進し、福祉の増進を図った。</p> <p>手話通訳件数 584件</p>	17,168,000	15,167,771
<p>30. 日常生活用具等給付経費 【障福祉】</p> <p>障害者総合支援法に基づき、在宅の障害者（児）に対し、自立生活支援用具等を給付することにより、日常生活の便宜を図り、福祉の増進を図った。</p> <p>給付件数 延 8,643件</p>	94,000,000	89,735,035
<p>31. 移動支援経費 【障福祉】</p> <p>屋外での移動が困難な障害のある人について、外出のための支援を行った。</p>	282,162,000	282,161,100
<p>32. 地域活動支援センター事業経費 【障福祉】</p> <p>創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することで、障害者等の地域生活支援の促進を図った。</p>	19,522,000	15,385,043
<p>33. 福祉ホーム運営等事業経費 【障福祉】</p> <p>利用者が無かったため、補助の該当がなかった。</p>	110,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>34. 訪問入浴サービス事業経費 【障福祉】</p> <p>障害者総合支援法に基づき、入浴の機会に乏しい在宅の重度障害者（児）に対し、居宅に移動式の入浴セットを持ち込み入浴サービスを行うことにより当該障害者等の健康の増進と衛生の保持を図った。</p> <p>利用回数 延 945回</p>	12,000,000	11,563,750
<p>35. 日中一時支援事業経費 【障福祉】</p> <p>障害者に対し、活動の場の提供、社会適応訓練、入浴サービス及び給食サービスを提供することにより、日中における活動の場の確保及び障害者を日常的に介護している家族の就労支援と一時的な休息のために日中一時支援事業を実施した。</p>	9,800,000	6,858,080
<p>36. 成年後見制度利用支援事業経費 【障福祉】</p> <p>判断能力が不十分な障害者の保護のため、成年後見制度の申立て等を実施した。</p> <p>申立て件数 10件</p>	3,013,000	2,284,157
<p>37. 理解促進研修・啓発事業経費 【障福祉】</p> <p>改正障害者差別解消法施行による合理的配慮の義務化について、事業者の会報等やしみんだより特集記事で啓発した。また、パネル展示（障害者週間（12月3日～9日））やオンデマンドセミナーの配信も実施した。</p>	135,000	134,072
<p>38. 障害者等自発的地域活動支援事業経費 【障福祉】</p> <p>障害者等やその家族、地域住民等が自発的に行う活動に対する支援（地域生活支援事業の必須事業）を行った。</p>	100,000	100,000
<p>39. 重度障害者就労支援事業経費 【障福祉】</p> <p>要件を満たした利用者がなかった。</p>	4,140,000	0
<p>40. 障害児支援給付事務経費 【障福祉】</p> <p>障害児相談支援を行うに当たり必要となる事務を行った。</p>	12,000,000	11,062,163
<p>41. 障害児相談支援事業経費 【障福祉】</p> <p>児童福祉法に基づく障害児支援のうち、障害児相談支援（障害児支援利用援助及び継続障害児支援利用援助）に要した費用を支給した。</p>	72,908,000	72,907,530
<p>42. 障害児通所支援経費 【障福祉】</p> <p>児童福祉法に基づく障害児通所支援等を受けた場合の費用を支給した。</p>	2,405,686,000	2,399,942,945
<p>43. 高額障害児通所給付費支給経費 【障福祉】</p> <p>障害児通所支援に要した費用の合計額から、支給された障害児通所給付費及び特例障害児通所給付費の合計額を控除して得た額が著しく高額であるときに、高額障害児通所給付費を支給した。</p>	1,300,000	1,018,513
<p>44. 総合福祉センター運営管理経費 【障福祉】</p> <p>社会福祉事業の総合的な推進及び社会福祉活動の育成を図り、市民の福祉の増進に資する総合福祉センターの運営管理を行った。</p>	126,768,000	125,605,309

目 4. 老人福祉費

当初予算額	1,513,798,000
補正予算額	2,000,000
流用等	0
現計予算額	1,515,798,000

決算額		1,426,036,819		
財源内訳	国	192,461,000	県	94,693,000
	分	39,779,884	使	3,447,140
	繰入	417,000	諸	915,000
			一	1,094,323,795

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 老人福祉事務経費 【長寿福・介護福】	50,550,000	48,963,922
2. 軽費老人ホーム運営費補助事業経費 【介護福】 市内の軽費老人ホームを設置する事業者に、運営に要する経費について補助金を交付し、福祉の増進を図った。 対象 13施設	320,019,000	298,423,725
3. 老人保護施設措置経費 【長寿福】 養護老人ホーム11施設に、延93人を入所措置した。	202,470,000	188,912,145
4. 老人福祉施設整備指導監督事務経費 【介護福】 介護保険サービス事業者の選定及び適正な運営のための指導を行った。	2,613,000	1,441,654
5. 万年青年クラブ活動経費 【長寿福】 市内万年青年クラブの活動に対し補助し、高齢者福祉の向上に努めた。 クラブ数 168クラブ 市連合会 1クラブ 地区連合会 23クラブ	15,150,000	13,275,254
6. 長寿お祝い事業経費 【長寿福】 高齢者が生きがいを感じ、希望を持って健康で明るい生活を送っていただくため、満100歳の誕生日にお祝い品を贈り、長寿をお祝いした。	1,023,000	835,669
7. ななまるカード優遇措置事業経費 【長寿福】 70歳以上の高齢者に「ななまるカード」を交付し、市内奈良交通バスの優待乗車、社寺拝観料などの優遇措置を行い、高齢者福祉の増進に努めた。また、長寿健康ポイント事業の実施により、健康寿命の延伸を図った。	309,270,000	297,166,272
8. 訪問理美容サービス事業経費 【長寿福】 利用回数 延 1,333回	3,378,000	3,370,062
9. 医療機関送迎サービス事業経費 【長寿福】 月々瀬地域の在宅で概ね65歳以上で、老衰、心身の障害や傷病等のために、一般の公共交通機関の利用が困難な人に医療機関への送迎を実施した。 利用者 26人	898,000	888,170
10. 認知症施策推進事業経費 【福政策】 国の予算が繰り越されたため、翌年度へ繰越を行った。	2,000,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
11. 南福祉センター路線バス運行経費 【長寿福】 南福祉センターへのアクセスとしてセンター利用者用の無料シャトルバスを運行した。	3,297,000	3,296,040
12. 介護事業者等サービス継続支援補助経費 【介護福】 在宅で高齢者を介護する者等が、新型コロナウイルス感染症に感染したことにより、介護を行うことができなくなった場合、感染症の濃厚接触者となった当該高齢者等が引き続き在宅介護を受けるための支援を行った事業者に対し協力を支払うものであるが、活用はなかった。	1,500,000	0
13. 包括的支援事業経費 【福政策】 市内13カ所の地域包括支援センターについて、その運営業務を委託した。	296,697,000	294,741,464
14. 地域介護予防活動支援事業経費 【福政策】 体操指導を行う専門職を地域へ派遣するとともに、元気ならエクササイズのボランティアポイントの付与を行い、地域における介護予防活動の実践を促進した。	1,410,000	827,450
15. 生活支援体制整備事業経費 【福政策】 生活支援コーディネーターを配置し、また協議体を設置し、各地域における支援ニーズを拾い上げるとともに、サービス提供主体の活動のマッチングを行った。	166,600,000	135,920,032
16. 高齢者虐待防止事業経費 【長寿福】 関係機関と連携し、高齢者虐待及び高齢者虐待疑い事象への対応や養護者に対する支援を行った。	158,000	137,195
17. 老人福祉センター運営管理経費 【長寿福】 老人福祉センター「東福祉センター」「西福祉センター」「北福祉センター」「南福祉センター」を運営し、生きがい対策に努めた。	129,973,000	129,824,205
18. 老人憩の家運営管理経費 【長寿福】 老人憩の家18カ所を運営し、老人に憩いの場を提供することにより生きがい対策に努めた。	8,678,000	7,899,560
19. 老人軽作業場運営管理経費 【長寿福】 郷土民芸品等の製作など、生きがい対策に努めた。	114,000	114,000
		(翌年度繰越額) 2,000,000



目 5. 後期高齢者医療費

当初予算額	4,348,935,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,348,935,000

決算額		4,348,934,400		
財源内訳				
			—	4,348,934,400

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 後期高齢者医療費負担経費 【福祉医】

後期高齢者医療制度の医療費に対して支払われる公費負担分（定率1/12）を負担した。

4,348,935,000

4,348,934,400

目 6. 遺族等援護対策費

当初予算額	4,825,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,825,000

決算額		3,654,752		
財源内訳				
			—	3,654,752

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 遺族援護事務経費 【長寿福】

慰霊塔公園において、戦没者追悼式を挙行し、戦没者の方々の冥福を祈り、永遠の平和を祈念した。また、奈良市遺族会等の団体の運営及び活動に対し補助を行った。

4,107,000

2,964,212

2. 慰霊塔公園管理経費 【長寿福】

慰霊塔公園の維持管理を行った。

718,000

690,540

目 7. 人権施策費

当初予算額	27,281,000
補正予算額	125,000
流用等	0
現計予算額	27,406,000

決算額		20,771,051		
財源内訳	県	567,000	諸	879,000
			—	19,325,051

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 人権施策事務経費 【人事・共社推】 人権が尊重されるふれあいのある社会実現のため、人権啓発集会への派遣による職員の資質向上、人権擁護委員による相談窓口の設置、犯罪被害者等の支援など人権の確立に向け総合的・計画的・効果的な事業の推進を図った。	9,995,000	9,346,331
2. 人権施策協議会経費 【共社推】 人権施策についての重要事項で調査審議を要する案件が生じた場合に協議会を開催するが、該当案件がなかった。	173,000	0
3. 非核平和都市経費 【共社推】 原爆投下日時に市庁舎塔屋の「平和の鐘」を撞鐘し黙祷及び献花を行い、市内の寺社では小・中学校児童・生徒199人が撞鐘に参加した。併せて、非核平和啓発ポスターの展示など、各種非核平和啓発事業を行い、世界の恒久平和の実現と市民意識の向上を図った。	153,000	142,855
4. 環境改善施設管理経費 【共社推】 環境改善施設の維持管理を行った。	7,146,000	6,423,259
5. 環境改善施設維持補修経費 【共社推】 環境改善施設の維持補修を行った。	9,048,000	4,237,680
6. 人権啓発事業経費 【共社推】 市民一人ひとりが人権尊重の理念に対する理解を深めるため、各種講演会、映画上映会、街頭啓発、人権啓発パネルの展示等啓発事業を行い市民の人権意識の高揚を図った。	891,000	620,926

目 8. 人権文化センター費

当初予算額	102,776,000
補正予算額	△14,000,000
流用等	0
現計予算額	88,776,000

決算額		80,422,139		
財源内訳	国	14,829,000	諸	1,363,947
			一	64,229,192

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	47,818,000	46,411,548
2. 人権文化センター管理経費 【共社推】 北人権文化センター、中人権文化センター、東人権文化センター、南人権文化センターの各施設等の維持管理を行った。また、職員について研修会に参加し資質を高めた。	37,788,000	31,912,685
3. 人権文化センター事業経費 【共社推】 各種セミナーや講座等を開催し、生涯学習の推進、地域住民の福祉の向上、住民交流の促進及び市民に対する人権啓発の推進を図った。	3,170,000	2,097,906

目 9. 高齢者福祉施設整備事業費

当初予算額	0
補正予算額	33,262,000
流用等	0
現計予算額	(48,702,000) 81,964,000

決算額		(48,057,000) 69,482,000	
財源内訳	県	(48,057,000) 69,482,000	
			(0) 0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 老人福祉施設等整備費補助事業【介護福】 (繰越分) 介護関連施設の新設費用等に対して補助金を交付した。 対象 2施設	(48,702,000)	(48,057,000)
(現年度分) 介護関連施設における介護ロボット・ICT導入費用等に対して補助金を交付した。 対象 5施設	33,262,000	21,425,000

目 10. 社会福祉施設整備事業費

当初予算額	5,400,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,400,000

決算額		4,983,000	
財源内訳	繰入	4,983,000	
			(0) 0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 社会福祉施設整備事業【長寿福】 都祁福祉センター及び月ヶ瀬福祉センターの高圧受変電設備の改修工事を行った。	5,400,000	4,983,000

目 11. 障害者福祉施設整備事業費

当初予算額	0
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(53,611,000) 53,611,000

決算額		(53,420,000) 53,420,000	
財源内訳	国	(35,613,000) 35,613,000	繰越 (1,771,000) 1,771,000
	債	(16,000,000) 16,000,000	
			(36,000) 36,000

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 障害者福祉施設整備費補助事業【障福祉】 (繰越分) 障害者福祉施設等の施設整備費用に対して補助金を交付した。 対象 2施設		(53,611,000)	(53,420,000)	
目 12. 福祉基金費				
当初予算額	232,000	決算額		
補正予算額	0	106,384		
流用等	0	財源内訳	財	寄
現計予算額	232,000		3,734	102,650
			一	0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 福祉基金経費【福政策】		232,000	106,384	
目 13. 国民健康保険会計繰出金				
当初予算額	2,603,665,000	決算額		
補正予算額	0	2,508,156,188		
流用等	0	財源内訳	国	県
現計予算額	2,603,665,000		356,280,753	1,163,401,437
			一	988,473,998
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 国民健康保険特別会計繰出経費【財政】		2,603,665,000	2,508,156,188	
目 14. 介護保険会計繰出金				
当初予算額	5,367,578,000	決算額		
補正予算額	0	5,291,088,513		
流用等	0	財源内訳	国	県
現計予算額	5,367,578,000		234,335,100	108,989,950
			一	4,947,763,463
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 介護保険特別会計繰出経費【財政】		5,367,578,000	5,291,088,513	

目 15. 後期高齢者医療会計繰出金

当初予算額	1,316,138,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,316,138,000

決算額		1,259,683,766		
財源内訳	県	737,687,550		
			—	521,996,216

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 後期高齢者医療特別会計繰出経費【財政】	1,316,138,000	1,259,683,766

款 3. 民生費 項 2. 児童福祉費

目 1. 児童福祉総務費

当初予算額	2,340,039,000
補正予算額	671,426,000
流用等	△3,513,000
現計予算額	(17,934,000) 3,025,886,000

決算額		(16,507,644) 2,791,285,843		
財源内訳	国	192,589,933	県	562,716,500
	分	9,884,300	使	600
	寄	6,000,000	繰越	(17,934,000) 17,934,000
	諸	16,470,275	—	(△1,426,356) 1,985,690,235

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	750,729,000	740,326,928
2. 児童福祉事務経費【人事・子政策・保育総・保育幼・子育成・子相談・教職員・地域教】 (1)国県支出金精算に伴う返還金 (2)各施設建設の必要性や待機児童解消に向けて有効な施設の検討を行った。 (3)子どもにやさしいまちづくり条例関連事業を行った。 (4)子育て世代支援PR事業を行った。	481,431,000	472,854,348
3. 家庭児童相談員運営経費【人事・子相談】 様々な子育て家庭から相談を受け、適切な指導助言・情報提供等により児童福祉の向上に努めた。	5,418,000	5,216,149
4. 支援対象児童等見守り強化事業経費【子育成】 地域で自主的に子どもに対し、食事の提供・学習支援又は、生活指導支援等の支援活動を行っている民間団体に対して、当該団体が支援活動を通じて実施する子ども等の状況把握や見守りに係る活動費等を補助することにより、子どもの見守り体制の強化を図ることに努めた。	20,000,000	16,929,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>5. 子どもの貧困対策事務経費 【子育て】  第2期奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）に基づき施策を推進した。また、ひとり親世帯等に学習支援事業を委託により行った。加えて、物価高騰に際し、ひとり親家庭等経済的に影響が大きい世帯に対し、子どもの食の支援を行った。また、子どもの体験支援事業について、翌年度へ繰越を行った。</p>	92,098,000	79,784,038
<p>6. 子ども医療費助成経費 【人事・子育て】  (繰越分)  医療費助成の現物給付を小中学生まで年齢拡大することに伴うシステム改修を行った。</p>	(17,934,000)	(16,507,644)
<p>(現年度分)  保険診療の自己負担額の一部を助成し、乳幼児及び小中学生の健康増進に努めた。また、医療費助成の現物給付を18歳年度末まで年齢拡大することに伴うシステム改修について、システム標準化等他の業務の影響によりシステムエンジニアの人員確保が困難となったため翌年度へ繰越を行った。  延 531,904件</p>	1,124,825,000	1,039,129,286
<p>7. 児童手当事務経費 【子育て】  児童手当の認定・支払事務の一部を委託により行った。</p>	35,065,000	33,450,894
<p>8. 児童扶養手当事務経費 【子育て】  児童扶養手当の受付認定・支払事務及び特別児童扶養手当の受付事務を行った。</p>	1,596,000	1,361,778
<p>9. 利用者支援事業経費 【人事・子育て】  庁内に子育てナビゲーターを配置し、地域子育て支援拠点事業、子育てスポット事業及び関係各課の担当者と連携をとり、相談業務を実施するとともに、子育て支援に関わるスタッフ向けの研修を企画し、実施した。</p>	3,946,000	3,064,244
<p>10. 地域子育て支援拠点事業経費 【子育て】  (1)地域子育て支援拠点事業  市が実施主体となり、法人格を有する団体に委託して、地域の子育て親子の交流促進及び育児相談等を実施し、子育ての孤立感・負担感の解消を図り、全ての子育て家庭を地域で支える取組を行った。加えて、地域の実情に応じ、地域に根ざした運営を行い、関係機関及び子育て支援活動を実施する団体等と連携を図った。  (2)利用者支援事業  地域子育て支援拠点事業の実施団体に委託して、利用者の個別ニーズに基づいた情報提供、相談援助、関係機関との連携及び第1子を出産した母向けの親子の絆づくりプログラム等を行った。  (3)子育て支援アドバイザー事業  地域子育て支援拠点事業の実施団体に委託して、地域の子育て経験豊かな市民を「奈良市子育ておうえん隊員」として登録し、乳幼児とその保護者が集う場所などに派遣し、子育ての相談、助言、情報提供、絵本の読み聞かせ、遊びの伝授等を行った。</p>	113,160,000	109,953,273
<p>11. 福祉団体助成経費 【子育て】  地域の子育てサークルや民間の児童館の運営活動に対して助成を行い、児童の健全育成や子育て支援に努めた。</p>	2,950,000	2,738,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
12. 保育環境改善事業経費 【保育幼】 新型コロナウイルス感染症に対する体制を整え、事業を継続的に実施するため、必要となる経費の補助を行った。	35,100,000	4,814,000
13. 多様な事業者の参入促進・能力活用経費 【保育幼】 小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業を利用する幼児に係る利用料に関する支援を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減を図った。 対象者 12人	3,240,000	2,431,040
14. 子育て短期支援事業経費 【子相談】 保護者が一時的に児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で養育保護することにより子育てを支援した。	2,084,000	1,423,163
15. 子育てスポット事業経費 【子育て成】 地域の身近な公共施設の空きスペースを利用し、月に1、2回程度、親子が集える場を提供した。子育てスポットでは相談・援助、情報提供及び講習会を行い、子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	3,967,000	3,730,512
16. 子育て支援施設等利用給付経費 【保育幼】 幼児教育・保育の無償化に伴い、認可外保育施設等を利用する保育の必要性がある保護者に対して、限度額まで給付を行い、保護者負担の軽減を図った。 預かり保育利用 延 2,798人 認可外保育施設利用 延 773人 病児保育事業利用 延 9人 一時預かり事業利用 延 23人 子育て援助活動事業利用 延 3人	54,700,000	40,611,804
17. 少子化対策推進事業経費 【人事・子政策・保育総・保育幼】 (1)子ども・子育て会議の開催 (2)市立こども園一時預かり事業（17園で実施） (3)市立幼稚園一時預かり事業（9園で実施） (4)私立幼稚園預かり保育事業（夏休み等長期休業期間中） (5)私立幼稚園2歳児受入推進事業 (6)保育士資格取得支援事業 (7)移動あそび場事業 (8)子ども・子育て支援事業計画策定にかかるニーズ調査	132,951,000	115,411,310
18. 子育て家庭支援事業経費 【人事・子政策・子相談】 多胎児を出産された家庭及び10代で出産された家庭等、子育てに不安のある家庭に対し、保育士等の専門職が乳児に必要な育児用品等を宅配することにより、子育て家庭の見守りを実施し、保護者の悩みや心配事の軽減を図った。 また、0歳児から5歳児までを在宅で保育している世帯に対し、ギフトカードを支給することで、光熱水費等の高騰による経済的な負担の軽減を図った。	59,347,000	38,339,053
19. 保育士等職員研修経費 【保育総】 就学前教育・保育内容の充実を図るため、幼稚園・保育所・こども園の職員に対する合同研修を行った。	2,412,000	1,247,416
20. 幼保施設民間移管補助経費 【子政策】 市立幼保施設の民間移管において、移管先法人との引継ぎを円滑に行うため、引継ぎ及び共同保育に係る経費の補助を行った。	2,728,000	1,274,900

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
21. 児童福祉調査経費 【子政策】 国から予算執行を伴う調査依頼がなかった。	24,000	0
22. 乳児家庭全戸訪問事業経費 【子相談・母子保】 生後4か月未満の乳児のいる全ての家庭（ただし、母子保健課が行う新生児・未熟児訪問、妊婦・産婦訪問対象者を除く。）を助産師・保健師・看護師等の訪問員（委託）が訪問し、体重測定等を行い乳児の成長を確認するとともに保護者の悩みを傾聴し、子育てに関する情報提供を行った。また、必要に応じて支援機関につなぐことで、子育ての孤立化を防ぎ子育ての不安の軽減を図った。 また、同時に子育て応援給付金の申請案内を実施した。 面接件数 1,265件	7,287,000	5,582,208
23. ファミリーサポートセンター事業経費 【子育て】 「育児の援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」を会員登録し、会員相互による有償の援助活動の連絡調整を行い子育てを支援した。また、非課税世帯、多子世帯等の利用者に対して、利用料の一部助成を行った。	8,925,000	8,265,878
24. 次世代育成事業経費 【子育て】 地域子育て支援拠点スタッフ向けの研修会を実施し、地域子育て支援拠点の質の向上とスタッフのスキルアップを図った。	795,000	501,710
25. 要保護児童対策経費 【人事・子支援】 児童虐待の予防・早期発見・再発防止のため、地域の関係する各機関が連携して、虐待から子どもたちを守る取組を進めた。	16,681,000	15,348,720
26. 養育支援訪問事業経費 【人事・子相談】 乳児家庭全戸訪問事業等により把握した、保護者の養育を支援することが特に必要であると判断した家庭又は出産後の養育について出産前から支援を行うことが特に必要と認められる妊婦に対し、訪問支援員（保育士等）が家庭を訪問し養育に関する相談・助言・指導等を行った。 訪問回数 延 224回	8,590,000	8,551,461
27. 医療的ケア児支援事業経費 【人事・保育総】 公立園において医療的ケア児を受け入れ、看護師等を確保・配置するとともに、必要な施設改修、備品・消耗品の購入を行った。	22,312,000	13,291,872
28. ヤングケアラー支援事業経費 【人事・子相談・子支援】 ヤングケアラー・コーディネーターを配置し、相談体制の強化を図るとともに、ヘルパー等が訪問して家事育児支援を実施することで、ヤングケアラーの負担を軽減し包括的な支援に繋がった。関係機関を対象とした会議や研修会を実施し、ヤングケアラーの早期発見、早期支援につなげられるように啓発活動に取り組んだ。	9,013,000	5,449,970
29. 権利擁護事業経費 【人事・子政策】 子どもの権利に係る専門の会計年度任用職員を採用し、周知・啓発や権利擁護の仕組みについて検討を行った。	6,185,000	3,302,244
30. 児童福祉施設等支援事業経費 【子相談】 物価高騰による児童福祉施設等の負担軽減及び入所者の処遇の質の維持を図るため、児童福祉施設等の設置者に対し、食料費の物価高騰に係る経費を補助した。	393,000	393,000



施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
			(翌年度繰越額) 8,450,000	
目 2. 児童措置費				
当初予算額	9,334,961,000	決算額 9,064,589,064		
補正予算額	269,900,000	財源内訳	国	5,399,448,080
流用等	0		県	1,447,625,623
現計予算額	9,604,861,000		分	253,612,936
			財	4,143,841
		諸	1,024,200	
			一	1,958,734,384
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 児童保護事務経費【保育幼】	児童福祉法及び子ども・子育て支援法の規定に基づき、事務費を合理的に執行し、保育所入所の促進に努めた。	24,489,000	19,384,605	
2. 民間保育所措置経費【保育幼】	市内私立保育所及び市外保育所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立保育所（市外委託を含む。） 30カ所 延 32,839人 市外公立保育所 7カ所 延 34人	3,664,941,000	3,460,480,190	
3. 母子生活支援施設措置経費【子相談】	児童の福祉に欠ける母子を施設に入所保護した。 措置世帯数 4世帯 措置人数 13人	15,605,000	8,715,006	
4. 助産施設措置経費【子相談】	保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊婦の入所を実施した。 2カ所 11人	12,003,000	6,360,685	
5. 民間保育所運営補助経費【保育幼】	保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舍借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、病児・病後児保育、賃借料補助等を実施している私立保育所等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。	425,396,000	362,308,102	
6. 児童手当支給経費【子育成】	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に児童手当を支給した。	4,287,702,000	4,103,170,000	
7. 子育て世帯生活支援特別給付金事業経費【子育成】	食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、児童1人当たり5万円の給付金を支給した。	216,500,000	214,834,934	

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>8. 小規模保育事業経費 【保育幼】  小規模保育事業所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。  入所実績 私立小規模保育事業所（市外委託を含む。）  9カ所 延 1,323人  なお、令和5年度から、第2子目以降の保育料の無償化を開始したため、その分を上乗せして小規模保育事業所に支給した。</p>	331,499,000	281,531,656
<p>9. 事業所内保育事業経費 【保育幼】  市外の事業所内保育事業所に対し、入所児童の保育に係る経費を執行した。  入所実績 私立小規模保育事業所（市外委託を含む。）  1カ所 延 22人  なお、令和5年度から、第2子目以降の保育料の無償化を開始したため、その分を上乗せして市外の事業所内保育事業所に支給した。</p>	10,000,000	3,135,130
<p>10. 児童養護施設等措置経費 【子相談】  児童福祉法に基づく措置により、児童福祉施設等に入所した児童の保護または里親等へ委託した児童の養育に必要な経費を支弁した。</p>	511,479,000	511,452,565
<p>11. 障害児施設等給付経費 【子相談】  療育や医療を必要とする児童の保護者が、指定障害児入所施設に入所申請を行い、児童が受けた支援サービスに要した経費を給付した。</p>	50,306,000	48,385,743
<p>12. 一時保護委託経費 【子相談】  児童福祉施設等に委託して一時保護を行った児童の養育に必要な経費を支弁した。</p>	26,701,000	20,183,623
<p>13. 児童自立支援施設運営委託経費 【子相談】  地方自治法に基づき、奈良県へ事務委託している児童自立支援施設の運営に必要な経費及び当該施設に入所する児童の養育に必要な経費を支弁した。</p>	28,240,000	24,646,825

目 3. 認定こども園費

当初予算額	6,375,181,000
補正予算額	11,744,000
流用等	0
現計予算額	6,386,925,000

決算額		5,980,144,763		
財源内訳	国	1,652,065,496	県	808,328,291
	分	45,159,954	財	990,014
	諸	72,304,388		
			一	3,401,296,620

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 職員の人件費 【人事】</p>	1,528,854,000	1,517,075,615
<p>2. 認定こども園運営管理経費 【保育総】  市立こども園の設備等の充実を図るとともに、適正な運営管理に努めた。  こども園数 17園  入園者数 延 23,376人</p>	442,173,000	406,175,965
<p>3. 認定こども園業務管理経費 【人事・保育総】  市立こども園の環境整備を行い、園運営の円滑化に努めた。</p>	39,706,000	35,361,161

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>4. 認定こども園等運営補助経費 【保育幼】</b> 保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舍借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、病後児保育等を実施している私立認定こども園等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。	381,506,000	254,568,638
<b>5. 施設保守管理経費 【保育総】</b> 市立こども園施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	32,399,000	26,557,212
<b>6. 施設維持補修経費 【保育総】</b> 市立こども園施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	8,500,000	8,395,967
<b>7. 認定こども園等施設型給付経費 【保育幼】</b> 市内私立認定こども園や市外私立幼稚園等に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立認定こども園（市外委託を含む。） 42園 延 33,322人 市外私立幼稚園 2園 延 693人 市外公立認定こども園 2園 延 11人 なお、令和5年度から、第2子目以降の保育料の無償化を開始したため、その分を市内私立認定こども園や市外私立幼稚園等に上乘せして支給した。	3,352,286,000	3,234,157,230
<b>8. 認定こども園保育教育士等会計年度任用職員経費 【人事・保育総】</b> 市立こども園に勤務する会計年度任用職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。	496,550,000	411,441,273
<b>9. 特別支援対応会計年度任用職員経費 【人事・保育総】</b> 市立こども園において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。	104,951,000	86,411,702

目 4. 保育所費

当初予算額	787,369,000
補正予算額	31,560,000
流用等	0
現計予算額	818,929,000

決算額		736,923,609		
財源内訳	分	27,140,950	諸	12,292,990
			一	697,489,669

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 職員の人件費 【人事】</b>	483,803,000	472,003,892
<b>2. 保育所運営管理経費 【保育総】</b> 市立保育所の設備等の充実を図るとともに、適正な運営管理に努めた。 保育所数 4園 入所者数 延 4,907人	70,038,000	58,803,637
<b>3. 施設保守管理経費 【保育総】</b> 市立保育所施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	13,875,000	10,534,064

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4. 施設維持補修経費 【保育総】 市立保育所施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	3,000,000	2,688,893
5. 保育教育士等会計年度任用職員経費 【人事・保育総】 市立保育所に勤務する会計年度任用職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。	211,595,000	178,683,012
6. 特別支援対応会計年度任用職員経費 【人事・保育総】 市立保育所において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。	36,618,000	14,210,111

目 5. 母子福祉費

当初予算額	1,465,355,000
補正予算額	208,900,000
流用等	0
現計予算額	1,674,255,000

決算額		1,594,998,530		
財源内訳	国	631,772,523	県	79,962,000
	分	6,880	諸	3,444,000
			一	879,813,127

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 母子福祉事務経費 【人事・子育て】 母子家庭等の福祉を増進するため、母子・父子自立支援員がひとり親家庭等の自立に必要な情報提供や相談を行った。	4,855,000	3,635,245
2. 養育費確保支援事業経費 【子育て】 養育費の確保に関する相談を、専門的な助言のできる弁護士の無料相談につないだ。また、養育費を受け取れていないひとり親が、養育費確保に必要な手続きで発生する手数料等の実費払い分や弁護士活動の着手金の一部を補助し、ひとり親家庭の生活の安定と児童の福祉の増進を図った。	3,110,000	669,002
3. ひとり親家庭等医療費助成経費 【子育て】 保険診療の自己負担額の一部を助成し、ひとり親家庭等の保健の向上と経済的負担の軽減に努めた。 延 82,649件	219,720,000	204,121,035
4. 児童扶養手当支給経費 【子育て】 児童扶養手当を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図った。	1,189,250,000	1,157,311,680
5. 子育て世帯生活支援特別給付金事業経費 【子育て】 食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得のひとり親世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、児童1人当たり5万円の給付金を支給した。	195,650,000	193,868,538

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>6. 母子家庭等支援事業経費【子育て】</b> ひとり親家庭の父母を対象に自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。また、ひとり親家庭等日常生活支援事業、ひとり親家庭等生活支援事業を委託により実施し、ひとり親家庭の自立促進と福祉の増進を図った。	56,633,000	30,773,695
<b>7. 母子家庭等就業・自立支援センター事業経費【子育て】</b> 奈良県と共同で、母子家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。	5,037,000	4,619,335

目 6. 児童館費

当初予算額	114,370,000
補正予算額	1,428,000
流用等	0
現計予算額	115,798,000

決算額		113,848,544		
財源内訳	国	3,192,000	県	3,192,000
			一	107,464,544

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 児童館運営管理経費【人事・子育て】</b> 古市児童館 横井児童館 東之阪児童館 大宮児童館  遊びを通して多様な体験・経験を共有する中で「生きる力」を育むための事業の推進を図るとともに、児童が抱える様々な課題（不登校・いじめ・虐待等）についても、保護者・地域をはじめ各関係機関と連携しながら解決を図り、それらの基本となる「健全な遊び」と「子育て支援」を実施した。 また、就学前の児童とその保護者を対象とした「児童館の子育て広場」を開設し、親子の交流、子育て相談、情報提供や講座等を行い、地域における子育て支援の充実を図った。	115,798,000	113,848,544

目 7. 子どもセンター費

当初予算額	342,012,000
補正予算額	13,000
流用等	0
現計予算額	342,025,000

決算額		277,020,752		
財源内訳	国	89,510,000	県	3,649,000
	寄	300,000	繰入	819,418
	諸	1,933,175		
			一	180,809,159

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 子どもセンター管理経費【人事・子相談】</b> 子どもセンターの施設管理上必要な契約等を行い、子どもセンターの維持管理に取り組んだ。	47,878,000	36,734,948

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 児童相談所管理経費 【子支援】 児童相談所業務で行う心理判定や遊戯療法に必要な用具を購入するとともに、児童相談システムの運用及び保守等を行った。	5,104,000	4,869,426
3. 一時保護所管理経費 【一時保】 一時保護所で使用する被服、消耗品、遊具等を購入するとともに、食事提供業務の委託、寝具等の賃貸借契約を行った。	28,408,000	24,166,933
4. フォーラム開催経費 【子支援】 子どもセンターの周知や児童虐待の防止の啓発活動等を行ったが、フォーラムは開催しなかった。	282,000	0
5. 児童相談所事業経費 【人事・子相談・子支援】 (1)適正な養子縁組のあっせん促進を図るため、養子縁組民間あっせん機関に対して必要な経費の補助を行った。 (2)児童相談所の安定的な運営を図るため、専門性や経験豊富な職員を雇用した。 (3)専門的かつきめ細かな支援を行うための職員研修や24時間受付を行うための休日夜間電話対応業務等を行った。 (4)児童相談所として援助方針を決定するにあたり、必要に応じて学識経験者等から専門的な助言等を受けて、多角的なアセスメントを行った。 (5)里親委託の推進に向けて、啓発・里親研修・里親支援等に取り組んだ。 (6)社会的養護出身者が個々の事情に関わらず社会とのつながりの中で安定した生活ができるように、経験豊富な業者に委託し、就労や就学等の支援に取り組んだ。 (7)親子関係の再構築に向けた支援を充実させるため、ペアレント・プログラムに関する専門知識を有する外部機関に業務委託を行った。 (8)支援児童等に代わって未成年後見人に対して報酬の一部を助成することで、支援児童等の福祉の向上並びに未成年後見人の負担軽減等を図った。	114,243,000	88,283,300
6. 一時保護所事業経費 【人事・子相談・一時保・子支援】 (1)子どもの権利擁護を推進するため、一時保護児童の意見表明支援事業を行った。 (2)会計年度任用職員を雇用するとともに、一時保護児童の学習・通学支援、及び一時保護児童の入所付添や歯科検診・指導を行った。 (3)一時保護児が入院し、付添いが必要と医療機関により判断された場合に、職員に代わって有資格者、里親、児童養護施設職員等に付添いの依頼を行うことができるようにサポート体制を整備した。	87,047,000	69,300,005
7. 発達支援事業経費 【人事・子相談】 言語・情緒・行動に発達の課題を抱える就学前の幼児とその保護者に対して、心理士等が発達相談や園巡回相談を行い、関係機関と協力し一貫して支援する体制を整え、当該幼児の発達を支援した。 幼児（概ね2～3歳児）とその保護者が集い、遊びを通じて発達段階に応じた適切な関わりを体験する発達支援親子教室を実施した。	29,063,000	23,666,140
8. キッズスペース事業経費 【子育成】 子どもセンター内に子育て広場及びキッズスペースを開設し、子育てに関する情報の提供、相談援助、遊び場でのサポートや親子向けのイベントを実施した。	30,000,000	30,000,000

目 8. 学童保育費

当初予算額	1,101,038,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,101,038,000

決算額		1,006,564,263		
財源内訳	国	280,206,000	県	254,473,000
	使	233,404,000	諸	73,952,450
			一	164,528,813

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 学童保育経費 【人事・教施設・地域教】</p> <p>バンビーホームの運営と設備等の充実を図り、夏休み等給食のない平日には昼食提供事業を実施した。また、市立バンビーホームで働く放課後児童支援員の処遇改善及び民間の放課後児童育成事業者の職員の賃金改善に必要な経費の補助を行った。また、建設工事の遅延により、W i - F i 環境整備委託について翌年度へ繰越を行った。</p>	1,101,038,000	1,006,564,263  (翌年度繰越額) 3,108,000

目 9. 児童福祉施設整備事業費

当初予算額	506,917,000
補正予算額	20,619,000
流用等	0
現計予算額	(216,290,000) 743,826,000

決算額		(198,396,490) 561,869,090		
財源内訳	国	(145,299,000) 378,864,000	県	(11,369,000) 22,656,000
	繰越	(64,532,000) 64,532,000	債	(12,800,000) 129,800,000
			一	(△ 35,603,510) △ 33,982,910

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 保育所整備事業 【保育総】</p> <p>(繰越分)</p> <p>保育所園舎解体工事（旧三笠保育園）</p> <p>(現年度分)</p> <p>市内の通園路等の交通安全を図るため、キッズ・ゾーンの整備を行った。</p>	(39,450,000)	(39,450,000)
<p>2. バンビーホーム整備事業 【教施設・地域教】</p> <p>(繰越分)</p> <p>照明LED化改修工事</p> <p>(現年度分)</p> <p>通路舗装整備工事</p>	(18,840,000)	(14,186,490)
<p>3. 児童福祉施設整備費補助事業 【子政策】</p> <p>保育環境の整備及び多様化する保育ニーズへの対応を図るため、春日よつば保育園に対して施設整備助成を行った。</p>	287,752,000	287,752,000
<p>4. 児童自立支援施設整備事業 【子相談】</p> <p>地方自治法に基づき、奈良県へ事務委託している児童自立支援施設の体育館改修工事に必要な費用の一部を負担する予定であったが、改修工事がなされなかった。</p>	8,334,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5. 左京バンビーホーム建設事業【地域教】	89,800,000	63,705,900
工事費 59,792,700		
委託料 2,790,700		
分担金 1,116,500		
事務費 6,000		
6. 伏見バンビーホーム建設事業【地域教】 （繰越分）	(89,000,000)	(81,290,000)
工事費 81,290,000		
7. 富雄北バンビーホーム建設事業【地域教】 建築資材の不足により、工事に不測の日数を要したため翌年度へ繰越を行った。	131,000,000	5,783,200
委託料 4,660,700		
分担金 1,116,500		
事務費 6,000		
8. 西大寺北バンビーホーム建設事業【地域教】 （繰越分）	(69,000,000)	(63,470,000)
工事費 63,470,000		
		(翌年度繰越額) 101,332,000

目 10. 認定こども園施設整備事業費

当初予算額	797,198,000
補正予算額	36,846,000
流用等	0
現計予算額	834,044,000

決算額		614,774,000		
財源内訳	国	395,404,000	債	219,100,000
			—	270,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 認定こども園施設整備事業【子政策・保育総】 (1)仮称六条こども園の設置に向けた検討として、嘱託登記業務委託や建設予定地の用地買収を行う予定だったが、関係者との調整等に時間を要し執行できなかったため、翌年度へ繰越を行った。 (2)園舎屋根改修工事（左京こども園）	160,200,000	4,499,000
2. 認定こども園施設整備費補助事業【子政策・保育幼】 (1)3号認定子どもの受入体制整備・待機児童の解消や保育環境の整備を図るため、白藤学園おおみやこども園・大安寺西しろはとこども園・親愛幼稚園に対して施設整備助成を行った。また、親愛幼稚園分については、翌年度へ繰越を行った。 (2)待機児童の解消と児童の健全育成のため、極楽坊あすかこども園に対して施設整備助成を行った。（翌年度へ繰越）	673,844,000	610,275,000
		(翌年度繰越額) 169,352,000



目 11. 児童相談所基金費

当初予算額	8,352,000
補正予算額	0
流用等	3,513,000
現計予算額	11,865,000

決算額		11,864,897		
財源内訳	財	12,897		
			—	11,852,000

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 児童相談所基金経費 【子相談】

11,865,000

11,864,897

目 12. 母子父子寡婦福祉資金貸付金会計繰出金

当初予算額	1,304,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,304,000

決算額		0		
財源内訳				
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰出経費 【財政】

1,304,000

0

特別会計の収入超過により、一般会計からの繰出しを要しなかった。

款 3. 民生費 項 3. 生活保護費

目 1. 生活保護総務費

当初予算額	564,821,000
補正予算額	71,006,000
流用等	0
現計予算額	635,827,000

決算額		609,957,131		
財源内訳	国	79,482,350	諸	297,812
			—	530,176,969

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 職員の人件費 【人事】

384,414,000

378,472,792

2. 生活保護運営対策事業経費 【保護】

128,204,000

127,122,334

被保護世帯の処遇改善と自立更生のための訪問調査を行うとともに、保護費支給事務を円滑に実施することにより、保護世帯の指導に努めた。

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. セーフティネット支援対策等事業経費【人事・保護】 生活保護制度の安定運営を確保するため、職員の各種研修会への参加や被保護者状況調査委託、家計改善支援委託を行い、生活保護業務の実施基盤の整備充実及び適正化を推進した。	98,998,000	92,680,801
4. 給付金経費【保護】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づく支援給付金を支給した。		
生活支援	6,000,000	4,856,052
住宅支援	1,400,000	1,082,800
介護支援	500,000	253,178
医療支援	14,049,000	4,432,382
葬祭支援	700,000	0
配偶者支援	1,562,000	1,056,792

目 2. 扶助費

当初予算額	12,312,000,000
補正予算額	300,000,000
流用等	0
現計予算額	12,612,000,000

決算額		12,249,342,648		
財源内訳	国	9,242,320,528	諸	126,284,034
			一	2,880,738,086

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 生活扶助経費【保護】 延 72,910人	3,790,600,000	3,645,402,461
2. 教育扶助経費【保護】 延 4,524人	45,000,000	41,464,484
3. 住宅扶助経費【保護】 延 73,073人	2,090,000,000	2,005,379,465
4. 介護扶助経費【保護】 延 16,687人	299,400,000	295,881,303
5. 医療扶助経費【保護】 延 66,731人	6,200,000,000	6,089,347,498
6. 出産扶助経費【保護】 1人	1,000,000	114,980
7. 生業扶助経費【保護】 延 1,683人	34,000,000	28,356,824
8. 葬祭扶助経費【保護】 延 146人	34,000,000	30,284,499

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9. 保護施設事務経費【保護】 年間収容・利用人員 延 606人	110,000,000	108,972,651
10. 就労自立給付金経費【保護】 延 34人	3,000,000	1,738,483
11. 進学準備給付金経費【保護】 延 18人	5,000,000	2,400,000

款 3. 民生費 項 4. 国民年金事務費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																									
目 1. 国民年金事務取扱費																											
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>196,169,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>△5,568,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>190,601,000</td> </tr> </table>	当初予算額	196,169,000	補正予算額	△5,568,000	流用等	0	現計予算額	190,601,000	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">187,097,075</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>94,218,218</td> <td>諸 38,387</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一 92,840,470</td> </tr> </table>	決算額		187,097,075		財源内訳	国	94,218,218	諸 38,387									一 92,840,470	
当初予算額	196,169,000																										
補正予算額	△5,568,000																										
流用等	0																										
現計予算額	190,601,000																										
決算額		187,097,075																									
財源内訳	国	94,218,218	諸 38,387																								
			一 92,840,470																								
1. 職員の人件費【人事】	6,496,000	4,241,708																									
2. 国民年金事務経費【人事・国年金】 無年金者の防止や年金制度の周知のため、年金相談業務や資格関係届・学生納付特例・免除申請・給付業務等に対応するための窓口サービスの強化・充実を図った。	184,105,000	182,855,367																									

款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費

目 1. 保健衛生総務費

当初予算額	681,585,000
補正予算額	32,536,000
流用等	319,000
現計予算額	714,440,000

決算額		629,307,354		
財源内訳	国	1,148,000	県	15,000
	諸	24,366,969		
			一	603,777,385

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	556,530,000	535,351,023
2. 保健衛生事務経費【医政策・健康増・母子保】 国庫補助金精算に伴う返還金	108,804,000	50,920,669
3. 救急搬送受入推進経費【医政策】 増加する救急需要に対応するため市内の公立を除く公的・私的病院に対し助成を行い、救急医療の充実を図った。	44,200,000	42,922,797
4. たばこ対策促進事業経費【医政策】 喫煙などの生活習慣が関与する生活習慣病の発症や重症化を予防するため、喫煙者の減少、受動喫煙防止を推進する啓発活動を行った。	390,000	84,960
5. 健康危機管理経費【医政策】 熱中症の積極的な予防行動を自らとれるよう市民に対して、周知・啓発活動を行った。	100,000	27,905
6. 健康相談経費【健康増】 新型コロナウイルス感染症に関する相談業務は保健予防費に一元化したため、当経費での実施はなかった。	4,416,000	0

目 2. 予防費

当初予算額	1,836,151,000
補正予算額	1,449,994,000
流用等	0
現計予算額	3,286,145,000

決算額		2,281,989,319		
財源内訳	国	1,015,324,474	県	6,677,171
	諸	12,144,308		
			一	1,247,843,366

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																													
<b>1. 予防接種経費【人事・健康増・新コロ】</b> 新型コロナワクチン接種事業を継続して実施した。特例臨時接種に係る残務処理については翌年度に繰越を行った。 また、その他の感染症予防のため、各種予防接種を実施し、接種率の維持向上に努めた。 ヒトパピローマウイルスワクチンの積極的勧奨再開に伴い、中学1年生以上の定期接種対象者及びキャッチアップ接種対象者に通知を送付した。 被接種者数 不活化ポリオ 0人 四種混合 延 7,507人 二種混合 2,193人 麻しん又は風しん 延 4,260人 日本脳炎 延 9,024人 BCG 1,822人 インフルエンザ 56,659人 ヒブ 延 7,215人 小児用肺炎球菌 延 7,209人 ヒトパピローマウイルス 延 4,128人 水痘 延 3,703人 成人用23価肺炎球菌 2,626人 B型肝炎 延 5,398人 風しん（第5期） 延 538人 ロタウイルス 延 4,231人 新型コロナウイルス 延 152,244人		3,257,613,000	2,261,172,947																													
<b>2. 感染症予防対策経費【健康増】</b> 風しんの抗体保有率が低い世代の男性を対象とする風しんの第5期定期接種の実施にあたり、ワクチンの有効利用のため、抗体検査を事前に行った。 令和4年度から3年間、時限措置が延長されたことを受け、抗体検査未実施者及び未接種者に対しクーポン券を再送付した。 風しん抗体検査実施者数 2,651人		28,532,000	20,816,372																													
			(翌年度繰越額) 16,137,000																													
<b>目 3. 墓地火葬場費</b>																																
<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>313,432,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>420,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>4,266,000</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>(1,000) 318,119,000</td> </tr> </table>		当初予算額	313,432,000	補正予算額	420,000	流用等	4,266,000	現計予算額	(1,000) 318,119,000	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">(49) 291,124,872</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>使</td> <td>180,545,258</td> <td>繰入</td> <td>55,914,000</td> </tr> <tr> <td>繰越</td> <td>(1,000) 1,000</td> <td>諸</td> <td>46,513,986</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>(△951) 8,150,628</td> </tr> </table>		決算額		(49) 291,124,872		財源内訳	使	180,545,258	繰入	55,914,000	繰越	(1,000) 1,000	諸	46,513,986							一	(△951) 8,150,628
当初予算額	313,432,000																															
補正予算額	420,000																															
流用等	4,266,000																															
現計予算額	(1,000) 318,119,000																															
決算額		(49) 291,124,872																														
財源内訳	使	180,545,258	繰入	55,914,000																												
	繰越	(1,000) 1,000	諸	46,513,986																												
			一	(△951) 8,150,628																												
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																													
<b>1. 職員の人件費【人事】</b>		28,942,000	27,241,916																													

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 墓地火葬場管理経費 【斎苑管】 (繰越分) 旧東山霊苑火葬場残骨灰処理等業務委託 (現年度分) (1)市営墓地内の清掃・ゴミ処理等を行い、市民が利用しやすい環境づくりに努めた。 (2)奈良市斎苑 旅立ちの杜の指定管理者に㈱まほろばの杜を指定し、維持管理・運営とサービス向上に向け施設見学会等を実施した。 (3)関係自治会に対し、水質調査・点検等に対する助成、旧火葬場跡地を含む東山霊苑の美化活動を行った。	(1,000)  289,176,000	(49)  263,882,907

目 4. 診療所費

当初予算額	654,677,000
補正予算額	734,000
流用等	△ 319,000
現計予算額	655,092,000

決算額		522,279,438		
財源内訳	国	10,536,200	県	3,739,000
	使	254,414,046		
			一	253,590,192

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 田原診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 1,179人	10,099,000	10,000,000
2. 柳生診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 4,991人	17,015,000	17,014,434
3. みどりの家歯科診療所運営経費 【障福祉】 歯科検診で治療を要するとされた障害児等に対し、みどりの家歯科診療所で歯科治療及び虫歯その他口腔内諸疾患の予防に関する指導を行った。 利用者数 延 164人	10,342,000	9,772,832
4. みどりの家鍼灸院運営経費 【障福祉】 はり・きゅう治療により、障害を持つ人たちの症状の軽減と除去を図った。 利用者数 延 2,059人	13,605,000	13,535,562
5. 月ヶ瀬診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 5,590人	10,850,000	10,849,800
6. 都祁診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 15,058人	29,200,000	29,200,000
7. 興東診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 587人	10,000,000	10,000,000
8. 医療検査センター運営管理経費 【医政策】 検診・健診・検査・保健指導施設として、市民の健康の保持・増進・疾病の早期発見及び予防のための事業を行った。	4,648,000	4,647,032

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>9. 休日夜間応急診療所運営管理経費【人事・医政策】</b> 夜間や休日、年末年始において、急病患者に対して応急診療を行った。 利用者数（休日）延 7,684人 （夜間）延 5,863人 （土曜日）延 1,635人 （発熱外来）延 1,021人 *令和5年6月まで	526,452,000	398,240,779
<b>10. 休日歯科応急診療所運営管理経費【医政策】</b> 利用者数 延 402人	22,881,000	19,018,999

目 5. 母子保健費

当初予算額	609,526,000
補正予算額	53,665,000
流用等	0
現計予算額	(257,655,000) 920,846,000

決算額		(200,128,610) 685,249,356	
財源内訳	国	(141,830,500) 384,242,701	県 (36,541,000) 67,236,000
	繰越	(42,943,000) 42,943,000	
			一 (△21,185,890) 190,827,655

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 乳幼児及び妊産婦健康診査経費【人事・母子保】</b> 妊産婦及び乳幼児に対し、健康診査及び健康相談を実施し、母体及び乳幼児の健康の保持増進に努めた。また、1歳7か月児健診及び3歳6か月児健診については、保健センターでの集団検診を再開した。 補助券交付者数 妊婦健康診査 1,914人 受診者数 4か月児健康診査 1,740人 10か月児健康診査 1,847人 1歳7か月児健康診査 2,031人 3歳6か月児健康診査 2,108人	298,874,000	227,811,778
<b>2. 母子健康教育及び相談経費【人事・母子保】</b> (1)妊産婦及び乳幼児を対象に訪問、育児教室等を実施した。 訪問者数 妊婦訪問 延 28人 新生児産婦訪問 延 750人 乳幼児訪問（未熟児・低体重児を除く） 延 770人 参加組数 5か月児離乳食教室 延 319組 1歳0か月児むし歯予防育児教室 延 151組 相談者数 妊産婦・乳幼児健康相談 延 1,968人 産後ケア事業（奈良市すまいるmamaサポート） 利用日数 産後ショートステイ 延 191日 産後デイケア 延 170日 (2)不安を抱える妊婦への分娩前新型コロナウイルス感染症検査を実施した。 検査実施人数 118人	37,819,000	29,338,238

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>3. フッ化物塗布経費【人事・母子保】</b> 令和2年度から令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため事業中止したが、乳児の早期う蝕予防、かかりつけ歯科医を持つきっかけづくり及び3歳児のう蝕罹患率の減少につなげるため、令和5年度に新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから再開した。 令和5年度受診児数 411人	868,000	744,586
<b>4. 未熟児・低体重児支援経費【人事・母子保】</b> 未熟児・低体重児の訪問指導 訪問者数 延 152人	1,914,000	1,739,790
<b>5. 不妊治療費助成経費【母子保】</b> 不妊治療を行っている夫婦に対し、経済的な負担を軽減を行うため、不妊治療等に要する費用を10万円を上限に助成した。 助成組数 402組	56,116,000	32,823,360
<b>6. 不育症治療費等助成経費【母子保】</b> (1)不育検査費助成 不育症検査に係る費用に対し上限6万円の助成を行った。 助成組数 1組 (2)不育症治療費等助成 不育症検査や治療に係る費用に対し上限30万円の助成を行った。 助成組数 15組	5,113,000	2,296,009
<b>7. 出産・子育て応援経費【人事・母子保】</b> (繰越分) 出産・子育て応援給付金を支給し、妊婦及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。 (現年度分) 出産・子育て応援給付金を支給し、妊婦及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。 出産応援給付金 4,320件 子育て応援給付金 3,208件	(257,655,000)  262,487,000	(200,128,610)  190,366,985

目 6. 保健センター運営費

当初予算額	9,718,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	9,718,000

決算額		7,835,543		
財源内訳	国	1,102,000	県	327,000
	諸	2,945,989		
			一	3,460,554

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 保健センター管理経費【母子保】</b> 東部山間地域在住の市民を対象とする健康保持増進事業の拠点である都祁保健センターの維持管理を行った。	5,973,000	4,318,533



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>2. 保健センター事業経費【母子保】</b> (1)東部山間地域の妊産婦及び乳幼児を対象に健康相談や健康教育等を実施し、母子の健康づくりを推進した。 (2)都祁・月ヶ瀬地域を中心とした40歳以上の市民を対象に健康教育・集団での特定健診を実施し、生活習慣病の予防を図った。 また、大腸がん・子宮頸がん・乳がんの集団検診を実施し、がんの早期発見・早期治療に努めるとともに、がん予防のための正しい知識の普及を図った。 受診者数 大腸がん検診        372人 子宮頸がん検診     134人 乳がん検診         169人 肝炎ウイルス検診    0人	3,745,000	3,517,010

目 7. 成人保健費

当初予算額	277,952,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	277,952,000

決算額		255,689,231		
財源内訳	国	6,381,846	県	15,662,000
	諸	3,025,076		
			一	230,620,309

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 健康教育経費【人事・健康増】</b> 市民を対象に、生活習慣病の予防及び健康の保持増進等に関する正しい知識の普及・実践を図るため、各種の健康講座及びウォーキング事業を実施した。 参加者数 健康講座                延 323人 歩数計アプリ事業登録者    1,955人	5,232,000	4,077,896
<b>2. 健康相談経費【人事・健康増】</b> (1)生活習慣病予防を目的に、運動習慣づくりや食生活改善に継続して取り組む健康プロジェクトを実施した。 6か月チャレンジ登録者数 348人 (2)家庭における健康管理に資するため、40歳以上の市民を対象に個別の相談に応じ、心身の健康に関し必要な指導及び助言を行った。 相談者数 延 964人	3,896,000	3,280,220

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>3. 健康診査経費【健康増】</b> 疾病の早期発見及び早期治療を目的として健康診査及び各種がん検診等を実施した。 受診者数 健康診査 517人 胃がん検診 1,683人 胃がん内視鏡検診 1,769人 肺がん検診 2,791人 子宮頸がん検診 10,768人 乳がん・マンモグラフィ検診 8,245人 大腸がん検診 29,108人 骨粗しょう症検診 1,741人 歯周疾患検診 515人 肝炎ウイルス検診 484人 胃がんリスク検診 2,202人 肺がん低線量CT検診 694人	268,683,000	248,215,155
<b>4. 健康づくり啓発経費【健康増】</b> 関係団体・関係課との懇話会や、領域・ライフステージ別の作業部会を開催し、奈良市21健康づくり<第3次>計画を策定した。 また、世界糖尿病デーや健康増進普及月間等に合わせ、啓発を行った。	141,000	115,960

目 8. 保健衛生施設整備事業費

当初予算額	147,236,000
補正予算額	405,000
流用等	0
現計予算額	(75,100,000) 222,741,000

決算額		(62,922,700) 123,643,194		
財源内訳	国	(25,613,500) 25,613,500	繰越	(38,000,000) 38,000,000
	債	(6,400,000) 44,700,000		
			—	(△7,090,800) 15,329,694

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 職員の人件費【人事】</b>	7,941,000	7,382,661

施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額	
2. 保健衛生施設整備事業【斎苑管・医政策・母子保】 (繰越分)				(75,100,000)	(62,922,700)	
旧東山霊苑火葬場解体撤去工事	工事費	28,826,000				
東山霊苑仮設トイレ	工事費	1,291,400				
休日夜間応急診療所 感染症エリア改修工事、照明LED化改修工事	工事費	29,151,100				
	委託料	699,930				
都祁保健センター 照明LED化改修工事	工事費	2,101,000				
	委託料	853,270				
(現年度分)				139,700,000	53,337,833	
寺山霊苑整備（翌年度へ繰越）	用地費	24,617,286				
	委託料	7,875,547				
	工事費	1,265,000				
	手数料	624,800				
東山霊苑整備（翌年度へ繰越）	工事費	3,235,100				
	委託料	2,882,000				
その他整備	工事費	2,557,500				
総合医療検査センター 蓄電池設備等改修工事、外壁改修に係る調査	工事費	8,048,700				
	委託料	2,231,900				
					(翌年度繰越額) 71,900,000	
目 9. 病院費						
当初予算額	538,569,000	決算額				535,417,550
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	538,569,000					
				—	535,417,550	
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額	
1. 病院事業会計繰出経費【財政】 企業債元利償還金や職員給与費等のほか、看護師養成学校の運営に係る経費のため繰出しを行った。				538,569,000	535,417,550	

款 4. 衛生費 項 2. 保健所費

目 1. 保健所総務費

当初予算額	649,898,000
補正予算額	51,998,000
流用等	△980,000
現計予算額	700,916,000

決算額		660,643,925		
財源内訳	国	17,532,676	県	140,000
	使	9,541,360	諸	478,274
			一	632,951,615

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	474,915,000	456,593,715
2. 保健所事務経費【保衛生・保予防】	140,426,000	138,033,594
3. 保健衛生団体助成経費【保衛生・保予防】 各関係団体への助成を行い、公衆衛生及び保健衛生行政の向上と充実を図った。 補助件数 3件	390,000	390,000
4. 衛生統計調査経費【保衛生】 国の委託事業である人口動態等の統計調査を実施した。	2,398,000	1,002,487
5. 医事薬事指導経費【保衛生】 薬局、医薬品、毒物劇物販売業及び医療機器販売業・貸与業並びに医療施設への立入検査を行った。 薬局・医療品店舗販売業立入件数 117件 毒物劇物販売業立入件数 13件 病院、診療所等立入件数 48件	828,000	555,519
6. 衛生検査経費【保環境】 食中毒や感染症発生時の微生物検査、食品等の理化学検査を実施した。 微生物検査 347検体 理化学検査 124検体	51,605,000	36,745,014
7. 環境検査経費【保環境】 大気汚染、水質汚濁、悪臭防止法等に基づく調査を実施した。 (大気・悪臭関係) 常時監視 市内4局 有害大気汚染物質調査 3地点 アスベスト調査 2地点 酸性雨調査 1地点 事業場のばい煙・悪臭等調査 1事業場 (水質関係) 市内主要河川等 28地点 地下水 6地点 ゴルフ場 13カ所 特定施設 延 39事業場 廃棄物処理施設排水・河川水等 77検体	20,266,000	20,070,175

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>8. 水質検査経費【保環境】</b> 水道法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、公衆浴場法などに 基づき飲料水・プール水・浴場水及び災害時生活用水協力井戸の水質検査を実 施した。 飲料水 84検体 プール水 52検体 浴場水 38検体 災害時生活用水協力井戸 4検体	1,018,000	1,011,906
<b>9. 環境保全対策経費【保環境】</b> 大気・水質・ダイオキシン類・騒音等の実態調査及び大気汚染防止法・水質 汚濁防止法等に基づく特定事業場の立入調査を実施した。	6,928,000	5,949,115
<b>10. 国民健康栄養調査経費【保衛生】</b> 国の委任事業として健康増進法に基づき、国民の健康の総合的な推進を図る 基礎資料とするため、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状態を明 らかにする調査を実施した。	1,894,000	229,210
<b>11. 栄養指導対策推進経費【保衛生】</b> 特定かつ多数の者に継続的に食事を提供する施設である特定給食施設に対し、 給食の栄養及び衛生管理体制の意識向上を目的とした施設状況調査及び巡回指 導を実施することにより、市民の健康増進を図った。 調査施設数 218施設 巡回指導 16施設	112,000	63,190
<b>12. 防疫経費【保衛生】</b> 消毒依頼は1件あったが、予算の執行はなかった。	136,000	0

目 2. 保健予防費

当初予算額	648,802,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	648,802,000

決算額		245,246,215		
財源内訳	国	140,237,102	県	56,866,000
	諸	4,217,723		
			一	43,925,390

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 感染症予防対策経費 【人事・保予防】</p> <p>(1)感染症予防対策  感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、健康診断、就業制限及び入院勧告又は措置、消毒、啓発事業等を実施することにより感染症の予防及びまん延防止を図った。また、新型コロナウイルス感染症に関する受診相談や感染不安に対する市民からの相談に対応した。</p> <p>患者発生  二類感染症（結核等） 61人  三類感染症（O157等） 12人  新型コロナウイルス感染症 1,479人</p> <p>(2)風しん抗体検査  妊娠を希望する女性及び抗体を保有しない妊婦の家族等で罹患歴や予防接種歴が明らかでない者に風しん抗体検査を実施することにより効率的な予防接種につなげ、風しんのまん延防止、先天性風しん症候群の防止を図った。</p> <p>風しん抗体検査実施者数 35人</p> <p>(3)エイズ対策  H I V感染予防の啓発・教育を通して、エイズのまん延予防を図った。  H I V検査案内ちらしの配布 40校</p> <p>(4)特定感染症予防対策  エイズや他の性感染症対策として、H I V即日検査やH I V検査と同時に梅毒・B型肝炎・C型肝炎検査を行うことで、感染不安の軽減や感染者の早期発見につなげた。</p> <p>H I V即日抗原抗体検査・相談 50件  エイズ電話・来所相談 104件  H I V・梅毒・B型肝炎・C型肝炎検査・相談 44件</p>	597,174,000	209,153,132
<p>2. 結核医療費公費負担経費 【保予防】</p> <p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院患者の医療（第37条）及び一般の結核患者の医療（第37条の2）に要する費用を負担した。</p> <p>第37条 承認件数 43件  第37条の2 承認件数 83件</p>	15,495,000	4,971,352
<p>3. 結核予防対策経費 【保予防】</p> <p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、家庭訪問指導、就業制限、入院勧告、接触者健診の実施、私立学校等に対する健康診断の補助及び結核予防啓発事業等により、結核の予防及びまん延防止を図った。</p> <p>年末結核登録者 78人（うち潜在性結核感染症 9人）  新登録患者 61人（うち潜在性結核感染症 17人）</p>	6,941,000	5,907,004

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>4. 難病対策経費【人事・保予防】</b> (1)難病対策事業 在宅の難病患者に対する保健福祉の向上を図ることを目的に、訪問・相談を実施した。 訪問・相談件数 延 307件 ケア会議 13回 その他、指定難病特定医療費助成事業の医療受給者証の申請受付及び同医療受給者証所持者の療養の現状を把握し、患者・家族を支える体制の構築を図った。 指定難病特定医療受給者証所持者数 3,771人 (2)原爆被爆者対策事業 市内在住の原爆被爆者に対し、県実施の健康診断の通知連絡、各種手当及び医療費償還請求等の受付業務を通じて、被爆者福祉行政の増進を図った。 市内被爆者 155人 (3)長期療養児等支援事業 長期にわたり療養を必要とする児及びその保護者に対し、在宅生活における看護サービスの調整や家庭訪問により適切な指導を行い、日常生活における健康の保持増進及び育児不安の軽減を図った。 対象者数 60人 支援回数 延 228回	23,048,000	22,875,691
<b>5. 精神保健対策経費【保予防】</b> 精神障害者が地域で暮らすための正しい知識の普及啓発を行い、社会参加と自立の促進を図った。 精神保健福祉相談・訪問指導 延 1,193件	683,000	583,342
<b>6. 地域自殺対策強化事業経費【保予防】</b> 「いのちを支える奈良市自殺対策計画」に基づき、自殺対策に関わる多様な分野に携わる人材の養成や周囲の人々が自殺予防のために行動できるような知識の普及を目的として、市民、福祉サービスの事業所の職員、市職員等を対象とした研修会を実施した。さらに相談窓口の充実を図るため、こころの健康相談等を実施した。 本部会議 1回 研修会等 7回 こころの健康相談 面接47件	5,461,000	1,755,694

目 3. 母子保健費

当初予算額	162,503,000
補正予算額	1,150,000
流用等	0
現計予算額	163,653,000

決算額		133,539,327		
財源内訳	国	78,807,000	県	4,756,188
	分	4,459,860		
			一	45,516,279

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 未熟児・低体重児支援経費【保予防】 未熟児養育医療費助成 助成人数 101人	31,464,000	22,122,300
2. 身体障害児及び結核児童支援経費【保予防】 身体障害児育成医療費助成 助成人数 44人	6,542,000	1,693,263
3. 小児慢性特定疾病医療費助成経費【保予防】 助成人数 383人	125,647,000	109,723,764

目 4. 生活衛生費

当初予算額	35,733,000
補正予算額	0
流用等	980,000
現計予算額	36,713,000

決算額		33,520,721		
財源内訳	使	20,185,360		
			—	13,335,361

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 食品衛生等指導経費【保衛生】 (1)食品関係営業施設の許可及び監視指導 食品衛生法及び食品表示法に基づき、飲食店等の営業許可及び監視指導を行った。食品の安全性を確保するため、年間計画に基づき食品等の収去検査を行うとともに、新型コロナウイルス感染症の「5類」移行に伴い、旅行者の増加が見込まれたことから、ホテル・旅館の監視、また、夏期及び年末の重点監視等の指導を行った。また、食品衛生法の改正によりHACCPが制度化されたことから、事業者に対して講習会を通じて、普及推進を図った。 (2)食中毒防止対策 乳幼児や患者などの食中毒のハイリスクグループが利用している保育所、学校等の給食施設について、大量調理施設を中心に指導を行った。また、年間を通じて食品関係営業施設等の関係者に対して衛生講習会を実施した。 (3)食の安全相談窓口 食の安全を脅かす様々な問題が発生していることから、相談窓口を設置し、市民が抱える食に関する疑問及び不安に応えた。 (4)食鳥処理事業 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、立入検査を行い、食鳥肉の衛生的な取扱いについて指導を行った。	1,070,000	725,433



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>2. 生活衛生営業等指導経費 【保衛生】</b> (1)旅館業、興行場、公衆浴場の許可及び監視指導を行った。 (2)住宅宿泊事業の届出及び監視指導を行った。 (3)理容所、美容所、クリーニング所の開設検査及び監視指導を行った。 (4)専用水道、簡易専用水道、遊泳用プールの設置届出検査及び監視指導を行った。 (5)温泉利用施設の利用許可及び監視指導を行った。 (6)特定建築物の届出検査及び監視指導を行った。 (7)墓地等の経営許可及び監視指導を行った。 (8)化製場等の許可及び監視指導を行った。 (9)衛生害虫及びシックハウスの相談を行った。	95,000	84,906
<b>3. 狂犬病予防対策経費 【保衛生】</b> 狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付を行った。 また、狂犬病予防法及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬の収容（捕獲）を行い、人への危害防止に努めた。	3,447,000	3,400,145
<b>4. 動物管理指導対策経費 【人事・保衛生】</b> (1)動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬・猫の引取りや負傷動物の救護を行った。 (2)動物の愛護及び管理に関する法律及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物取扱業の登録、特定動物の飼養の許可及び収容した犬・猫の譲渡を行った。また、譲渡ボランティア協力者に対し謝礼を支払った。 (3)人と動物が共生する社会を形成するため、動物愛護の理念についての理解と関心を深めることに努めた。 (4)市広報等を通じて動物の適正飼育の普及啓発を行った。 (5)犬猫預かりボランティアに協力を求めるなど、市において保護された犬・猫を譲渡可能な状態とし、譲渡した犬・猫の適正飼養のために必要な不妊去勢手術に対する一部助成及び、飼い主のいない猫（野良猫）の繁殖抑制のために必要な不妊去勢手術に対する一部助成を行い、殺処分ゼロを継続していくための取組を行った。 (6)殺処分数の削減のため、犬・猫等販売業者の協力を得て、動物の適正飼養の推進及び犬・猫の譲渡事業の周知を図った。	32,101,000	29,310,237

#### 款 4. 衛生費 項 3. 清掃費

目 1. 清掃総務費		決算額				
当初予算額	1,442,371,000	1,327,772,552				
補正予算額	△23,900,000	財源内訳	使	1,398,000	諸	93,256,403
流用等	△21,116,000					
現計予算額	1,397,355,000					
					一	1,233,118,149

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>ごみ減量の啓発を図るとともに、資源のリサイクル促進のため、ペットボトル、空き缶、ガラスびん、飲料用紙パックなどの分別収集を行った。</p> <p>収集実績</p> <p>定期収集分 2,339,559 t</p> <p>公共施設拠点回収 96,494 t</p> <p>環境清美センター回収 242,206 t</p>		
1. 職員の人件費 【人事】	734,675,000	713,930,054
2. 清掃事務経費 【人事・廃対策・収集・まち美】	103,538,000	80,740,364
3. 再生資源化事務経費 【廃対策】	10,842,000	9,538,972
<p>循環型社会を形成するため、収集した再生資源の再商品化に係る機器のメンテナンスを行った。</p> <p>また、ごみの減量化の促進を図るため、次のとおり購入助成を行った。</p> <p>助成件数</p> <p>電気式生ごみ処理機 81件</p> <p>生ごみ堆肥化容器 27件</p> <p>ダンボールコンポスト 1件</p>		
4. 再生資源化処理経費 【廃対策】	479,478,000	464,275,159
(1)再生資源処分委託等	224,406,472	
(2)再生資源収集委託	197,090,718	
(3)再生資源回収選別作業等委託	37,965,138	
(4)その他処理等	4,812,831	
5. 再生資源収集車両等管理経費 【廃対策・まち美】	3,958,000	3,730,647
トラック4台、軽ダンプ1台		
フォークリフト2台、ショベルローダー2台 計9台		
6. 清掃業務審議会等経費 【廃対策】	337,000	253,710
令和5年度開催回数 3回		
7. クリーンセンター建設計画策定経費 【ク推進】	2,267,000	1,960,608
奈良市クリーンセンター建設計画策定委員会の開催のほか、建設候補地周辺住民及び地権者に理解を得るための取組を行った。		
8. 循環型社会形成推進広報経費 【廃対策】	15,141,000	14,481,606
(1)市民に対する広報としてのごみカレンダーやごみ事典等の作成・配布	12,831,896	
(2)ごみ分別アプリ運営	1,320,000	
(3)ごみ減量キャラバン開催	22,712	
(4)その他事務	306,998	
9. 環境清美施設管理経費 【収集】	47,119,000	38,861,432

目 2. 塵芥処理費

当初予算額	1,628,702,000
補正予算額	116,150,000
流用等	21,116,000
現計予算額	1,765,968,000

決算額		1,751,890,679		
財源内訳	使	120,000		
			—	1,751,770,679

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>一般家庭から排出される燃やせるごみ、燃やせないごみ、プラスチック製容器包装、大型ごみ、有害ごみを分別収集した。</p> <p>処理区域（全市）</p> <p>世帯数 167,787世帯</p> <p>人口 348,285人</p> <p>ごみ収集量</p> <p>燃やせるごみ 40,558.53 t</p> <p>燃やせないごみ 2,694.40 t</p> <p>プラスチック製容器包装 3,239.74 t</p> <p>大型ごみ 2,055.77 t</p> <p>有害ごみ 41.20 t</p>		
1. 職員の人件費 【人事】	1,131,665,000	1,124,500,365
2. 塵芥処理事務経費 【人事・収集・まち美】	37,998,000	32,113,451
<p>大型ごみ・持込ごみの予約について、電話受付及びインターネット受付により市民の利便性向上を図った。</p>		
3. ごみ収集車両管理経費 【収集・まち美】	47,539,000	46,512,349
<p>パッカー車39台、ダンプ12台、軽ダンプ11台、連絡車等2台 計64台</p>		
4. ごみ収集委託経費 【収集・まち美】	548,766,000	548,764,514
<p>市内中高層住宅、東部地域、月ヶ瀬・都祁地域、市街地のごみ収集運搬を民間事業者へ委託した。</p>		

目 3. 最終処分地管理費

当初予算額	323,571,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	323,571,000

決算額		308,613,778		
財源内訳	諸	260,450		
			—	308,353,328

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 最終処分地事務経費 【土改清】	48,765,000	39,756,498

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 事業地利用計画策定協議会経費 【土改清】 事業地の跡地利用は農地での返還が基本であったが、時代の変化に伴い、地元の意向が変化しているため、その意向を調査中である。	20,000	0
3. 南部埋立処分地施設管理経費 【土改清】 環境清美工場から搬出された焼却灰・破碎不燃物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	192,614,000	189,931,935
4. 奈良阪埋立処分地施設管理経費 【土改清】 市内の不法投棄ごみ及び環境清美工場からの搬入物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	34,480,000	32,038,911
5. 最終処分地施設維持補修経費 【土改清】 最終処分場からの浸出水を安全な水として河川に放流するため、浸出水処理施設等の維持補修を行った。	37,181,000	36,956,623
6. 防災・環境保全対策委員会経費 【土改清】 第2工区の浸出水塩化物イオン濃度調査解析業務の委託を行い、流入原水の調査を実施した。	1,037,000	842,000
7. 検査測定経費 【土改清】 最終処分場の浸出水処理施設の下流域において、地域環境保全・安全確保のため水稲調査等を実施するとともに、事業地内における浸出水及び処理水の水質検査等を実施した。	9,474,000	9,087,811

目 4. 環境清美工場維持管理費

当初予算額	1,630,775,000
補正予算額	446,905,000
流用等	0
現計予算額	2,077,680,000

決算額		1,759,356,932	
財源内訳	使	481,706,820	諸 41,994,112
	債	140,500,000	
			一 1,095,156,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 工場事務経費 【環工場】	200,543,000	193,911,854
2. 焼却炉管理経費 【環工場】 環境清美工場へ搬入される可燃性廃棄物を焼却処理した。 処理量 71,726.09 t	645,489,000	521,983,566
3. 破碎機管理経費 【環工場】 破碎機により粗大ごみ及び不燃性廃棄物を破碎処理した。 処理量 7,951.24 t	57,770,000	52,295,610

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>4. 有害ごみ等処分経費【環工場】</b> 処理量 破碎スクラップ 887.80 t アルミスクラップ 41.63 t 大型鉄類 145.67 t 廃自転車 67.83 t 水銀含有廃棄物 45.42 t 雑線スクラップ 7.98 t	88,277,000	81,496,108
<b>5. 工場維持補修経費【環工場】</b> 焼却処理施設及び破碎処理施設の点検整備及び維持補修を実施した。 焼却炉定期点検補修 破碎処理施設点検整備補修 灰押出装置緊急工事 3号炉ガス冷却塔下シュート緊急工事 4号炉ガス冷却塔下シュート緊急工事（翌年度へ繰越）	1,070,966,000	895,667,894
<b>6. 検査測定経費【環工場】</b> 環境清美工場の各種測定分析及びダイオキシン類測定検査を実施した。	14,635,000	14,001,900
		(翌年度繰越額) 117,700,000

目 5. し尿処理費

当初予算額	470,985,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	470,985,000

決算額		450,446,259		
財源内訳	使	18,054,992		
			—	432,391,267

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. し尿収集運搬経費【廃対策】</b> (株)奈良市清美公社と山辺環境衛生組合において、し尿収集運搬等を行った。 (1)し尿収集運搬業務及び手数料徴収事務委託 153,999,912 (株)奈良市清美公社 し尿年間汲取件数及び汲取量 人頭制及び一般従量制 11,253件 1,881.30kℓ 事業所従量制 2,551件 709.55kℓ (2)山辺環境衛生組合負担金 52,239,248 山辺環境衛生組合 し尿年間汲取件数及び汲取量 1,404件 595.20kℓ 山辺環境衛生組合 浄化槽汚泥年間汲取件数及び汲取量 1,700件 5,291.90kℓ	206,596,000	206,239,160
<b>2. 衛生浄化センター管理経費【廃対策】</b> し尿処理量 2,590.85kℓ 浄化槽汚泥処理量 11,425.81kℓ	204,389,000	184,228,653

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
3. 衛生浄化センター維持補修経費 【廃対策】		60,000,000	59,978,446
(1)汚泥再生処理施設点検補修	35,200,000		
(2)監視制御システム点検補修	1,908,500		
(3)その他維持補修等	22,869,946		

目 6. 清美費

当初予算額	17,868,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	17,868,000

決算額		15,938,885	
財源内訳	諸	149,160	
		—	15,789,725

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 清美事務経費 【まち美】 「清潔で快適なまちづくり」実現のため、町内清掃等美化運動に努めるとともに廃棄物の処理を行った。 実績 町内自主清掃によるごみ及び雑草の搬出 2,095件 1,002.67 t 不法投棄処理搬出ごみ 52.77 t 空き地の草刈調査指導件数 79件		2,694,000	2,005,217
2. 美化推進経費 【まち美】 (1)美化推進及び空き地の適正管理 202,476 (2)不法投棄防止 479,855		1,149,000	682,331
3. 公衆便所管理経費 【まち美】 公衆便所3カ所の維持管理に努めた。		6,096,000	5,874,359
4. 清美車両管理経費 【まち美】		7,929,000	7,376,978

目 7. 清掃施設整備事業費

当初予算額	305,792,000
補正予算額	145,000
流用等	0
現計予算額	(50,479,000) 356,416,000

決算額		(48,646,400) 267,761,269	
財源内訳	国	(9,120,000) 9,120,000	繰越 (39,479,000) 39,479,000
	債	167,400,000	
			— (47,400) 51,762,269

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】		11,056,000	9,728,369

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 清掃施設整備事業【環工場】 計量機トラックスケール取替補修工事	7,500,000	7,150,000
3. クリーンセンター建設事業【ク推進】 (繰越分) 奈良市新クリーンセンター施設基本構想の策定のほか、新クリーンセンター事業概要書、新クリーンセンター施設整備基本計画（案）の公表を行った。	(43,000,000)	(41,167,500)
4. 大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業【廃対策】 建設委託	6,681,000	5,925,000
5. ごみ収集車両整備事業【収集・まち美】 (繰越分) パッカー車1台、3tダンプトラック1台 (現年度分) 軽ダンプ1台	(7,479,000)	(7,478,900)
6. 清美車両整備事業【まち美】 半導体不足などで、自動車の納期が延びており、翌年度へ繰越を行った。	17,000,000	0
7. 焼却灰等運搬車両整備事業【環工場】 ストックヤード用ショベルローダー更新 ブルドーザー更新	50,000,000	41,855,000
8. 最終処分地車両整備事業【土改清】 部品の供給不足等の影響により、車両の納車が遅れ、翌年度へ繰越を行った。	17,500,000	0
9. 焼却処理施設整備事業【環工場】 1号炉天井耐火レンガ取替補修 2号炉バグフィルタバイパスダンパ取替補修 2号炉火格子下コンベア更新工事	182,000,000	149,600,000
10. 南部埋立処分地整備事業【土改清】 西谷雨水排水整備工事	12,000,000	2,788,500
		(翌年度繰越額) 32,890,000

#### 款 4. 衛生費 項 4. 上水道費

目 1. 上水道整備費		決算額			
当初予算額	132,440,000	126,179,606			
補正予算額	0	財源内訳	繰入	93,233,000	
流用等	0				
現計予算額	132,440,000				
				—	32,946,606

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額				
1. 水道事業繰出経費【財政】	39,175,000	32,945,829				
2. 都祁水道事業繰出経費【財政】	93,265,000	93,233,777				
目 2. 簡易水道整備費						
当初予算額	19,386,000	決算額	14,022,751			
補正予算額	0	財源内訳	繰入	14,022,000		
流用等	0					
現計予算額	19,386,000					
					—	751
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 月ヶ瀬簡易水道事業繰出経費【財政】	19,386,000	14,022,751				

## 款 5. 労働費 項 1. 労働諸費

目 1. 労働諸費						
当初予算額	102,110,000	決算額	99,689,433			
補正予算額	470,000	財源内訳	国	7,707,000		
流用等	0					
現計予算額	102,580,000					
					—	91,982,433
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 職員の人件費【人事】	13,503,000	12,070,212				
2. 勤労者福祉事務経費【産業政】 労働関係団体の事業活動に対し助成し、労政事務処理に努めた。企業での職場体験実習を通じて障害者理解を深め、障害者の雇用機会の創出と職域の拡大を目指し、企業への周知・啓発を行った。また、勤労者や事業主に労働施策や関係労働法・制度等の情報を市ホームページで発信した。	7,044,000	6,160,327				
3. シルバー人材センター経費【産業政】 高齢者が年齢に関わりなく、地域で働くことを通じて活力ある地域社会づくりに貢献し、生きがいの充実を図るシルバー人材センターの運営支援に努めた。	12,880,000	12,880,000				
4. 奈良市勤労者総合福祉センター運営管理経費【産業政】 勤労者福祉の拠点施設である奈良市勤労者総合福祉センターについて、指定管理者である（一財）奈良市総合財団と連携して、勤労者福祉の充実を図った。	27,381,000	27,124,844				



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5. 中小企業勤労者福利厚生事業経費 【産業政】 中小企業勤労者の総合的福祉事業等を実施するため（一財）奈良市総合財団に対し事業補助を行った。	26,002,000	26,002,000
6. 女性就労推進経費 【産業政】 (1)女性の就労と生活に関する調査研究を奈良女子大学と共同で実施した。また、育児・介護等を理由に離職したが就労意欲のある女性に対し、短時間勤務・リモートワーク等を取り入れて時間に制約のある女性でも最大限持てる能力を発揮できる働き方を提案するためのキャリアアップセミナーを開催した。さらに、企業に対し、女性が求める「働きやすさ」と「働きがい」の双方を実現するための個別コンサルティングを実施し、訴求力のある求人票の作成を支援するとともに、企業と就労意欲の高い女性とのマッチングを実現するため、合同企業説明会を実施した。 (2)男性の育児休暇取得の重要性や効果について、企業向けに啓発セミナーを実施し、職場環境改善や多様な働き方の実現に積極的な企業3社に対して出前型の講師派遣を実施した。併せて、男性の育児休暇取得の奨励の機運醸成のため、好事例企業へのヒアリング調査を実施し、市ホームページ等で広く発信した。 (3)IT分野や非IT分野企業のDX化を担う職種への就労に役立つスキル支援を行うため、DX人材養成講座を実施した。オンライン合同企業説明会も開催し、スキル習得から就労支援まで一貫して支援した。	15,770,000	15,452,050

目 2. 労働福祉施設整備事業費

当初予算額	23,800,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	23,800,000

決算額		5,015,010		
財源内訳	債	300,000		
			—	4,715,010

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 労働福祉施設整備事業 【産業政】 奈良市勤労者総合福祉センターの陶芸焼窯や防犯カメラの老朽化に伴う設備更新を行った。 また、受水槽の更新については設置計画と調整に時間を要し、年度内の工事の完了が見込めないため、翌年度へ繰越を行った。	23,800,000	5,015,010  (翌年度繰越額) 16,000,000

款 6. 農林水産業費 項 1. 農林費

目 1. 農業委員会費

当初予算額	78,830,000
補正予算額	△918,000
流用等	1,578,000
現計予算額	79,490,000

決算額		77,827,372		
財源内訳	県	10,714,218	使	85,800
	諸	556,000		
			一	66,471,354

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【人事・農業委】	69,644,000	68,947,898
2. 農業委員会事務経費 【農業委】 農業委員会等に関する法律に基づき、農業委員会総会、推進委員会を開催し、農業・農村の維持発展に努めた。また、農家台帳システムにおいて多種多様な事務処理を簡素化し、事務の効率化を図った。	6,990,000	6,223,832
3. 農業者年金業務受託経費 【人事・農業委】 農業者の老後生活の安定と福祉の向上及び経営主の若返りや経営の近代化を推進するため、農業者年金制度の普及に努めた。	580,000	490,136
4. 機構集積支援事業事務経費 【人事・農業委】 優良農地を確保し、農地の有効利用を図るため、農地利用状況調査を行い、遊休農地の解消に努めた。	2,276,000	2,165,506

目 2. 農業総務費

当初予算額	64,431,000
補正予算額	6,600,000
流用等	△362,000
現計予算額	70,669,000

決算額		68,324,216		
財源内訳				
			一	68,324,216

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	61,864,000	59,996,965
2. 農業事務経費 【月地域・都地域・農政・河川耕】	8,805,000	8,327,251

目 3. 農業振興費

当初予算額	284,022,000
補正予算額	129,810,000
流用等	△1,216,000
現計予算額	(2,231,000) 414,847,000

決算額		(2,230,875) 240,865,057	
財源内訳	国	43,266,000	県 (2,230,875) 102,803,871
	使	3,600	諸 354,622
			一 (0) 94,436,964

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 交流体験事業経費 【農政】 都市部と農村地域の住民間のふれあいを深める場として、また「農」と「食」の理解と関心を高める場として、ふれあい交流ファームを運営した。	960,000	960,000
2. 食育・地産地消推進計画啓発経費 【農政】 (1)食育を啓発するため、食育フェスタを開催した。 (2)市産農産物の地産地消を推進するためのパンフレットを増刷した。	183,000	86,520
3. 営農指導・後継者育成推進経費 【農政】 持続的な農業経営が可能となる環境を整備するため、農業共済事業や営農指導を行う団体および若手農業者団体を支援した。	3,255,000	2,905,000
4. 農業資材購入費補助経費 【農政】 新型コロナウイルス感染症や紛争等、世界情勢に起因する物価高騰への対策として、農畜産業の担い手に対し、資材購入に係る費用の一部を補助した。	31,000,000	16,289,000
5. 水田農業構造改革対策推進事務経費 【人事・農政】 担い手農家の経営の安定に資するよう、諸外国との生産条件の格差から生じる不利を補正する交付金事業、農業経営のセーフティネット対策、水田活用の直接支払交付金事業など農業者の経営安定に係る事務を行った。 生産数量の目安 6,198.288t 経営所得安定対策加入申請件数 67件	6,159,000	5,494,640
6. 特産団地育成経費 【農政】 (1)苺等に係る事業への補助を行った。 (2)梅の郷づくり事業への補助を行った。 (3)国の産地生産基盤パワーアップ事業に採択されたが、翌年度の事業完了を見込んでいることから、繰越を行った。	99,873,000	920,000
7. 茶振興事業推進経費 【農政】 茶振興推進のため茶苗木の補助を行った。	635,000	600,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>8. 奈良の食プロジェクト事業経費 【農政】</p> <p>(1)農業所得の向上と産地振興を図るため、市産農産物販路拡大事業として、販路拡大に必要な販売スキルを身に着けるための農業者向けセミナーを実施した。</p> <p>(2)「担い手確保」「耕作放棄地削減」「農業所得向上」を目標とし、耕作放棄地等における付加価値の高い果実の生産やIT技術の導入、担い手を育成するアカデミーの開設等、令和4～6年度のデジタル田園都市国家構想交付金（旧地方創生推進交付金）を活用した事業を実施した。</p> <p>(3)首都圏における販路拡大のため、東京都港区で開催のマルシェに出展した。</p>	58,408,000	58,261,232
<p>9. 大和平野土地改良経費 【農政】</p> <p>大和平野土地改良事業の地元負担金に対する補助を行った。</p>	600,000	600,000
<p>10. 鳥獣対策経費 【農政】</p> <p>有害鳥獣に対する駆除事業、防除施設設置事業及び鹿害防止柵設置に補助を行った。</p> <p>防止柵 L = 1,197m 門扉40基</p>	25,396,000	21,858,588
<p>11. 畜産対策経費 【農政】</p> <p>高病原性鳥インフルエンザの発生防止のため、養鶏農家が行う消毒等の経費に補助を行った。</p>	450,000	450,000
<p>12. 農村地域整備開発促進経費 【農政】</p> <p>農業経営基盤強化資金利子補給の交付等を行った。</p>	550,000	523,094
<p>13. 人・農地問題解決推進経費 【農政】</p> <p>(繰越分)</p> <p>新規就農者の育成のため新規就農者育成総合対策事業（経営発展支援事業）等を行った。</p> <p>(現年度分)</p> <p>(1)新規就農者の育成のため新規就農者育成総合対策事業（経営発展支援事業、経営開始資金）等を行った。</p> <p>(2)農地の集約化に向けて経営改善を行う担い手等に対し、機械・施設等の購入経費の一部を補助する農地利用効率化等支援事業を行った。</p> <p>(3)就農を検討する者を対象に、生産者の元を訪れ農業の具体的なイメージを掴んでもらう就農促進ツアーを実施した。</p>	(2,231,000)	(2,230,875)
<p>14. 中山間地域等直接支払経費 【農政】</p> <p>農業の生産条件に対する不利を補正するための支援として、中山間地域等直接支払交付金事業を行った。</p>	40,607,000	36,657,330
<p>15. ため池管理経費 【農政】</p> <p>肘塚南池の管理を行った。</p>	4,328,000	392,700
<p>16. 大和高原国営農用地開発事業経費 【農政】</p> <p>大和高原国営農用地開発事業の完了に伴う負担金及び基幹水利施設と付属施設の管理事業に対する補助を行った。</p>	9,522,000	9,522,000
	委託料	4,740,000
	補助金	2,869,000
	負担金	1,913,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>17. 多面的機能支払交付金経費【農政】</b> 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る地域共同の取組を支援し、地域資源の適切な保全管理を推進するとともに、農業用施設の長寿命化を図った。	66,759,000	59,155,783
交付金 57,729,783 委託料 999,400 事務費 426,600		(翌年度繰越額) 89,774,000

目 4. 土地基盤整備事業費

当初予算額	162,670,000
補正予算額	19,794,000
流用等	0
現計予算額	(78,253,000) 260,717,000

決算額		(77,682,500) 171,987,665	
財源内訳	県	(41,630,000) 59,319,700	分 2,787,988
	繰越	(36,053,000) 36,053,000	諸 2,388,049
	債	19,200,000	
			一 (△500) 52,238,928

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	31,490,000	31,004,657
2. 県営ほ場整備事業【河川耕】	20,154,000	18,340,412
北村地区 負担金 18,340,412		
3. 県営農業用河川工作物応急対策事業【河川耕】	5,880,000	5,854,696
尼ヶ辻地区 負担金 5,854,696		
4. 排水路整備事業【河川耕】	2,000,000	0
地元調整が不調に終わったため、執行しなかった。		
5. 農道整備事業【河川耕】	9,600,000	0
地元調整が不調に終わったため、執行しなかった。		
6. 市単独土地改良整備補助事業【河川耕】		
(繰越分)	(36,053,000)	(36,052,500)
農道整備 1件 補助金 36,052,500		
用排水路整備 2件		
(現年度分)	74,300,000	21,415,700
農道整備 2件 ため池整備 7件 補助金 21,415,700		
用排水路整備 7件 頭首工整備 8件		
機械揚水 1件 その他 1件		
以下については、翌年度へ繰越を行った。		
農道整備 2件 用排水路整備 2件		
その他 1件		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>7. ため池防災対策調査計画事業【河川耕】</b> (繰越分) ため池劣化状況調査 23カ所 委託料 41,630,000 実施計画策定 1カ所 (現年度分) ため池劣化状況調査 21カ所 委託料 17,689,700 ため池現地パトロール 20カ所 以下については、翌年度へ繰越を行った。 ため池劣化状況調査 10カ所 ため池豪雨調査 13カ所	(42,200,000)  39,040,000	(41,630,000)  17,689,700  (翌年度繰越額) 72,645,000

目 5. 林業振興費

当初予算額	98,607,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	98,607,000

決算額		79,834,636		
財源内訳	国	2,765,000	県	729,000
	財	190,466	繰入	22,151,690
			一	53,998,480

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 林業振興事務経費【農政】</b> 林業団体負担金1件、補助金2件	5,101,000	5,099,436
<b>2. 森林保全・緑化推進経費【農政】</b> 本市の巨樹等の保存及び緑化の推進を図っている。令和5年度の新たな指定はなかった。	196,000	0
<b>3. 元気な森林づくり経費【農政】</b> 森林環境譲与税を活用し、森林所有者への意向調査等を行い、手入れが行き届いていない人工林の間伐の実施により森林環境の保全を図った。また、公共施設への本市産木材の活用や、林業の担い手の確保と育成に取り組んだ。このうち、市立一条高等学校附属中学校への木材の活用について、工事の工期変更により年度内の事業完了が見込めないため、翌年度へ繰越を行った。	87,680,000	70,618,900
<b>4. ナラ枯れ被害対策経費【農政】</b> ナラ枯れ等による被害を防除するため、危険木の伐倒処理に対し支援した。	450,000	50,000
<b>5. 美しい森林づくり基盤整備交付金事業経費【農政】</b> 森林の多面的機能の維持増進のため造林や間伐等の森林施策に対し支援した。	2,765,000	2,765,000
<b>6. 混交林誘導整備事業経費【農政】</b> 防災機能の高い森林とされる針葉樹と広葉樹の組み合わせさせた「混交林」への誘導整備に係る事業を実施した。	834,000	729,300

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7. 林業施設維持補修経費 【農政】 林道水台線について、舗装面の補修工事を行った。	1,581,000	572,000  (翌年度繰越額) 9,218,000

目 6. 林業施設整備事業費

当初予算額	16,719,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	16,719,000

決算額		12,444,500		
財源内訳	県	2,487,000	債	1,900,000
			一	8,057,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 林道整備事業 【農政】 J R新駅周辺の市道と林道の一体的な整備として、林道の改良工事に係る詳細設計業務を行ったが、入札の不調により、一部路線については年度内の事業完了が見込めないため、翌年度へ繰越を行った。	5,115,000	2,970,000
2. 森林組合活性化事業 【農政】 林内で未利用になっている間伐材の搬出支援を目的として、県産材による間伐材生産（724m <sup>3</sup> ）に対し補助金を交付した。	3,354,000	2,534,000
3. 森林総合保育事業 【農政】 森林の保有施策の支援を目的として、ミニ作業道（L = 375.0m）の設置及び保育間伐（41.2ha）に対し補助金を交付した。	8,250,000	6,940,500  (翌年度繰越額) 1,535,000

目 7. 森林活性化推進基金費

当初予算額	64,024,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	64,024,000

決算額		20,053		
財源内訳	財	20,053		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 森林活性化推進基金経費 【農政】 森林活性化推進基金に係る預入利息について基金へ積立を行った。	64,024,000	20,053

款 7. 商工費 項 1. 商工費

目 1. 商工総務費						
当初予算額	115,457,000	決算額			105,620,793	
補正予算額	△4,096,000	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	111,361,000					
				—	105,620,793	
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 職員の人件費【人事】			111,118,000	105,389,190		
2. 商工事務経費【産業政】			243,000	231,603		
目 2. 商工振興費						
当初予算額	146,756,000	決算額			(4,221,000) 120,091,496	
補正予算額	0	財源内訳	国	(4,221,000) 4,221,000	県	15,362,000
流用等	0		財	13,651,387	繰越	(5,000,000) 5,000,000
現計予算額	(11,000,000) 157,756,000					
					—	(△5,000,000) 81,857,109
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 商工振興事務経費【産業政】 創業支援施設の老朽化に伴うエレベーター修繕を含む維持管理等、市内商工業の振興に努めた。			19,833,000	19,787,009		
2. 中小企業振興対策経費【産業政】 (1)経営基盤・競争力の強化と地域イメージ・ブランド向上を目的として、新たな挑戦を行う事業者に対する支援、市内団体等が奈良の新定番化を目指して行うイベント事業に対する支援を創設し、対象の事業者に補助金を交付した。 (2)市内企業のブランド構築・イノベーション創出を図るため、デザイン経営の専門家による伴走支援を実施し、企業のアイデンティティを事業化する支援を行った。 (3)海外展開に意欲ある市内企業に対し、その足掛かりとしてオーストラリアのシドニーにおいてテストマーケティング及び現地商談会を実施し、市内企業の商品のブラッシュアップや輸出に関する知識向上を図り、海外への販路開拓・拡大の展開につなげた。			27,434,000	27,030,083		



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>3. 企業誘致推進経費 【産業政】</p> <p>(繰越分)</p> <p>都市部の企業がサテライトオフィスを設置する際の初期費用を支援する「サテライトオフィス等設置推進補助金」を活用し、デザイン会社が令和6年3月に奈良市に本社を移転した。</p> <p>(現年度分)</p> <p>新しい働き方としてテレワークの普及が急速に進み、オフィスの地方分散が見込まれることから、IT・クリエイティブ系企業の市内への立地・集積を図ることを目的に、奈良市の魅力を効果的に発信するための「企業誘致特設サイト」のリニューアルを行った。特設サイトでは、奈良市進出企業や学術機関の関係者など、様々な視点からのインタビューコンテンツを充実させ、インタビュー記事を基に作成したニュースレターを定期的に発信し、多数のメディアに取り上げられ、露出機会を増加させた。また、WEB広告を用いて奈良市が「多様な働き方ができるまち」であることの認知度向上を図った結果、令和5年度は繰越分を含めて計4社のIT・クリエイティブ系企業の誘致を実現することができた。</p> <p>また、企業誘致の拠点となる新規産業用地の創出に向け、進出候補企業及び開発事業者へのヒアリングを実施し、ヒアリングにより顕在化した課題等を踏まえた開発手法の整理を行った。</p>	<p>(11,000,000)</p> <p>25,438,000</p>	<p>(4,221,000)</p> <p>22,633,627</p>
<p>4. ベンチャーエコシステム推進事業経費 【産業政】</p> <p>(1)創業支援施設「BONCHI」を拠点に、創業相談や創業セミナーの実施、起業家同士の交流・成長を促すワンストップの創業支援体制を構築し創業初期の方の支援を行うとともに、和やかな雰囲気の中で働き方や生き方について考えるイベントを実施し創業機運の醸成を図った。また、県外の方を対象に「奈良市に移住し起業する」という働き方のきっかけを提案する「ならわい」を行った。</p> <p>(2)新たな事業展開を考える起業家を対象に、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを通して次のステージへの挑戦を応援した。</p> <p>(3)更なる事業成長を目指す起業家・経営者を対象に経営者自身の成長を促す「NARA STAR PROJECT」を実施した。</p>	<p>23,940,000</p>	<p>23,667,050</p>
<p>5. 移住・就業・起業支援経費 【産業政】</p> <p>(1)東京圏への一極集中の是正及び地方の担い手不足対策のため、東京23区に5年以上在住、又は東京圏に住み5年以上東京23区に通勤する人が、奈良市に移住し、条件を満たす企業に就職や起業等をした場合に、国・県・市が共同で交付する補助金を21名に対し支給した。</p> <p>(2)ワークスペース創出促進事業（翌年度へ繰越）</p>	<p>41,200,000</p>	<p>19,000,000</p>
<p>6. 産学官連携事業経費 【産業政】</p> <p>(1)市内在住・在学中の学生10名を対象に、奈良の企業の新規事業に挑戦する短期集中プログラム「ならわい for students～まちをつくる3日間～」や、学生を対象とした創業機運を醸成させる事業を行う民間企業を対象に、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングによる支援を行い学生に市内における「しごと」の多様な選択肢を提示し、「起業」を働き方の一つとして考える機会を創出した。</p> <p>(2)製品等の高付加価値化を目指し、学術機関等と連携して研究・開発を行う事業者への補助金等を創設し、支援するとともに、奈良市が市内企業の学術連携の相談窓口となって産学マッチング支援を行った。</p>	<p>8,911,000</p>	<p>3,752,727</p> <p>(翌年度繰越額)</p> <p>20,000,000</p>

目 3. 伝統産業振興費

当初予算額	58,711,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	58,711,000

決算額		58,220,524		
財源内訳	使	368,750		
			—	57,851,774

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 伝統産業振興経費 【産業政】 一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会への年会費を支払った。	50,000	50,000
2. なら工芸館運営管理経費 【産業政】 奈良工芸の振興発展を図るための拠点施設である「なら工芸館」について、令和5年度から小学館集英社プロダクション共同事業体を新たに指定管理者とし、奈良の伝統的な工芸品である漆器・一刀彫・赤膚焼等の優れた工芸品を展示・販売するとともに、工芸教室の開催などを行った。	45,469,000	45,080,297
3. 奈良工芸後継者育成経費 【産業政】 奈良伝統工芸の技術・技法の継承のために、後継者育成研修を行った。また、若手工芸作家に対し、技法だけでなくブランディングやマーケティングなど経営力向上を図るための伴走支援を行った。 さらに、工芸作家を志す学生や伝統工芸に関心を持つ者を発掘することを目的に、芸術系学校への訪問やオンラインでの説明会等を実施し後継者育成研修第7期生を選定した。	13,192,000	13,090,227

目 4. 金融対策費

当初予算額	472,530,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	472,530,000

決算額		394,533,639		
財源内訳	諸	384,300,362		
			—	10,233,277

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 中小企業資金融資経費 【産業政】 本市中小企業資金融資制度の充実により借入者の資金調達を容易にするとともに、借入者に係る保証費の一部を補填し、中小企業及び起業家の事業支援に努めた。	472,530,000	394,533,639

目 5. 消費生活対策費

当初予算額	16,689,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	16,689,000

決算額		14,398,720		
財源内訳	県	2,639,812	使	992,700
			一	10,766,208

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 消費生活相談経費 【人事・産業政】</p> <p>市民の消費生活についての苦情相談に対応することにより、市民の消費生活の保護及び指導を図った。</p>	16,130,000	14,031,330
<p>2. 消費者啓発対策経費 【産業政】</p> <p>消費生活に関する的確な情報を提供するとともに、消費生活相談センターを周知し消費者啓発を図るため、関係主体と協働しパンフレット等啓発物品を配布した。</p> <p>また、従来の啓発方法に加え、消費者への情報の発信により、消費者自身が悪質商法等の手口を十分に把握することで、被害の未然防止を図るため、消費生活センターのX（旧Twitter）アカウントを開設し、イベント事業等にて周知を図るとともに、消費生活の事例を繰り返し発信することで啓発を行った。</p>	219,000	68,035
<p>3. 計量検査事務経費 【産業政】</p> <p>計量法における計量取引の安全と秩序を維持するため、定期検査を実施し、適正計量の確保に努めた。</p>	340,000	299,355

目 6. 商工施設整備事業費

当初予算額	3,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(63,900,000) 66,900,000

決算額		(58,973,860) 60,062,860		
財源内訳	繰越	(6,400,000) 6,400,000	債	(53,600,000) 53,600,000
			一	(△1,026,140) 62,860

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 商工施設整備事業 【産業政】</p> <p>(繰越分)</p> <p>照明LED化改修工事</p> <p>(現年度分)</p> <p>創業支援施設BONCHIの排煙窓修繕</p>	<p>(63,900,000)</p> <p>3,000,000</p>	<p>(58,973,860)</p> <p>1,089,000</p>

款 8. 観光費 項 1. 観光費

目 1. 観光総務費						
当初予算額	202,598,000	決 算 額			200,611,370	
補正予算額	415,000	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	203,013,000					
				—	200,611,370	
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額			
1. 職員の人件費【人事】		202,936,000	200,568,588			
2. 観光事務経費【観光戦】		77,000	42,782			
目 2. 観光振興費						
当初予算額	863,398,000	決 算 額			752,207,597	
補正予算額	0	財源内訳	国	83,349,281	県	245,000
流用等	0		使	5,418,580	財	177,198,558
現計予算額	863,398,000		繰入	18,982,000	諸	3,005,300
					—	464,008,878
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額			
1. 観光振興事務経費【人事・月地域・観光戦】		98,619,000	93,651,629			
(1)観光に来られる方からの請求による観光パンフレット等の発送や、インターネットを通じた国内外への情報発信を行った。 (2)利用履歴や行動履歴など利用者情報を一元管理するCRM（顧客関係管理）機能を有した観光CRMアプリケーションの導入を行った。 (3)奈良市における産業間の経済取引の実態を明らかにする産業連関表の作成を行った。 (4)国連世界観光機関（UNWTO）アジア太平洋センターの運営補助を行った。 (5)雑木等の伐採の他、梅樹の保護育成管理への補助を行い、名勝「月瀬梅林」の良好な景観を保護・育成し、梅文化の発展に寄与した。						
2. 観光客受入対策経費【観光戦】		400,000	368,400			
JR奈良駅東口駅前広場にて観光客をお出迎えするための駅前燈花会を実施し、誘客を図った。						
3. 外国人観光客誘致促進経費【人事・観光戦】		3,380,000	3,285,745			
市内観光案内板等にQRコードによる多言語案内を配置し、観光施策の外国語対応の推進等を行った。						

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額								
<p>4. 観光客誘致対策経費 【観光戦】</p> <p>(1)「奈良市高校生観光特派員」を市から委嘱し、各々の関心や意欲、特性に応じて様々な場面でSNSを中心とした情報発信を実施した。</p> <p>(2)「古都奈良の文化財」が世界遺産登録25周年を迎えることを記念し、6社寺共通拝観券の全国販売や東京にて記念シンポジウムの開催を行った。</p> <p>(3)民間団体が開催するイベント等への支援を通じ、市の観光資源の魅力を市内外にPRした。</p>	124,860,000	100,456,898								
<p>5. ライトアップ事業経費 【観光戦】</p> <p>昼間とは違った魅力ある景観を演出するため、薬師寺のライトアップ事業と、奈良県及び関係団体とともに歴史的建造物8カ所をライトアップする「ライトアッププロムナード・なら」及び「しあわせ回廊なら瑠璃絵」を実施して観光客誘致を図った。</p> <p>(1)「ライトアッププロムナード・なら」</p> <p>7月15日～9月24日</p> <p>19時～22時（9月は18時～22時）</p> <p>実施箇所</p> <p>興福寺（五重塔（8月21日から修復工事に伴い休止））・春日大社（一之鳥居）・奈良国立博物館（なら仏像館（本館）・仏教美術資料研究センター）・浮見堂・東大寺（大仏殿・中門回廊・南大門）・平城宮跡（朱雀門・第一次大極殿）・薬師寺（東塔・西塔）・猿沢池</p> <p>(2)「しあわせ回廊なら瑠璃絵」</p> <p>2月8日～14日</p> <p>18時～21時</p> <p>実施箇所</p> <p>春日大社・興福寺・東大寺・奈良公園一帯・萬葉植物園</p>	1,794,000	1,362,626								
<p>6. 観光団体育成経費 【観光戦】</p> <p>観光事業の発展や観光振興施策へ寄与する各種事業に補助を行った。</p> <p>(主な補助金等)</p> <p>(公社) 奈良市観光協会補助金</p> <p>奈良の鹿保護育成事業負担金</p> <p>(一財) 奈良県ビジターズビューロー負担金</p>	228,096,000	208,873,858								
<p>7. 観光案内板等整備経費 【観光戦】</p> <p>国内外から奈良大和路を訪れる観光客に対して、観光案内板・標識等の整備充実を行い、同時に国際文化観光都市奈良のイメージアップを図った。</p>	1,120,000	963,710								
<p>8. 奈良町振興事務経費 【奈良町】</p> <p>(1)奈良町の夜の楽しみとして、「世界遺産の夜 元興寺寄席」を開催し、観光客誘致に努めた。</p> <p>(2)ならまち地区ときたまち地区において、観光客に仕事場や収集品、地域の伝統や文化に触れる機会を提供する「まちかど博物館」事業を実施した。</p>	5,673,000	5,222,039								
<p>9. 観光案内所運営管理経費 【観光戦】</p> <p>観光案内所において、国内外の観光客へ多言語による観光案内を行った。</p> <p>案内所利用者数</p> <table data-bbox="236 1886 686 2033"> <tr> <td>奈良市総合観光案内所</td> <td>549,542人</td> </tr> <tr> <td>近鉄奈良駅観光案内所</td> <td>254,837人</td> </tr> <tr> <td>奈良市観光センター</td> <td>115,313人</td> </tr> <tr> <td>奈良市西ノ京臨時観光案内所</td> <td>4,572人</td> </tr> </table>	奈良市総合観光案内所	549,542人	近鉄奈良駅観光案内所	254,837人	奈良市観光センター	115,313人	奈良市西ノ京臨時観光案内所	4,572人	117,870,000	114,255,129
奈良市総合観光案内所	549,542人									
近鉄奈良駅観光案内所	254,837人									
奈良市観光センター	115,313人									
奈良市西ノ京臨時観光案内所	4,572人									

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>10. 柳生の里観光施設運営管理経費 【観光戦】</p> <p>柳生の里を訪れる観光客のため、旧柳生藩家老屋敷、柳生観光駐車場等の運営管理を行った。</p> <p>旧柳生藩家老屋敷 入館者数 3,235人 柳生観光駐車場 駐車台数 2,325台</p>	8,469,000	8,469,000
<p>11. 観光便所・待機所管理経費 【月地域・都地域・観光戦】</p> <p>観光便所及びアイドリング・ストップ実践乗務員休憩所の維持管理を行い、観光客の利便を図った。</p> <p>休憩所利用者数 春日大社 13,994人 薬師寺 1,920人 唐招提寺 742人</p>	21,520,000	19,948,946
<p>12. 針テラス運営管理経費 【観光戦】</p> <p>本市の東の玄関口として観光客を受け入れるため、道の駅「針テラス」の維持管理を行い、観光客の利便を図った。また、道の駅「針テラス」再整備に向け、事業者選定アドバイザー業務を実施したが、事業の進捗により、翌年度へ繰越を行った。</p> <p>(1)針テラス維持管理委託 55,140,494 (2)針テラス光熱水費等 40,626,075 (3)法的手続きに伴う費用 660,000 (4)再整備に関する費用 7,863,826 (5)その他管理経費 607,146</p>	160,307,000	104,897,541
<p>13. 月ヶ瀬温泉運営管理経費 【月地域】</p> <p>施設の維持管理のため、制御盤等の修繕を行った。</p>	1,492,000	1,486,724
<p>14. 月ヶ瀬梅の資料館運営管理経費 【月地域】</p> <p>月ヶ瀬梅林や月ヶ瀬地域を訪れる観光客等への梅の資料の公開や、観光案内・PR等を図り、月ヶ瀬梅の資料館の運営管理を行った。</p> <p>入館者数 19,026人</p>	9,119,000	9,118,800
<p>15. 奈良町観光施設運営管理経費 【奈良町】</p> <p>ならまち格子の家・転害門前観光駐車場・奈良町からくりおもちゃ館・きたまち鍋屋観光案内所・きたまち転害門観光案内所等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。</p> <p>ならまち格子の家入館者数 68,377人 転害門前観光駐車場駐車台数 5,906台 (その他定期駐車台数 延 65台) 奈良町からくりおもちゃ館入館者数 27,275人 きたまち鍋屋観光案内所来所者数 3,660人 きたまち転害門観光案内所来所者数 8,236人 奈良町にぎわいの家来館者数 65,269人 奈良町南観光案内所来所者数 16,492人 奈良町南観光駐車場駐車台数 13,909台 京終駅観光案内所来所者数 4,687人</p>	66,181,000	65,955,239
<p>16. その他観光施設運営管理経費 【観光戦】</p> <p>行基広場等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。</p>	3,396,000	2,881,175

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
17. 観光振興基金経費 【観光戦】 本市の観光振興に供するため、入湯税や預金利子の積立を行った。		11,102,000	11,010,138  (翌年度繰越額) 7,183,000	
目 3. 観光施設整備事業費				
当初予算額	5,100,000	決算額 (63,065,530) 66,594,734		
補正予算額	0	財源内訳	繰越	(7,106,000) 7,106,000
流用等	0		債	(56,300,000) 59,800,000
現計予算額	(69,306,000) 74,406,000			
			—	(△ 340,470) △ 311,266
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 観光施設整備事業 【月地域・観光戦・奈良町】 (繰越分) 照明LED化改修工事 (現年度分) 鹿苑整備事業負担金 市・県・春日大社の三者で費用負担し、老朽化した鹿苑の計画的な整備工 事を行ったが、工事の進捗により、翌年度へ繰越を行った。 観光施設整備事業（きたまち銅屋観光案内所及びきたまち転害門観光案内所 外壁整備）		(69,306,000)  5,100,000	(63,065,530)  3,529,204    (翌年度繰越額) 385,000	

## 款 9. 土木費 項 1. 土木管理費

目 1. 土木総務費				
当初予算額	60,661,000	決算額 57,248,541		
補正予算額	△ 234,000	財源内訳	使	21,962,180
流用等	0			
現計予算額	60,427,000			
			—	35,286,361
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 職員の人件費 【人事】		50,753,000	49,358,357	
2. 土木事務経費 【月地域・都地域・住宅・建築テ】 (1)市営住宅明渡事務等を行った。 (2)住生活の環境保全に向けた庁内連絡体制を確立し、情報共有を行った。		9,674,000	7,890,184	

目 2. 開発指導費

当初予算額	74,440,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(19,300,000) 93,740,000

決算額		(17,946,500) 89,044,556		
財源内訳	国	44,864,150	使	78,600
	繰越	(10,327,000) 10,327,000		
			—	(7,619,500) 33,774,806

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 開発指導事務経費 【開発指】 平成22年度から導入している、開発指導管理システムの再構築を行うとともに、来訪された市民等が窓口パソコンにて直接閲覧でき、また、開発登録簿においては自動交付できるシステムを構築した。	39,944,000	36,696,684
2. 開発許可事務経費 【開発指】 都市計画法に定める許可申請の審査業務を行い、周辺市街地と調和する開発となるよう指導した。 開発許可申請（変更含む） 71件	275,000	235,868
3. 建築許可事務経費 【開発指】 都市計画法に定める市街化調整区域内における建築申請の審査業務を行い、市街化区域と均衡ある街づくりの形成に努めた。 建築許可申請 15件	90,000	77,696
4. 宅地造成許可事務経費 【開発指】 宅地造成等規制法に定める許可申請の審査業務を行い、災害防止のため必要な規制を行うことにより宅地の安全確保に努めた。 宅地造成許可申請（変更含む） 61件	131,000	117,608
5. 宅地耐震化推進事業経費 【開発指】 (繰越分) 令和4年度に実施した第2次スクリーニングの結果により、優先度の高い盛土において、宅地の安全性の把握をするために、ボーリングによる地質調査を行った。 (現年度分) 盛土規制法に規定する基礎調査を実施し、規制区域の候補区域の設定を行った。また、規制区域内に存在する既存盛土の分布状況を把握の上、応急対策の必要性を判断し、安全性把握の優先度調査や安全性把握調査等に必要な資料を作成した。	(19,300,000)  34,000,000	(17,946,500)  33,970,200

目 3. 建築指導費

当初予算額	18,164,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	18,164,000

決算額		6,575,365		
財源内訳	国	210,000	県	110,000
	使	2,538,500		
			—	3,716,865



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 建築指導事務経費【建築指】</b> 建築基準法で定められている各許可申請等について、同法の趣旨、目的に反しないかの検討や判断を行うとともに、同法に違反する建築物等の所有者等に対する周知や指導に努めた。	793,000	569,164
<b>2. 建築確認事務経費【建築指】</b> 市内において建築される建築物を建築基準法に適合していることを確認するとともに、既存建築物についても適切な維持管理に努めるよう指導した。 受付件数 建築基準法第6条 1,087件 計画通知 27件	9,427,000	5,173,369
<b>3. 建築動態統計調査経費【建築指】</b>	110,000	110,000
<b>4. 建設リサイクル事務経費【建築指】</b> 特定建設資材の分別解体及び再資源化を促進することにより、再生資源の十分な利用及び廃棄物の減量に努めた。 届出件数 738件      通知件数 179件	236,000	165,405
<b>5. 耐震改修促進事業経費【建築指】</b> (1)市内に存する木造住宅の地震に対する安全性の向上を図ることを目的として、今後の耐震改修工事の要否を確認するために耐震診断員の派遣事業を行った。 派遣件数 1件 (2)地震によるブロック塀等の倒壊等による被害を防ぐため、不特定多数の者が利用する道路に面する倒壊等の危険性があるブロック塀等の撤去を実施する所有者に対し撤去に要する費用の補助を実施した。 ブロック塀等撤去費補助件数 1件	6,826,000	557,427
<b>6. 建築物土砂災害対策改修促進事業経費【建築指】</b> 土砂災害特別警戒区域内の既存建築物の安全性を確保するため、土砂災害対策改修工事を実施する所有者に対し工事に要する費用の補助を実施したが、募集に対し応募がなかった。	772,000	0

## 款 9. 土木費 項 2. 道路橋梁費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
<b>目 1. 道路橋梁総務費</b> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>716,201,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>61,831,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>△4,000,000</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>(36,500,000) 810,532,000</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">(36,499,213) 703,694,053</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>(20,074,567) 64,480,009</td> <td>分</td> <td>675,719</td> </tr> <tr> <td>使</td> <td>189,758,460</td> <td>財</td> <td>751</td> </tr> <tr> <td>繰越</td> <td>(16,425,000) 16,425,000</td> <td>諸</td> <td>378,022</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>(△354) 431,976,092</td> </tr> </table>	当初予算額	716,201,000	補正予算額	61,831,000	流用等	△4,000,000	現計予算額	(36,500,000) 810,532,000	決算額		(36,499,213) 703,694,053		財源内訳	国	(20,074,567) 64,480,009	分	675,719	使	189,758,460	財	751	繰越	(16,425,000) 16,425,000	諸	378,022			一	(△354) 431,976,092		
当初予算額	716,201,000																														
補正予算額	61,831,000																														
流用等	△4,000,000																														
現計予算額	(36,500,000) 810,532,000																														
決算額		(36,499,213) 703,694,053																													
財源内訳	国	(20,074,567) 64,480,009	分	675,719																											
	使	189,758,460	財	751																											
	繰越	(16,425,000) 16,425,000	諸	378,022																											
			一	(△354) 431,976,092																											
<b>1. 職員の人件費【人事】</b>	344,562,000	339,617,924																													

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 道路橋梁事務経費 【人事・道保全・道維持・道建設】	8,890,000	8,667,756
3. 道路管理経費 【土管理・道保全】 (繰越分) 定期点検業務を行った。 橋梁 無名橋346（須川町）外 123橋 トンネル 深川トンネル（下深川町）外 1基 道路附属物（横断歩道橋、大型カルバート）紀寺歩道橋（紀寺町）外 12 施設	(36,500,000)	(36,499,213)
(現年度分) 路面下空洞調査は交付金の都合により執行を見送った。 道路台帳の補正等道路管理業務に万全を期した。 定期点検業務を行った。 橋梁 無名橋346（須川町）外 131橋 トンネル 深川トンネル（下深川町）外 1基 道路附属物（横断歩道橋、大型カルバート）紀寺歩道橋（紀寺町）外 12 施設 道路管理システム再構築を行うとともに道路台帳の補正等道路管理業務に万全を期した。	234,648,000	188,197,137
4. 街路灯管理経費 【人事・道維持】 72灯の街路灯を新設し、開発等に伴う街路灯73灯の移管を受けた。 また、LED化事業で既設の道路照明灯108灯のLED化を実施した。	184,199,000	130,086,571
5. 月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費 【土管理】	238,000	751
6. 街区基準点管理経費 【土管理】 街区基準点の管理を行うとともに、利用者の閲覧及び検索業務を実施した。	1,495,000	624,701

目 2. 道路橋梁維持費

当初予算額	1,174,044,000
補正予算額	4,259,000
流用等	4,000,000
現計予算額	(45,400,000) 1,227,703,000

決算額		(36,964,400) 1,152,421,777	
財源内訳	繰越	(4,600,000) 4,600,000	諸 3,840
	債	(33,000,000) 379,900,000	
			一 (△ 635,600) 767,917,937

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	18,025,000	16,836,460

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
2. 道路橋梁維持補修経費 【人事・斎苑管・月地域・都地域・道維持】 (繰越分) 道路橋梁等の修理等の工事を実施した。 舗装道補修工事 市道東部第285号線 (鹿野園町～鉢伏町) 1カ所		(45,400,000)	(36,964,400)
(現年度分) (1)道路橋梁等の修理等の工事を実施した。 舗装道補修工事 月ヶ瀬石打地内他 外 155カ所 道路修繕工事 西大寺赤田町二丁目地内 外 173カ所 橋梁修繕工事 針町地内 1カ所 (翌年度へ繰越) 交通安全施設修繕工事 高畑町地内 外 14カ所 舗装道大規模改修工事 帝塚山南一丁目地内他 外 6カ所 道路大規模改修工事 六条緑町二丁目地内 外 1カ所 舗装道幹線道路補修工事 東登美ヶ丘一丁目地内他 外 1カ所 (2)私道舗装の新設及び補修に対し助成を行った。 二名平野二丁目地内 外 14件 (3)道路損傷等通報システムの運用を実施した。 (4)道路橋梁等の修理等の工事を実施した。 舗装道補修工事 市道東部第285号線 (翌年度へ繰越) (鹿野園町～鉢伏町) 外 1カ所		1,144,161,000	1,089,915,130
3. 土木管理センター管理経費 【人事・道維持】 土木管理センター設備を適切に管理した。 塵芥収集車購入 (翌年度へ繰越)		20,117,000	8,705,787
			(翌年度繰越額) 52,389,000
目 3. 道路橋梁新設改良費			
当初予算額	1,799,230,000	決算額 (553,065,637) 1,169,458,008	
補正予算額	136,120,000	財源内訳	国 (213,686,179) 繰越 (175,827,000) 272,013,918 175,827,000
流用等	0		債 (197,200,000) 585,400,000
現計予算額	(594,111,000) 2,529,461,000		— (△ 33,647,542) 136,217,090
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】		169,796,000	165,195,671

施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額
2. 道路橋梁新設改良事業 【新駅・道保全・道建設】					
(繰越分)				(569,016,000)	(530,361,531)
西九条佐保線地質調査業務		工事費	289,617,100		
東九条町地内境界確定測量業務		委託料	229,802,539		
無名橋003（八条四丁目）	外 25橋	補償費	7,399,000		
紀寺歩道橋（紀寺町）	外 3施設	用地費	3,542,892		
六条三丁目地内他	外 3カ所				
L = 421.1m					
用地取得 鹿野園町地内	外 2カ所				
252.56㎡					
(現年度分)				1,172,816,000	301,194,455
支障物件調査業務委託 外		工事費	190,802,600		
市道南部第90号線・第118号線道路事業		委託料	74,420,361		
用地取得 96.74㎡		用地費	13,948,070		
西九条佐保線補助事業（翌年度へ繰越）		負担金	9,550,000		
市道南部第90・118号線補助事業（翌年度へ繰越）		事務費	7,632,380		
不動産鑑定評価（4地点）		補償費	4,841,044		
高の原橋（右京一丁目）	外 8橋				
中部第173号線トンネル（佐保台西町）					
用地取得 六条一丁目地内	外 6カ所				
538.92㎡					
西ノ京町地内	1カ所（翌年度へ繰越）				
田原春日野町地内	外 7カ所				
L = 488.0m					
下狭川町地内	外 2カ所（翌年度へ繰越）				
3. 舗装新設事業 【道建設】					
(繰越分)				(2,031,000)	(2,030,600)
東九条町地内	1カ所	工事費	2,030,600		
L = 74.1m					
(現年度分)				3,523,000	3,522,200
三碓四丁目地内	外 3カ所	工事費	3,522,200		
L = 192.3m					

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4. 交通安全施設整備事業 【月地域・都地域・交通バ・道維持・道建設】		
(繰越分)	(6,400,000)	(5,247,000)
(1)防護柵設置 工事費 5,247,000		
登美ヶ丘一丁目地内 外 4カ所		
(2)区画線		
中山町西二丁目地内 外 10カ所		
(現年度分)	121,716,000	82,459,648
(1)歩道整備 工事費 74,652,600		
西登美ヶ丘三丁目地内他 1カ所 委託料 7,572,400		
(2)ロータリー整備 事務費 234,648		
芝辻町四丁目地内 1カ所		
(3)防護柵設置		
秋篠新町地内 外 17カ所		
疋田町地内 外 10カ所 (翌年度へ繰越)		
(4)区画線		
右京三丁目地内 外 57カ所		
三条本町地内 外 5カ所 (翌年度へ繰越)		
(5)啓発標識等設置		
秋篠三和町二丁目地内 外 58カ所		
右京五丁目地内 外 10カ所 (翌年度へ繰越)		
(6)道路反射鏡整備		
二名三丁目地内 外 55カ所		
(7)踏切道内及び踏切道周辺の視覚障害者誘導用ブロック整備設計業務委託		
西九条佐保線 (翌年度へ繰越)		
5. 通学路整備事業 【道建設】	53,000,000	29,197,178
八条一丁目地内 外 30カ所 工事費 25,790,600		
四条大路三丁目地内 1カ所 委託料 3,406,578		
(翌年度へ繰越)		
6. 道路排水施設改良事業 【道建設】		
(繰越分)	(16,664,000)	(15,426,506)
山陵町地内 1カ所 工事費 11,700,700		
L = 77.6m 委託料 3,725,806		
(現年度分)	94,499,000	34,823,219
下深川町地内 外 1カ所 工事費 26,512,200		
L = 195.4m 補償費 8,311,019		
都祁白石町地内 1カ所		
(翌年度へ繰越)		
7. 無電柱化推進事業 【道保全】	320,000,000	0
六条奈良阪線 (高天町地内他) (翌年度へ繰越)		
L = 500m		
		(翌年度繰越額)
		971,358,000

款 9. 土木費 項 3. 河川費

目 1. 河川総務費									
当初予算額		17,073,000		決算額		24,105,693			
補正予算額		8,320,000		財源内訳					
流用等		0							
現計予算額		25,393,000							
							—		24,105,693
施策の成果（予算の執行の実績）						現計予算額		決算額	
1. 職員の人件費【人事】						24,519,000		23,287,504	
2. 河川事務経費【河川耕】 河川関係団体との連絡調整等を行った。						874,000		818,189	
目 2. 河川堤防維持費									
当初予算額		137,000,000		決算額		142,387,188			
補正予算額				財源内訳	債	12,600,000			
流用等		8,000,000							
現計予算額		145,000,000							
							—		129,787,188
施策の成果（予算の執行の実績）						現計予算額		決算額	
1. 河川維持補修経費【月地域・都地域・河川耕】 中山町西三丁目朝日川 外 89カ所 藤原町藤原川 外 6カ所						145,000,000		142,387,188	
目 3. 河川堤防改修費									
当初予算額		147,404,000		決算額		(7,317,000) 122,486,416			
補正予算額		745,000		財源内訳	繰越	(600,000) 600,000	債	(6,800,000) 93,700,000	
流用等		△8,000,000							
現計予算額		(10,000,000) 150,149,000							
							—		(△83,000) 28,186,416
施策の成果（予算の執行の実績）						現計予算額		決算額	
1. 職員の人件費【人事】						29,861,000		29,087,685	

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 普通河川改修事業【河川耕】 (繰越分) 奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金	(10,000,000)	(7,317,000)
(現年度分) 水間町打滝川支流 外 2カ所 奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金（翌年度へ繰越）	91,458,000	72,255,552
3. 浸水対策事業【河川耕】 水間町打滝川支流 外 7カ所	18,830,000	13,826,179
		(翌年度繰越額) 6,000,000

## 款 9. 土木費 項 4. 都市計画費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 都市計画総務費																															
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>716,047,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>△8,420,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>(48,862,000) 756,489,000</td> </tr> </table>	当初予算額	716,047,000	補正予算額	△8,420,000	流用等	0	現計予算額	(48,862,000) 756,489,000		<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">(48,862,000) 594,963,465</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>(14,263,200) 34,922,720</td> <td>県</td> <td>390,000</td> </tr> <tr> <td>使</td> <td>8,133,900</td> <td>繰越</td> <td>(34,599,000) 34,599,000</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>45,770</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>(△200) 516,872,075</td> </tr> </table>	決算額		(48,862,000) 594,963,465		財源内訳	国	(14,263,200) 34,922,720	県	390,000	使	8,133,900	繰越	(34,599,000) 34,599,000	諸	45,770					—	(△200) 516,872,075
当初予算額	716,047,000																														
補正予算額	△8,420,000																														
流用等	0																														
現計予算額	(48,862,000) 756,489,000																														
決算額		(48,862,000) 594,963,465																													
財源内訳	国	(14,263,200) 34,922,720	県	390,000																											
	使	8,133,900	繰越	(34,599,000) 34,599,000																											
	諸	45,770																													
			—	(△200) 516,872,075																											
1. 職員の人件費【人事】	414,723,000	413,375,363																													
2. 都市計画事務経費【総合政・人事・都市計・都市政・新駅・駅周辺・公園緑・道建設・文化財】 (繰越分) 八条・大安寺周辺地区においてまちづくりを進めるため、組合施行の土地区画整理事業に向けた準備組合を設立し、事業計画（案）を作成し権利者の合意形成を推進した。	(48,862,000)	(48,862,000)																													
(現年度分) (1)都市再生特別措置法に基づく「奈良市立地適正化計画」の策定業務委託を行った。 (2)高の原駅前広場再整備に向けて、整備計画作成やPPP組織組成に向けた支援等を行う事業者を選定するためのプロポーザルを実施したうえで業務を委託し、委託業務は整備計画案の取りまとめのため翌年度に繰り越した。 (3)道路や公園等の公共空間等を活用した新たなまちづくりを提案する実践的ワークショップ「Public Life Labo」を実施した。 (4)八条・大安寺周辺地区においてまちづくりを進めていくため、組合施行の土地区画整理事業に向けた準備組合の設立について、権利者の個別面談等を行い合意形成を推進するとともに発掘調査を実施した。(翌年度へ繰越) (5)都市計画法に基づく「奈良市都市計画マスタープラン」の改訂に向けた業務委託を行った。 (6)未整備の都市計画道路について、将来交通量推計及び県ガイドラインに基づく必要性の検証のため業務委託を行った。	278,917,000	132,299,446																													

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
(7)リノベーションまちづくり事業を実施するにあたり、令和元年度から奈良市リノベーションスクール等の指導者の実績があるアドバイザーに打ち合わせへの参加を依頼し助言等をいただいた。 (8)奈良市トライアル・サウンディング事業のチラシの作成、また、公園の利活用についてのパンフレットの増刷を行った。		
3. 奈良国際文化観光都市建設審議会経費 【都市計】 奈良国際文化観光都市建設審議会を開催し、都市計画決定等について調査審議を行い、行政運営に資した。	717,000	248,050
4. 国土利用計画法事務経費 【都市計】	235,000	0
5. バリアフリー基本構想策定経費 【交通バ】 奈良市の移動等の円滑化促進のため、「奈良市バリアフリー基本構想」の改定を行う。(翌年度へ繰越)	12,000,000	0
6. バリアフリー推進事業経費 【交通バ】 奈良市移動等円滑化促進協議会を開催した。	1,035,000	178,606
		(翌年度繰越額) 122,418,000

目 2. 景観まちづくり総務費

当初予算額	5,531,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,531,000

決算額		466,170		
財源内訳				
			—	466,170

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 景観まちづくり事務経費 【都市計】 景観行政を効率的、総合的にするため審議会等を組織し、国際文化観光都市にふさわしい魅力あるまちづくりの推進を図った。 第2期歴史的風致維持向上計画策定業務委託の発注に際し、本計画の方向性について関係機関等との調整、内容検討を行うにあたり、不測の日数を要したため、翌年度へ繰越を行った。	5,531,000	466,170
		(翌年度繰越額) 4,000,000



目 3. 景観まちづくり推進費

当初予算額	33,410,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	33,410,000

決算額		16,130,057		
財源内訳	国	6,169,000	使	219,000
			一	9,742,057

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 屋外広告物事務経費 【都市計】                      奈良市屋外広告物等に関する条例に基づき、市内の地域性、設置する物件の適性に合わせ、大きさ・高さ・色彩等を制限し、広告物と建物・道路・緑地などの都市の景観や周辺の環境に適する美しい広告景観を目指した。</p>	612,000	218,614
<p>2. 景観歴史まちづくり経費 【都市計】                      市民団体等と市の共催により奈良らしい景観を後世に伝えるため、景観に関する講座等を開催し、市民の景観意識の向上を図った。</p>	524,000	86,248
<p>3. 古都・風致保全事務経費 【都市計】                      古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法及び奈良市風致地区条例に基づく許可業務等の推進に努めた。</p>	503,000	76,280
<p>4. 都市景観形成地区保存整備事業経費 【奈良町】                      対象となる修景事業への補助申請がなかった。                      また、奈良町エリアで実施する修理・修景事業に対する意見聴取を実施した。</p>	5,100,000	99,990
<p>5. 歴史的風致形成建造物保存整備事業経費 【奈良町】                      「奈良市歴史的風致維持向上計画」における重点区域内における歴史的風致形成建造物の外観の修理に対し3件の補助を行い、うち、1件の事業については調整に想定外の期間を要したことにより完了しなかったため翌年度へ繰越を行った。</p>	25,082,000	14,843,150
<p>6. 新奈良町にぎわい構想推進経費 【奈良町】                      奈良町（きたまち、ならまち、高畑、京終・紀寺エリア）のにぎわいとまちづくり活動の促進を図るため、まちづくり団体と共催し、地域の文化資源を特別に公開するイベント「奈良町見知ル」を開催した。                      また、きたまちエリアでは地域課題に大学生が取り組み発表するインターカレッジコンペティションを大学、まちづくり団体と協働し実施した。</p>	1,589,000	805,775
		(翌年度繰越額) 10,000,000

目 4. 街路事業費

当初予算額	1,487,414,000
補正予算額	89,330,000
流用等	0
現計予算額	(403,642,000) 1,980,386,000

決算額		(401,560,004) 959,913,643		
財源内訳	国	(200,441,942) 445,653,962	繰越	(72,801,000) 72,801,000
	債	(148,400,000) 437,100,000		
			—	(△ 20,082,938) 4,358,681

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	35,073,000	30,840,165
2. 街路事業【人事・駅周辺・道建設・文化財】 (繰越分)	(398,311,000)	(397,943,153)
六条奈良阪線（東西工区）		
用地取得 南京終町四丁目地内 4カ所		
389.82㎡		
奥柳登美ヶ丘線		
大和中央道（敷島工区）		
(現年度分)	1,411,671,000	494,858,874
大和中央道（敷島工区）		
用地取得 西大寺赤田町二丁目地内 1カ所		
198.90㎡		
秋篠町～西大寺赤田町二丁目地内		
(翌年度へ繰越)		
奥柳登美ヶ丘線（翌年度へ繰越）		
六条奈良阪線（東西工区）		
用地取得 南京終町四丁目地内 2カ所		
126.16㎡		
南京終町四丁目地内 1カ所（翌年度へ繰越）		
発掘調査 A = 318㎡		
西大寺東線（翌年度へ繰越）		
J R 新駅西口駅前広場		
3. 西大寺駅北口駅前広場整備事業【駅周辺】 (繰越分)	(5,331,000)	(3,616,851)
嘱託登記業務委託		
委託料 3,616,851		
(現年度分)	130,000,000	32,654,600
西大寺駅北口駅前広場街路整備に向けて、設計委託及び整備工事を実施した。また、工事の見直しにより翌年度へ繰越を行った。		
西大寺一条線歩道詳細設計等業務委託 外		
工事費 24,212,100		
西大寺一条線区画線等設置工事 外		
委託料 8,442,500		
		(翌年度繰越額) 799,569,000

目 5. JR奈良駅付近連続立体交差事業費

当初予算額	456,655,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(453,147,000) 909,802,000

決算額		(453,145,306) 502,448,953	
財源内訳	繰越	(45,447,000) 45,447,000	債 (404,700,000) 454,000,000
			— (2,998,306) 3,001,953

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. JR関西本線高架化事業【都市計】 (繰越分) JR関西本線高架化及び新駅設置に対して、奈良県に繰越事業費相当分（事業用地取得等）の負担金を支出した。 (現年度分) 繰越分と同様に現年度事業費相当分（事業用地取得等）の負担金を支出した。 事業主体である奈良県の事業進捗に応じて負担金を支払っており、工事の進捗状況により、翌年度へ繰越を行った。	(453,147,000)  456,655,000	(453,145,306)  49,303,647  (翌年度繰越額) 365,686,000

目 6. 都市下水路維持費

当初予算額	700,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	700,000

決算額		8,170	
財源内訳			
			— 8,170

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 都市下水路維持補修経費【河川耕】 施設保険料	700,000	8,170

目 7. 都市下水路布設事業費

当初予算額	3,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,500,000

決算額		0	
財源内訳			
			— 0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 都市下水路整備事業【河川耕】 地元調整が不調に終わったため予算執行はなかった。	3,500,000	0

目 8. 緑化整備費

当初予算額	206,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	206,000,000

決算額		205,922,200		
財源内訳				
			一	205,922,200

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 街路樹管理経費 【道維持】 街路等の緑化を総合的に推進し、緑のまちづくりに寄与した。	205,000,000	204,948,700
2. 樹木維持補修経費 【道維持】 街路等の緑化を総合的に推進し、緑のまちづくりに寄与した。 高畑町地内 外 2カ所	1,000,000	973,500

目 9. 公園管理費

当初予算額	357,515,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	357,515,000

決算額		301,980,256		
財源内訳	使	2,855,230	諸	3,395
			一	299,121,631

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 公園管理経費 【スポ振・月地域・公園緑】 (1)都市公園緑地外581カ所を年間清掃し、公園管理の維持向上を図り心豊かなまちづくりに努めた。 (2)月ヶ瀬梅林公園の管理を行った。 (3)鴻ノ池運動公園の樹木を伐採し、公園管理の維持向上を図った。 (4)奈良市みどりの基本計画策定委員会において、委員からの意見により、奈良市の地理条件を鑑みた地域別計画の検討が必要になり、その検討に時間を要するため翌年度へ繰越を行った。 (5)本市が管理する310カ所の公園遊具点検を資格を有する事業者へ委託した。 (6)奈良市公園施設損傷等通報システムを7月から一般に供用開始した。	232,998,000	215,414,682
2. 公園維持補修経費 【公園緑】 安全で快適な公園を提供するため、遊具等の補修及び工事を実施し、公園施設の整備充実を図った。また、修繕材料の調達や現場調整に不測の日数を要したため、翌年度へ繰越を行った。	124,517,000	86,565,574  (翌年度繰越額) 43,158,000

目 10. 公園事業費

当初予算額	905,167,000
補正予算額	76,100,000
流用等	0
現計予算額	(298,779,000) 1,280,046,000

決算額		(286,923,661) 861,765,706	
財源内訳	国	(69,603,266) 81,103,516	寄 (30,000,000) 50,000,000
	繰越	(42,290,000) 42,290,000	債 (144,500,000) 678,400,000
			— (530,395) 9,972,190

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	29,335,000	20,327,842
2. 鴻ノ池運動公園整備補助事業 【スポ振】 (繰越分) ランニングステーション整備	(117,944,000)	(107,985,900)
3. 公園施設長寿命化対策整備補助事業 【公園緑】 (繰越分) 公園施設長寿命化に伴う整備工事 工事費 35,835,000 (現年度分) (1)公園施設長寿命化に伴う整備工事（翌年度へ繰越） 工事費 16,242,100 (2)公園施設長寿命化計画策定調査業務委託 委託料 6,758,400	(35,835,000) 90,002,000	(35,835,000) 23,000,500
4. 公園整備単独事業 【スポ振・公園緑】 (繰越分) (1)柏木公園整備工事 工事費 131,001,000 (2)仮称北之庄ちびっこ広場整備工事 委託料 12,101,761 (3)平城第2号公園再整備工事 (現年度分) (1)街区公園等整備工事（翌年度へ繰越） 補償費 304,997,800 (2)街区公園等測量設計業務委託 工事費 150,394,120 (3)鴻ノ池運動公園整備 スケートボードパーク外灯整備工事、 委託料 6,262,300 倉庫新築工事、倉庫配線他工事、 事務費 788,587 ランニングコース整備工事植栽整備工事 園路整備工事（翌年度へ繰越） 歩道橋撤去工事（翌年度へ繰越） (4)柏木公園整備 球技場整備 テニスコート整備（翌年度へ繰越）	(145,000,000) 861,930,000	(143,102,761) 531,513,703
		(翌年度繰越額) 360,906,000

目 11. 駐車場管理費						
当初予算額	67,148,000	決 算 額		52,764,743		
補正予算額	0	財源内訳	諸	47,990,583		
流 用 等	0					
現計予算額	67,148,000					
					—	4,774,160
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決 算 額	
1. JR奈良駅駐車場管理経費【土管理】 JR奈良駅第1・第2駐車場の管理運営に万全を期した。 利用台数 129,774台			67,148,000		52,764,743	
目 12. 土地区画整理事業会計繰出金						
当初予算額	1,090,758,000	決 算 額		973,535,085		
補正予算額	0	財源内訳				
流 用 等	0					
現計予算額	1,090,758,000					
					—	973,535,085
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決 算 額	
1. 土地区画整理事業特別会計繰出経費【財政】			1,090,758,000		973,535,085	

款 9. 土木費 項 5. 下水道費

目 1. 下水道整備費						
当初予算額	1,272,750,000	決 算 額		1,262,839,627		
補正予算額	0	財源内訳				
流 用 等	0					
現計予算額	1,272,750,000					
					—	1,262,839,627
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決 算 額	
1. 下水道事業会計繰出経費【財政】			1,272,750,000		1,262,839,627	

款 9. 土木費 項 6. 住宅費

目 1. 住宅管理費		決算額				
当初予算額	464,518,000	(8,800,000) 415,065,892				
補正予算額	3,384,000	財源内訳	国	3,891,000	使	307,530,917
流用等	0		繰越	(8,800,000) 8,800,000	諸	42,944,403
現計予算額	(8,800,000) 476,702,000					
					一	(0) 51,899,572
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
1. 職員の人件費【人事】		146,246,000	138,772,522			
2. 住宅管理経費【人事・住宅】 (繰越分) 指定管理者制度の導入が効果的なものであるか調査を行った。		(8,800,000)	(8,800,000)			
(現年度分) 市営住宅の適正な維持管理を行った。導入検討業務に時間を要したため、後続事業である指定管理者選定支援及びPFI導入可能性検討調査について翌年度へ繰越を行った。		153,501,000	116,772,611			
3. 住宅維持補修経費【住宅】 市営住宅を良好に維持するため、補修を行った。		148,084,000	137,560,390			
4. 駐車場維持補修経費【住宅】 市営住宅の駐車場を良好に維持するため、補修を行った。		2,850,000	2,835,438			
5. 住宅施策経費【住宅】 改良住宅の譲渡処分を希望する対象者がいなかった。		1,510,000	0			
6. 空家等対策経費【住宅】 管理不全な状態の空き家の所有者又は管理者に対し、空き家の適正管理を促した。また、特定空家等と判断した物件について、所有者自らが除却する場合に費用の一部を補助した。		6,079,000	3,142,826			
7. 空家等利活用推進経費【住宅】 空き家の利活用推進事業として、空き家総合窓口の設置、空き家バンク運営を行った。		9,338,000	7,051,049			
8. マンション管理適正化推進事業経費【住宅】 奈良市マンション管理適正化推進計画に基づき、適切な管理計画を有するマンションの認定業務を開始した。		294,000	131,056			
			(翌年度繰越額) 24,655,000			

目 2. 公営住宅整備事業費

当初予算額	60,146,000
補正予算額	△5,270,000
流用等	0
現計予算額	(10,065,000) 64,941,000

決算額		(10,041,420) 15,885,543	
財源内訳	繰越	(10,065,000) 10,065,000	
			(△23,580) 5,820,543

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	8,103,000	5,776,823
2. 公営住宅整備事業【住宅】 長寿化計画を推進するための基礎調査に着手したが、各調査項目の集約及び精査に時間を要したため、翌年度へ繰越を行った。 エレベーター改修工事は、業者との施工期間調整に不測の時間を要し、年度内の施工完了が見込めないため、翌年度へ繰越を行った。	46,773,000	67,300
3. 公営住宅建替基本計画策定事業【住宅】 (繰越分) 長寿化計画における建替事業の実施計画に基づいて、建替基本計画の策定を進めた。	(10,065,000)	(10,041,420)
		(翌年度繰越額) 46,538,000

款 10. 消防費 項 1. 消防費

目 1. 常備消防費

当初予算額	3,732,579,000
補正予算額	△7,700,000
流用等	0
現計予算額	3,724,879,000

決算額		3,689,424,334	
財源内訳	国	18,736,322	分 22,211,332
	使	2,031,450	諸 1,831,553
			一 3,644,613,677

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【消総務】	3,362,046,000	3,355,074,382
2. 常備消防事務経費【消総務・消防・消予防・消救急・消指令】 複雑多様化する社会情勢により変化する消防事象に対応するため、消防関係機関との連携を強化し、情報の収集に努め消防行政への反映を図るとともに、合理的な消防業務の推進に努めた。	42,675,000	37,499,026
3. 教育訓練経費【消総務・消防】 職員の資質向上と教育の徹底並びに高度な知識及び技術の向上に努めた。	8,416,000	7,578,672



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																								
4. 消防職員貸与被服経費 【消総務】 消防吏員服制規則に則った消防被服等を貸与し、職員の規律の保持に努めるとともに消防活動に万全を期した。	26,291,000	26,270,552																								
5. 消防庁舎管理経費 【消総務】 公務の適正かつ円滑な執行を図るため、良好な職場環境の維持及び改善等庁舎の管理に努めた。	94,558,000	80,123,654																								
6. 消防機器管理経費 【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象及び各種災害事象に対応するため、消防車両をはじめ各種資機材等の整備を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	33,856,000	32,544,225																								
7. 消防活動経費 【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象に対応するため、消防・感染症対策各種資機材等の充実強化を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	49,365,000	45,457,820																								
8. 防火啓発推進経費 【消予防】 各種イベントで防火運動を積極的に実施し、火災予防啓発を行うなどソフト面の充実を図るとともに、女性防災クラブの育成・指導により地域防災の確立に努めた。	4,548,000	4,274,475																								
9. 通信機器管理経費 【消指令】 消防通信指令総合システム等の維持補修により円滑な運営を図るとともに、消防支援情報の整備など消防通信体制の維持・強化に努めた。	102,472,000	100,029,827																								
10. 応急手当普及啓発活動経費 【消救急】 急病や交通事故をはじめとする各種救急事故により心肺停止状態等、生命の危機に陥った傷病者に対し、救急隊が到着するまでの救命処置空白時間を解消し、救命率の向上を目的とした応急手当講習を実施した。	652,000	571,701																								
目 2. 非常備消防費																										
<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>165,088,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>5,000,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>170,088,000</td> </tr> </table>	当初予算額	165,088,000	補正予算額	5,000,000	流用等	0	現計予算額	170,088,000	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">155,383,132</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>4,403,248</td> <td>諸 58,331,907</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一 92,647,977</td> </tr> </table>	決算額		155,383,132		財源内訳	国	4,403,248	諸 58,331,907									一 92,647,977
当初予算額	165,088,000																									
補正予算額	5,000,000																									
流用等	0																									
現計予算額	170,088,000																									
決算額		155,383,132																								
財源内訳	国	4,403,248	諸 58,331,907																							
			一 92,647,977																							
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																								
1. 消防団運営経費 【消総務】 消防団の運営の円滑化と団員の訓練等研修に努めるとともに、消防団活動に万全を期した。	143,926,000	131,423,945																								
2. 消防団員貸与被服経費 【消総務】 消防団員服制規則に則った消防被服を貸与し、消防団員の規律の保持に努めるとともに消防団活動に万全を期した。	17,201,000	16,869,600																								

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 消防操法大会経費 【消総務】 新型コロナウイルス感染症の第5類感染症移行に伴い、消防操法大会が通常開催となった。	196,000	162,910
4. 消防団消防機器管理経費 【消総務・消防】 消防団における機械器具の整備充実を図り、消防団活動に万全を期した。 また、情報収集部隊を発足させ、無人航空機を整備し消防団の機動力の向上を図った。	8,765,000	6,926,677

目 3. 水防費

当初予算額	106,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	106,000

決算額		103,694		
財源内訳				
			—	103,694

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 水防資器材整備経費 【消防】 水害発生に備え資器材の備蓄及び整備に努め、水害発生時に迅速に対応できる体制を構築した。	106,000	103,694

目 4. 消防施設維持費

当初予算額	4,770,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,770,000

決算額		4,521,616		
財源内訳				
			—	4,521,616

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 消防施設維持補修経費 【消防】 災害発生に備え消防施設の整備補修を要するもののうち、緊急を要するポンプ格納庫及び防火水槽等17カ所を補修し、消防活動に万全を期した。	4,770,000	4,521,616

目 5. 消防施設費

当初予算額	354,584,000
補正予算額	1,425,000
流用等	0
現計予算額	(121,700,000) 477,709,000

決算額		(101,217,970) 351,497,084		
財源内訳	分	2,579,940	繰越	(7,200,000) 7,200,000
	債	(88,300,000) 302,000,000		
			—	(5,717,970) 39,717,144

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	15,581,000	14,718,809
2. 消防施設整備事業【消総務】		
(繰越分) 照明LED化改修工事 防災センター内部改修、備蓄倉庫屋根増築 ホース乾燥台新設及び撤去工事 5カ所 (現年度分) 佐保分署・東部分署庁舎の修繕工事	(121,700,000)	(101,217,970)
3. 消防車両整備事業【消防】	199,938,000	144,474,000
高規格救急自動車 5台		
消防団用軽四輪積載車 4台		
小型動力ポンプ付水槽車 1台（翌年度へ繰越）		
4. 小型動力ポンプ整備事業【消防】	9,000,000	8,910,000
小型動力ポンプB-2級 5台		
5. 防火水槽整備事業【消防】	31,000,000	486,200
地元要望に基づき、水利不便地に対して防火水槽整備事業の推進を図った。		
(翌年度へ繰越)		
6. 消火栓整備事業【消防】	9,000,000	8,617,400
新設消火栓整備 3基		
既設消火栓整備 8基		
7. ポンプ格納庫整備事業【消防】	34,262,000	27,864,905
老朽化しているポンプ格納庫を新築し、地域消防団力の強化を図った。		
8. 指令設備整備事業【消指令】	13,728,000	9,900,000
奈良市・生駒市消防指令センターの更新整備に向け、実施設計業務を実施した。		
		(翌年度繰越額) 77,435,000

款 11. 教育費 項 1. 教育総務費

目 1. 教育委員会費						
当初予算額	1,463,344,000	決算額			1,444,362,538	
補正予算額	48,931,000	財源内訳	諸	6,303,952		
流用等	0					
現計予算額	1,512,275,000					
				一	1,438,058,586	
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【教政策・教職員】		1,298,629,000	1,274,657,040			
2. 教育委員会事務経費 【保育総・教政策・教総務・地域教】 教育長が公務を行うにあたり、必要な経費の執行及び教育委員会事務局運営を行った。		7,394,000	5,938,561			
3. 教育委員会職員貸与被服経費 【教施設・教職員・保健給】 学校の用務・調理職員及び課職員に被服を貸与した。		2,004,000	1,543,476			
4. 教育委員会会計年度任用職員経費 【人事・保育総・教職員・文化財】 会計年度任用職員を任用した。		183,269,000	143,921,461			
5. 私学振興経費 【保育幼】 私立幼稚園の運営補助等を行った。		20,979,000	18,302,000			
目 2. 教育振興費						
当初予算額	1,241,430,000	決算額			(2,640,000) 1,085,168,678	
補正予算額	△ 55,710,000	財源内訳	国	230,837,187	県	29,963,000
流用等	2,754,000		使	301,000	財	33,059
現計予算額	(2,640,000) 1,191,114,000		繰入	24,523,000	繰越	(2,640,000) 2,640,000
			諸	467,755		
					一	(0) 796,403,677
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
1. 職員（少人数学級講師等）の人件費 【教職員】		134,233,000	110,292,059			
2. 学事振興事務経費 【教総務・教施設・教職員】		6,905,000	5,563,157			
3. 教育企画事務経費 【教政策・地域教】 奈良市中学生・高校生等海外夢応援プロジェクト補助金事業について制度構築を行った。		1,862,000	263,053			

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>4. 補充講師経費 【人事・保育総・教職員】</p> <p>補充講師（幼稚園） 6人</p> <p>複式対応（田原小・柳生小・興東小・月ヶ瀬小） 7人</p> <p>生徒指導等対応ほか非常勤講師 32人</p>	66,469,000	51,332,572
<p>5. 少人数学級実施経費 【人事・保育総】</p> <p>園児数の減少により、会計年度任用職員を配置することなく、少人数学級を実施できた。</p>	4,071,000	0
<p>6. 児童・生徒支援教員経費 【人事・保育総・教職員・学教育】</p> <p>(1)特別支援教育支援員</p> <p>通常の学級に在籍し個別に支援を要する児童・生徒への対応を行うため特別支援教育支援員を配置し、支援体制の強化を図った。</p> <p>小学校 111人</p> <p>中学校 39人</p> <p>幼稚園 10人</p> <p>(2)日本語指導支援</p> <p>日本語指導を必要とする児童・生徒に対し、学校生活や学習に必要な日本語を習得させるために指導員を派遣し、児童・生徒の実態に応じた日本語指導や学習支援を行った。</p> <p>また、支援の在り方に関して、指導員や教員に対する研修を行った。</p> <p>対象児童・生徒 46人 支援員 22人</p>	98,368,000	79,878,270
<p>7. 教員資質向上経費 【人事・教職員】</p> <p>教員の業務負担軽減のため、スクール・サポート・スタッフを配置した。</p> <p>また、学校現場におけるトラブルに対して適切な対処ができるよう、学校長が弁護士に相談できる体制を整えた。</p>	25,497,000	21,602,825
<p>8. 遠距離通学児童生徒通学対策経費 【教総務】</p> <p>(1)通学バス運行委託等 95,195,886</p> <p>(2)遠距離通学児童生徒通学費助成 1,172,423</p>	100,877,000	96,368,309
<p>9. 通学区域検討委員会経費 【教総務】</p> <p>市立小学校及び中学校の通学区域の設定又は変更について調査審議を要する案件が生じた場合に委員会を開催するが、該当案件がなかった。</p>	190,000	0
<p>10. 学校規模適正化推進経費 【教政策】</p> <p>若草中学校区の学校規模適正化について、保護者や地域を対象に説明会を開催した。また、鼓阪・佐保それぞれの地域の学校規模適正化検討協議会で新しい学校について協議を行った。</p>	327,000	167,509
<p>11. 教育委員会施策評価等策定経費 【教政策】</p> <p>外部評価者と教育委員等による施策評価懇談会を開催し、教育委員会施策評価報告書を作成した。</p>	74,000	74,000
<p>12. 交通安全教育推進経費 【教総務】</p> <p>各学校における通学路の点検を随時実施し、危険箇所の安全対策として、交通安全注意看板を購入し、設置した。</p>	272,000	8,250

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>13. 人権教育研究経費 【学教育】            教職員の人権問題に対する理解、認識をより深めるための研修冊子を作成・配布することで、教職員の資質・能力の向上を図った。また、市立学校・園における人権教育を推進するとともに、その内容の充実に努めた。            各種研究大会等に教職員が参加することで、人権意識や実践的な指導力の向上を図ることができた。</p>	1,076,000	477,992
<p>14. 教育指導推進経費 【人事・学教育】            教育の充実に図るとともに、学習指導の充実強化を図った。            (1)教育指導の推進            (2)教育協議会、教頭会及び各種研究大会開催等</p>	4,449,000	4,076,545
<p>15. 学校教育活動支援経費 【人事・保育総・教職員・学教育】            (1)市立学校・園のニーズに基づき、教員志望の大学生等を派遣し、教育活動の円滑な実施を図った。            (2)専門的な指導が可能な部活動指導員を中学校・高等学校に派遣した。</p>	40,175,000	31,923,751
<p>16. 人権教育推進経費 【学教育】            人権尊重の精神を育む人権教育を深化充実し、積極的にその推進を図った。            (1)人権教育の推進            (2)人権を基軸とする教育行政推進</p>	136,000	83,994
<p>17. 教職員教科等研修経費 【人事・学教育・教D X】            (繰越分)            児童生徒に1人1台配布されている端末を利用し、学年や学校等の枠を超えた個別最適な学びをいつでもどこにいても提供できるよう、児童生徒の端末から接続できるネットワーク上に、様々な学びのデータの閲覧・検索ができるWebサイトや自身が作成した資料を共有できるシステムを構築した。</p>	(2,640,000)	(2,640,000)
<p>(現年度分)            小中学校とも、この数年で経験年数の少ない教員の割合が高まっていることを踏まえ、「教員個別訪問研修」として、教員の資質向上を図ることができるよう若手教員に対し、指導主事等が個別にカスタマイズされた訪問研修及び校内体制の充実に向けた支援を行った。また、教職員の学びのため、集合型研修とオンラインでの研修を並行して行い、研修の機会を確保した。</p>	21,448,000	20,153,953
<p>18. 教育支援委員会経費 【教支相】            就学に関わる相談・審査を行った。</p>	178,000	166,377
<p>19. 特別支援教育推進経費 【人事・教支相】            特別支援教育に関わる研修及び教育実践の推進を行った。特別支援学級及び通級指導教室に関しては、個別の障害や発達状態に応じた教育の充実のために必要な環境整備を行った。また就学相談に関しては、4名の検査員を配置し、支援の必要性を知るための発達検査を行った。</p>	44,495,000	42,337,567

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>20. 生徒指導推進経費 【人事・生徒指】</p> <p>(1)本市のいじめ問題に関する施策に対する助言や示唆を行い、市のいじめ問題の取組について意見交換するために「奈良市いじめ防止連絡協議会」を開催した。また、奈良市内で発生したいじめ事象に関し、その対応や再発防止に向けた具体的な協議をするために「奈良市いじめ対策検討委員会」を開催した。</p> <p>(2)学校支援プロジェクト事業として、学校支援コーディネーターやスクールソーシャルワーカーを活用した学校訪問や専門家を交えたプロジェクト会議を実施した。</p> <p>(3)SNS相談報告アプリ「STANDBY」や24時間電話相談「ストップいじめならダイヤル」を実施した。</p>	49,855,000	48,832,015
<p>21. 学校教育検討推進経費 【保育総・学教育・教支相】</p> <p>(1)幼児教育の推進体制構築 809,949</p> <p>(2)中学校夜間学級調査研究 295,465</p> <p>(3)特別支援教育連携会議を実施し、 関係機関・関係各課との連携を図った。 86,652</p>	1,553,000	1,192,066
<p>22. 教育センター運営管理経費 【教支相】</p> <p>教職員の資質向上を図る研修の場であるとともに、子どもたちの豊かな学びの場としての機能を果たすことができるよう、教育センターの運営管理を行った。</p>	3,126,000	3,050,630
<p>23. 教育センター学習事業経費 【人事・教支相】</p> <p>平日には、学校・園を対象にした「プログラミング教室」や「科学実験教室」、「天文教室」、「ものづくり体験教室」を実施した。休日には、「ロボット教室」や「プラネタリウム」など親子等を対象とした「キッズホリデークラブ」を実施し、体験を通じた学習機会の充実を図った。また、老朽化したプラネタリウム投影機器を新調し、より優れた学びの場を整備した。</p>	19,517,000	18,448,403
<p>24. 学校文化活動推進経費 【学教育】</p> <p>小・中学校音楽会開催、その他文化活動支援を行った。</p>	2,563,000	2,026,400
<p>25. 副読本作成経費 【学教育】</p> <p>「わたしたちの奈良市」、「奈良県のくらし」等を作成・購入した。</p>	2,730,000	2,721,459
<p>26. 学校教育活性化経費 【学教育】</p> <p>児童生徒の豊かな人間性を培うこと等を目的として田原小中学校を特認校として指定し、取組を推進した。</p>	292,000	291,060
<p>27. 英語教育推進事業経費 【人事・学教育】</p> <p>英語教育アドバイザー（AEE）を市立小・中学校に派遣し、指導助言や研修を通して、教員の指導力や英語力の向上を図った。また、小学校に英語アシスタントを派遣することで、英語使用のモデルを提示するなど、授業の活性化につなげた。</p>	27,521,000	22,464,781

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
28. 小中一貫教育推進事業経費【学教育】 令和5年度における小中一貫教育全国サミットの代替となるシェアミーティングへの参加、全国連絡協議会及び第8回小中一貫教育小規模校全国サミットに参加し、全国の事例を収集した。また、教職員対象のアンケートを実施したり、各校にヒアリングを実施したりするなどして事業の成果及び課題を分析した。	415,000	337,400
29. 世界遺産学習推進経費【学教育】 小学5年生を対象とした歴史や文化及び世界遺産に触れるための現地学習を実施し、併せて世界遺産学習を進めるための副読本を作成し、「総合なら」の時間を中心に、地域の建物や自然、文化等の学習を行った。また、和歌山県田辺市において開催された第14回世界遺産学習全国サミットに参加した。	7,472,000	6,894,070
30. コミュニティスクール事業推進経費【地域教】 市内全小中学校に設置の学校運営協議会において、学校の運営や必要な支援について協議し、コミュニティ・スクールを推進した。	1,730,000	1,031,195
31. 教育情報化推進経費【教職員・教D X】 (1)G I G Aスクール構想により整備された児童生徒1人1台の端末を使って、各学校においてA I学習ドリルや学習アプリ等を活用し、個別最適化された学びの充実を図った。 A I学習ドリルとプログラミング学習教材について総合評価落札方式一般競争入札を行い、事業者を選定した。 (2)学校における教育校務系ネットワーク環境の維持管理を行い、教育情報セキュリティポリシーに基づいた端末の維持管理、保守運用及び活用推進を実施した。 (3)県内市町村で共同運用を行う奈良県域統合型校務支援システムを活用して学校現場の事務効率化を実現し、働き方改革の取組につなげた。 (4)学校における働き方改革の一環として市立学校全校に設置したタイムレコーダーにより、教職員の在在等時間を客観的に把握した。 (5)学校のシステム基盤を更新し教育系・校務系ネットワークの統合を行い、セキュリティの強化と教員にとって授業で活用しやすい環境の構築を行った。	513,496,000	504,972,323
32. 森林環境教育推進経費【学教育】 市立小学校で実施される森林環境教育に関わる野外活動費用の一部を負担することにより森林環境教育を推進した。	2,700,000	2,281,190
33. 教育振興基金経費【教総務・教施設・地域教・一条高】	4,402,000	3,215,503

目 3. 青少年指導費

当初予算額	120,265,000
補正予算額	3,378,000
流用等	△1,854,000
現計予算額	(5,456,000) 127,245,000

決算額		(5,456,000) 116,485,666		
財源内訳	国	3,694,000	繰越	(5,456,000) 5,456,000
			—	(0) 107,335,666



施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 青少年指導経費【人事・生徒指・教支相】</b> (1)少年指導業務 21中学校区少年指導協議会と職域少年指導連絡会に、街頭指導等の業務委託を行い、青少年の非行防止と健全育成を図った。 (2)生徒指導特別対策事業 いじめの問題をはじめとした学校現場における生徒指導上の問題行動への対策として、教員による校区内巡視や家庭訪問又は関係機関との連携をもって、きめ細かな生徒指導を積極的に推進した。 (3)青少年指導・相談事業 小学校及び高等学校にスクールカウンセラーを配置し、児童・生徒・保護者に対してカウンセリングを行い、教職員に対しては児童・生徒に関わる課題等に関して心理的視点より助言等を行い協働した。また、緊急性の高い事案への対応として、スクールカウンセラーを緊急的に追加配置を行い、心理面からの支援を行った。 (4)安全対策事業 市内全域における幼児・児童・生徒の安全確保と保護者及び地域の方々への啓発を行った。 市立小学校新入生への防犯ブザーの配付 子ども安全の家標旗、危険防止用旗の作成 「子ども安全の日の集い」開催 市立小学校で登下校見守りシステムの運用	51,499,000	48,126,914
<b>2. 不登校児童生徒サポート事業経費【人事・教支相】</b> (繰越分) 公設フリースクール「HOPあやめ池」開設にあたり、エアコンを設置した。 (現年度分) 教育センターにおいて、不登校で悩む児童・生徒や保護者に対して臨床心理士によるプレイセラピーやカウンセリング、支援員による学習支援や臨床心理士による小集団活動を行った。各公設フリースクールでは、支援員による体験活動を中心とした活動の支援を行った。 令和5年度から校内フリースクールを中学校2校に新規開設し、校内における不登校生徒への支援を行った。 また、不登校児童生徒の保護者イベント（はぐくみ進路のつどい）を開催し、進路に関わる情報提供を行った。	(5,456,000)  70,290,000	(5,456,000)  62,902,752

目 4. 中高一貫校施設整備事業費

当初予算額	2,423,300,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(3,278,000) 2,426,578,000

決算額		(2,677,635) 1,421,521,055	
財源内訳	国	62,647,000	繰越 (3,278,000) 3,278,000
	債	1,355,200,000	
			— (△600,365) 396,055

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一条高等学校・附属中学校校舎建設事業【人事・文化財・一条高】 (繰越分) 出土遺物の整理・保存処理・科学分析を行った。	(3,278,000)	(2,677,635)
(現年度分) 新校舎建設・既設校舎大規模改修等（翌年度へ繰越） 工事費 1,416,780,000 事務費 2,063,420	2,423,300,000	1,418,843,420
		(翌年度繰越額) 984,700,000

目 5. 教育振興施設整備事業費

当初予算額	6,000,000
補正予算額	0
流用等	1,854,000
現計予算額	(54,500,000) 62,354,000

決算額		(52,446,900) 60,144,700	
財源内訳	繰越	(16,000,000) 16,000,000	債 (36,600,000) 36,600,000
			一 (△153,100) 7,544,700

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 教育振興施設整備事業【教支相】 (繰越分) (1)不登校の児童生徒に対する支援のニーズの高まりに対応できるよう、新たに公設フリースクール「HOPあやめ池」を開設するための改修工事を実施した。	(54,500,000)	(52,446,900)
(2)照明LED化改修工事 (現年度分) 公設フリースクール「HOPあやめ池」を開設するための改修工事を実施した。	7,854,000	7,697,800

11. 教育費 項 2. 小学校費

目 1. 小学校管理費

当初予算額	912,957,000
補正予算額	12,900,000
流用等	0
現計予算額	(56,250,000) 982,107,000

決算額		(5,634,047) 809,174,204	
財源内訳	国	(3,651,000) 3,651,000	繰越 (28,125,000) 28,125,000
			一 (△26,141,953) 777,398,204

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【教職員】	270,592,000	265,510,465

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																															
2. 小学校運営管理経費【教総務】 (繰越分) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関わる物品の充実を図ることにより感染対策に万全を期した。 (現年度分) 学校の保守管理及び研究図書の実を充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。		(56,250,000)	(5,634,047)																															
		655,265,000	538,029,692																															
目 2. 小学校教育振興費																																		
<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>73,461,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>73,461,000</td> </tr> </table>		当初予算額	73,461,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	73,461,000	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="3">61,393,564</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>6,194,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>55,199,564</td> </tr> </table>			決算額		61,393,564			財源内訳	国	6,194,000													—	55,199,564
当初予算額	73,461,000																																	
補正予算額	0																																	
流用等	0																																	
現計予算額	73,461,000																																	
決算額		61,393,564																																
財源内訳	国	6,194,000																																
			—	55,199,564																														
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																															
1. 小学校理科教育等振興経費【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。		4,200,000	3,824,370																															
2. 要・準要保護児童就学援助経費【教総務】 児童扶養手当（一部支給）を受給する保護者までその適用範囲を拡充した。 認定者 1,659人 (1)学用品費等 24,233,040 (2)校外活動費（泊あり） 799,864 (3)修学旅行費 9,526,668 (4)新入学学用品費等 3,892,320 認定者（新入学準備金）（令和6年度新1年生対象） 145人 新入学準備金 7,838,700		56,028,000	46,290,592																															
3. 小学校特別支援教育就学奨励経費【教総務】 認定者 691人 (1)学用品費等 3,819,818 (2)校外活動費（泊なし） 497,818 (3)校外活動費（泊あり） 139,104 (4)修学旅行費 880,422 (5)新入学学用品費等 2,239,546 (6)通学費 249,170		9,400,000	7,825,878																															
4. 小学校教育振興事務経費【学教育】 小学校校長会負担金等を支出した。		1,512,000	1,463,000																															
5. 小学校文化クラブ活動推進経費【学教育】 教科以外の教育活動を通じて、児童の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実を努めた。		2,321,000	1,989,724																															

目 3. 小学校施設管理費

当初予算額	246,748,000
補正予算額	0
流用等	35,700,000
現計予算額	282,448,000

決算額		278,729,879		
財源内訳				
			—	278,729,879

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
小学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1. 施設保守管理経費 【教施設】	172,148,000	171,280,180
2. 施設維持補修経費 【教施設】	110,300,000	107,449,699

目 4. 小学校施設整備事業費

当初予算額	1,811,031,000
補正予算額	11,860,000
流用等	△ 35,700,000
現計予算額	(1,700,276,000) 3,487,467,000

決算額		(1,336,019,415) 2,303,865,981		
財源内訳	国	(370,601,000) 370,601,000	繰越	(138,853,000) 138,853,000
	債	(857,600,000) 1,730,300,000		
			—	(△ 31,034,585) 64,111,981

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【教職員】	9,961,000	7,746,915
2. 小学校施設整備事業 【月地域・教施設】 (繰越分) 施設整備工事等 照明LED化改修工事 太陽光発電設備整備工事 (現年度分) 施設整備工事等 トイレ改修 施設整備工事（翌年度へ繰越） 旧月ヶ瀬小学校体育館 解体撤去に伴う建築設計業務委託 解体撤去工事（翌年度へ繰越）	(1,700,276,000)	(1,336,019,415)
3. 佐保小学校校舎建設事業 【人事・教政策・教施設・文化財】 外構整備工事等 校舎建設に伴う建築設計業務委託（翌年度へ繰越） 校舎建設に伴う埋蔵文化財発掘調査（翌年度へ繰越）	425,205,000	23,066,210
		(翌年度繰越額) 393,224,000

款 11. 教育費 項 3. 中学校費

目 1. 中学校管理費						
当初予算額	475,467,000	決算額			(1,668,641) 376,725,873	
補正予算額	△ 8,458,000	財源内訳	繰越	(13,500,000) 13,500,000	諸	1,905,170
流用等	0					
現計予算額	(27,000,000) 494,009,000					
					一	(△ 11,831,359) 361,320,703
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
1. 職員の人件費【教職員】		99,440,000	96,967,707			
2. 中学校運営管理経費【教総務・学教育・一条高】 (繰越分) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関わる物品の充実を図ることで感染対策に万全を期した。 (現年度分) 学校の保守管理及び研究図書の実を充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。 市立一条高等学校附属中学校入学者選抜において、Web出願システムを導入し、志願者の利便性向上及び業務の効率化を図った。		(27,000,000)	(1,668,641)			
		367,569,000	278,089,525			
目 2. 中学校教育振興費						
当初予算額	117,136,000	決算額			92,418,946	
補正予算額	0	財源内訳	国	4,864,000	使	475,200
流用等	0		諸	862,000		
現計予算額	117,136,000					
					一	86,217,746
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
1. 中学校理科教育等振興経費【教総務・一条高】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。		2,765,000	2,602,930			
2. 要・準要保護生徒就学援助経費【教総務】 児童扶養手当（一部支給）を受給する保護者までその適用範囲を拡充した。 認定者 1,048人 (1)学用品費等 27,221,130 (2)校外活動費（泊あり） 203,723 (3)修学旅行費 21,149,293 (4)新入学学用品費等 3,504,000 認定者（新入学準備金）（令和6年度新1年生対象） 302人 新入学準備金 19,026,000		82,716,000	71,104,146			

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>3. 中学校特別支援教育就学奨励経費【教総務】</b> 認定者 202人 (1)学用品費等 2,002,532 (2)校外活動費（泊なし） 135,385 (3)校外活動費（泊あり） 4,676 (4)修学旅行費 1,191,821 (5)新入学生用品費等 1,500,579	6,160,000	4,834,993
<b>4. 中学校夜間学級経費【教総務】</b> (1)通学費 820,450 (2)特別活動費 41,040	1,949,000	861,490
<b>5. 中学校教育振興事務経費【人事・学教育・一条高】</b> 中学校校長会負担金等を支出した。 産学官の連携事業を通じて、生徒の学習意欲と学力の向上を図った。また、ICT環境の整備充実に努めた。	17,878,000	7,538,160
<b>6. 中学校文化クラブ活動推進経費【学教育】</b> 教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実に努めた。	5,668,000	5,477,227

目 3. 中学校施設管理費

当初予算額	132,331,000
補正予算額	0
流用等	16,300,000
現計予算額	148,631,000

決算額		147,821,335		
財源内訳				
			—	147,821,335

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
中学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
<b>1. 施設保守管理経費【教施設】</b>	95,331,000	94,787,549
<b>2. 施設維持補修経費【教施設】</b>	53,300,000	53,033,786

目 4. 中学校施設整備事業費

当初予算額	362,206,000
補正予算額	40,850,000
流用等	△16,300,000
現計予算額	(913,853,000) 1,300,609,000

決算額		(706,708,495) 1,003,009,456		
財源内訳	国	(161,349,000) 161,349,000	繰越	(63,966,000) 63,966,000
	債	(497,000,000) 782,100,000		
			—	(△15,606,505) △4,405,544

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【教職員】	16,056,000	13,935,049
2. 中学校施設整備事業【教施設】 (繰越分) 照明LED化改修工事 太陽光発電設備整備工事	(913,853,000)	(706,708,495)
(現年度分) 施設整備工事等 トイレ改修	370,700,000	282,365,912

款 11. 教育費 項 4. 高等学校費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 全日制高等学校費																															
<table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>970,614,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>△26,441,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>(2,700,000) 946,873,000</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3" style="text-align: right;">(0) 856,075,542</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>使</td><td>105,257,600</td><td>繰越</td><td>(1,350,000) 1,350,000</td></tr> <tr><td>諸</td><td>1,188,383</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>—</td><td>(△1,350,000) 748,279,559</td></tr> </table>	当初予算額	970,614,000	補正予算額	△26,441,000	流用等	0	現計予算額	(2,700,000) 946,873,000	決算額	(0) 856,075,542			財源内訳	使	105,257,600	繰越	(1,350,000) 1,350,000	諸	1,188,383									—	(△1,350,000) 748,279,559		
当初予算額	970,614,000																														
補正予算額	△26,441,000																														
流用等	0																														
現計予算額	(2,700,000) 946,873,000																														
決算額	(0) 856,075,542																														
財源内訳	使	105,257,600	繰越	(1,350,000) 1,350,000																											
	諸	1,188,383																													
			—	(△1,350,000) 748,279,559																											
1. 職員の人件費【教職員】	821,632,000	805,370,918																													
2. 高等学校運営管理経費【人事・教総務・学教育・一条高】 (繰越分) 新型コロナウイルス感染症の取扱いが2類から5類へと変更となったため執行がなかった。 (現年度分) 学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。 市立一条高等学校入学者選抜において、Web出願システムを導入し、志願者の利便性向上及び業務の効率化を図った。	(2,700,000)	(0)																													
3. 高等学校教育振興事務経費【一条高】 産学官の連携事業を通じて、生徒の学習意欲と学力の向上を図った。 また、ICT環境の整備充実に努めた。	111,344,000	41,712,525																													
4. クラブ活動推進経費【一条高】 教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環としてクラブの充実に努めた。 また、全国出場を果たしたクラブについて、大会出場にかかる費用を助成した。	8,198,000	6,191,906																													
	2,999,000	2,800,193																													

目 2. 高等学校施設管理費

当初予算額	5,291,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,291,000

決算額		4,483,068		
財源内訳	使	3,344,000		
			—	1,139,068

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
高等学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1. 施設保守管理経費 【教施設・一条高】	2,673,000	2,356,876
2. 施設維持補修経費 【一条高】	2,618,000	2,126,192

款 11. 教育費 項 5. 幼稚園費

目 1. 幼稚園費

当初予算額	767,355,000
補正予算額	△ 62,150,000
流用等	0
現計予算額	705,205,000

決算額		620,148,862		
財源内訳	国	207,111,000	県	95,022,000
	分	33,600	使	52,600
			—	317,929,662

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	170,139,000	164,920,978
2. 幼稚園運営管理経費 【保育総・子育成】 市立幼稚園の諸設備品の充実を図るとともに、適正な運営管理に努めた。 幼稚園数 9園 入園者数 延 2,055人	32,579,000	23,804,408
3. 施設保守管理経費 【保育総・子育成】 市立幼稚園施設の保守管理を行い、教育環境の整備に努めた。	33,635,000	29,040,336
4. 施設維持補修経費 【保育総・子育成】 市立幼稚園施設の維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。	7,520,000	6,155,305
5. 幼稚園民間移管等準備経費 【保育総】 幼保再編計画に基づき、市立幼稚園の民間移管を進めるにあたり、不要となった備品の廃棄等を行った。（西大寺北幼稚園）	2,000,000	1,787,544





施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 社会教育団体助成経費 【地域教】 奈良市PTA連合会・奈良ユネスコ協会の活動を支援するため、運営補助を行った。	1,300,000	1,300,000
2. 家庭教育推進経費 【地域教】 家庭の教育力を向上させるための講座・講演会を開催し、また地域・家庭が一体となって進める子育てに関する学習機会や情報提供の充実に努めた。	360,000	360,000
3. 人権教育事務経費 【人事・共社推】 社会教育指導員を3人配置し、地域の人権教育の推進を図った。	5,884,000	5,384,038
4. 人権教育推進経費 【共社推】 人権教育の知識や技術向上のため、人権教育の専門知識と技能を有する指導員による識字教室の開催や県開催の交流会への参加を行い、一人ひとりの人権の実現と擁護のために必要な資質や能力を育成し、人権教育の推進及び人権問題への認識を深めた。	236,000	207,100
5. 人権教育団体助成経費 【共社推】 奈良市人権教育推進協議会の活動に対する運営補助を行うとともに、協議会と連携し、各種研修会や講座、交流会を開催し、地域における人権教育の推進を図った。	1,458,000	1,458,000

目 3. 青少年育成費

当初予算額	120,476,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	120,476,000

決算額		110,174,605		
財源内訳	国	21,902,000	使	1,763,540
			一	86,509,065

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 青少年教育経費 【地域教】 青少年が豊かな人間性や社会性、また規範的な能力を身につけることを目的に自然体験、生活体験などの活動を提供した。 参加人数 334人	426,000	359,497
2. 青少年電話相談経費 【生徒指】 青少年の健全育成に関する相談業務の実施や、「子どもの悩み相談事業補助金」の交付により、青少年の健全育成に努めた。	2,400,000	2,400,000
3. 青少年団体助成経費 【地域教】 青少年関係団体に補助金を交付し、本市における青少年教育の振興を図った。	550,000	550,000
4. 読書活動推進経費 【中図書】 子ども読書活動推進計画改定検討会を開催した。	29,000	28,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>5. 放課後子ども教室推進事業経費 【地域教】 放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々とともに勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を行うことにより、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 放課後子ども教室実施校区 42小学校区</p>	19,658,000	17,027,436
<p>6. 地域で決める学校予算推進経費 【人事・地域教】 中学校区ごとに特色ある教育活動を展開し、地域と学校が連携・協働して学校・園の活性化を図った。また、「地域の子どもは地域で育てる」意識を高め、地域の教育力向上と地域コミュニティの活性化を図った。 地域で決める学校予算事業実施校区 21中学校区</p>	65,603,000	58,394,262
<p>7. 黒髪山キャンプフィールド運営管理経費 【地域教】 指定管理者である奈良市黒髪山キャンプフィールド運営協議会により適正な運営管理を行い、青少年の心身の健全な育成を図った。 黒髪山キャンプフィールド利用人数 4,054人</p>	4,225,000	4,202,560
<p>8. 施設維持補修経費 【教施設】</p>	800,000	766,700
<p>9. 青少年野外活動センター運営管理経費 【地域教】 青少年野外活動センターにおいて、幼・少・青年の共同宿泊訓練及びキャンプ活動の場として、その利用に供した。 日帰り 2,414人 宿泊 3,158人</p>	26,785,000	26,445,650

目 4. 公民館費

当初予算額	682,865,000
補正予算額	4,016,000
流用等	△404,000
現計予算額	686,477,000

決算額		674,718,458		
財源内訳	国	353,080	使	25,914,020
	諸	20,701		
			一	648,430,657

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 公民館運営管理経費 【人事・教施設・地域教】 生涯学習センターを中核として、中部公民館、西部公民館及び21の各地区公民館の活動を通じ、公民館及び地域社会における連帯感を強め、地域の活性化を図った。また、24の公民館は（公財）奈良市生涯学習財団に、22分館については、地元自治会等を指定管理者として管理を委託した。 主催事業 1,781件 56,035人 施設提供 35,605件 403,810人 計 37,386件 459,845人 (1)公民館管理 56,659,684 (2)（公財）奈良市生涯学習財団への指定管理 606,448,000 (3)公民館分館の指定管理 4,898,000</p>	679,419,000	668,005,684
<p>2. 公民館運営審議会経費 【地域教】 公民館運営審議会を開催した。</p>	289,000	234,456

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																													
3. 施設維持補修経費【教施設】 公民館及び公民館分館の維持管理のため、施設の補修を行った。		6,000,000	5,709,418																													
4. 施設賃借経費【教施設】 興東公民館大平尾分館敷地 外		769,000	768,900																													
目 5. 図書館費																																
<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>249,516,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>993,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>4,750,000</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>255,259,000</td> </tr> </table>		当初予算額	249,516,000	補正予算額	993,000	流用等	4,750,000	現計予算額	255,259,000	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">237,676,466</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>3,215,077</td> <td>諸</td> <td>6,452,994</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>228,008,395</td> </tr> </table>		決算額		237,676,466		財源内訳	国	3,215,077	諸	6,452,994											一	228,008,395
当初予算額	249,516,000																															
補正予算額	993,000																															
流用等	4,750,000																															
現計予算額	255,259,000																															
決算額		237,676,466																														
財源内訳	国	3,215,077	諸	6,452,994																												
			一	228,008,395																												
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																													
1. 図書館管理経費【人事・教職員・中図書】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において市民に資料を提供するため必要な図書等の収集、整理保存に努め、市民の情報センターとして管理・運営を行った。また、電子図書館の運用や郵送貸出しサービスも実施した。 蔵書状況 成人図書 346,863冊 児童図書 201,337冊 移動図書館 28,316冊 貸出文庫 25,078冊 電子図書館 6,580冊 計 608,174冊 利用状況 登録者数 153,075人 貸出者数 成人 276,320人 児童 128,650人 移動 5,890人 電子 20,042人 計 430,902人 貸出冊数 成人 716,001冊 児童 558,009冊 移動 27,128冊 電子 36,441冊 計 1,337,579冊		198,038,000	183,651,026																													
2. 図書館資料購入経費【中図書】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において成人書7,239冊、児童書5,405冊、電子書籍1,059冊を購入し、市民の読書ニーズに応えた。		31,980,000	31,428,808																													

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>3. 図書館事業経費【中図書】</b> 中央・西部・北部図書館において様々な事業を行い、市民の読書意欲等の向上を図った。 (1)みんなでつくろう!こいのぼり展示 (2)さわる絵本の日 (3)おはなしと紙芝居 (4)おはなしのろうそく (5)ふれあいを絵本から赤ちゃんと楽しむひととき (6)クリスマスのスペシャルおはなし会 (7)冬のスペシャルおはなし会 (8)ヘルマンハーブとおはなしの時間 (9)おはなし会 (10)ナーミンおはなし会 (11)マンモス展 (12)本の福袋 (13)絵本作家 ふじもとのりこ原画展 (14)わくわく科学あそび	575,000	321,977
<b>4. 学校図書館支援経費【人事・教職員・中図書】</b> 市内63カ所の小・中学校に司書を派遣し図書室の環境整備を行った。	24,666,000	22,274,655

目 6. 文化財費

当初予算額	228,295,000
補正予算額	33,165,000
流用等	△2,247,000
現計予算額	(17,278,000) 276,491,000

決算額		(17,278,000) 182,890,653		
財源内訳	国	5,251,000	県	2,530,000
	繰越	(17,278,000) 17,278,000	諸	6,810,698
			一	(0) 151,020,955

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 文化財保護保存事務経費【人事・文化財】</b> (1)文化財行政として、次代に継承する文化財の保護・保存を図った。 (2)全国史跡整備市町村協議会等の文化財保護団体の活動に参加した。	3,701,000	3,042,442
<b>2. 文化財保護審議会経費【文化財】</b> 文化財保護審議会において、文化財の保護・保存・市指定文化財の指定等に関し、審議を行った。	407,000	406,760
<b>3. 文化財管理経費【文化財】</b> 市所有の指定文化財及び市が管理団体となっている指定文化財の維持管理を行った。	3,560,000	3,174,852

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>4. 指定文化財補助経費 【文化財】</b> 国・県・市の指定文化財の保護・保存に必要な保存修理事業等に対して補助を行った。また、一部事業について計画・設計・工法等の検討に不測の日数を要したこと等により翌年度へ繰越を行った。 (繰越分) 補助件数 3件 (現年度分) 補助件数 52件	(17,278,000)	(17,278,000)
<b>5. 文化財関係団体助成経費 【文化財】</b> 文化財の保護・保存事業及び伝統芸能後継者育成事業を行っている関係団体に補助を行った。	1,040,000	920,000
<b>6. 大和高原文化財展示経費 【文化財】</b> 旧水間小学校に、本市の東部ゾーンを中心とした考古資料や民具などの郷土史料・歴史資料を収蔵保管し、埋蔵文化財の保護と施設管理を行った。	2,071,000	1,826,723
<b>7. 文化財普及啓発経費 【文化財】</b> 文化財の保護と継承をテーマとする講座を開催した。	420,000	123,229
<b>8. 文化財調査経費 【文化財】</b> 未指定文化財の調査及び資料収集を行い、文化財指定等今後の保護を推進するための基礎資料を作成した。	100,000	37,925
<b>9. 埋蔵文化財調査センター管理経費 【文化財】</b> 埋蔵文化財の発掘調査をはじめ、出土文化財の整理、保存収蔵、研究を行うための拠点施設である埋蔵文化財調査センターの管理運営を行った。	17,494,000	15,748,189
<b>10. 埋蔵文化財緊急調査経費 【人事・文化財】</b> 個人住宅等の建設に先立つ発掘調査及び遺跡確認に伴う試掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。また、発掘調査によって出土した木製品40点について、化学処理を行い、恒久的保存を図った。	8,873,000	8,718,720
<b>11. 埋蔵文化財原因者負担調査経費 【人事・文化財】</b> 集合住宅・商業ビル・宅地造成工事等の建設に先立ち、発掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。	20,000,000	6,157,028
<b>12. 輝くNARA歴史資産活用経費 【人事・文化財】</b> (1)大安寺旧境内範囲確認調査 報告書作成に向け原稿の執筆、出土遺物の写真撮影を行った。 (2)富雄丸山古墳発掘調査 未盗掘の粘土槨内の調査を行い、その構造を解明した。粘土槨内には割竹形木棺が非常に良好な状態で残存し、副葬品として青銅鏡3点、堅櫛9点が出土した。計画を再検討する必要が生じ発掘調査開始時期に遅れが生じたことと、木棺内から遺物が出土する可能性が高く、より慎重に調査を進めるため翌年度へ繰越を行った。 (3)埋蔵文化財学習活用 埋蔵文化財の発掘調査成果について、出土遺物等を中心に秋季特別展・速報展・講演会・市民考古学講座等を開催し、埋蔵文化財の保存と活用を図った。	71,377,000	32,501,565

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																														
13. 文化財活用経費【文化財】 指定文化財を解説した説明板を設置した。		717,000	660,220  (翌年度繰越額) 69,646,000																														
目 7. 史跡管理費																																	
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>17,037,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>17,037,000</td></tr> </table>		当初予算額	17,037,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	17,037,000	<table border="1"> <tr><td colspan="2">決算額</td><td colspan="2">16,300,547</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>国</td><td>272,000</td><td>諸</td><td>8,000</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td><td>16,020,547</td></tr> </table>			決算額		16,300,547		財源内訳	国	272,000	諸	8,000											一	16,020,547
当初予算額	17,037,000																																
補正予算額	0																																
流用等	0																																
現計予算額	17,037,000																																
決算額		16,300,547																															
財源内訳	国	272,000	諸	8,000																													
			一	16,020,547																													
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																														
1. 宮跡庭園管理経費【文化財】 特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園を永く保存するため管理を行い、その活用を図るため、一般に公開した。		8,306,000	7,787,605																														
2. 大安寺旧境内管理経費【文化財】 史跡大安寺旧境内公有地の維持管理を行った。		4,230,000	4,163,760																														
3. 三陵墓管理経費【文化財】 三陵墓古墳群史跡公園の維持管理を行い、一般に公開した。		1,833,000	1,699,836																														
4. 史跡管理経費【文化財】 菅原にはわ窯公園ほか史跡等の維持管理を行った。		2,668,000	2,649,346																														
目 8. 市史編集費																																	
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>4,272,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>4,322,000</td></tr> </table>		当初予算額	4,272,000	補正予算額	50,000	流用等	0	現計予算額	4,322,000	<table border="1"> <tr><td colspan="2">決算額</td><td colspan="2">4,173,240</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td><td>4,173,240</td></tr> </table>			決算額		4,173,240		財源内訳												一	4,173,240			
当初予算額	4,272,000																																
補正予算額	50,000																																
流用等	0																																
現計予算額	4,322,000																																
決算額		4,173,240																															
財源内訳																																	
			一	4,173,240																													
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																														
1. 市史編集経費【人事・文化財】 奈良市史を編纂するための基礎となる史資料の収集、整理、保存を行った。		4,322,000	4,173,240																														

目 9. 史料保存館運営費

当初予算額	6,184,000
補正予算額	25,000
流用等	0
現計予算額	6,209,000

決算額		5,164,035		
財源内訳				
			—	5,164,035

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 史料保存館管理経費【人事・文化財】

古文書等の歴史資料収集、整理保存、公開に努め、多くの市民の利用に供し、市民文化の向上を図った。

利用者数 延 20,229人

6,209,000

5,164,035

目 10. 社会教育施設整備事業費

当初予算額	230,900,000
補正予算額	0
流用等	△ 4,750,000
現計予算額	(21,300,000) 247,450,000

決算額		(13,741,200) 130,761,012		
財源内訳	繰越	(2,200,000) 2,200,000	債	(12,300,000) 123,900,000
			—	(△ 758,800) 4,661,012

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 社会教育施設整備事業【教施設・地域教】

(繰越分)

照明LED化改修工事

(現年度分)

施設整備工事等

生涯学習センター施設整備工事（翌年度へ繰越）

中部公民館エレベーター改修工事（翌年度へ繰越）

(5,300,000)

(4,017,200)

211,550,000

103,291,812

2. 図書館整備事業【中図書】

(繰越分)

照明LED化改修工事

(現年度分)

西部図書館非常階段塗装改修工事

(16,000,000)

(9,724,000)

4,600,000

3,828,000

3. 埋蔵文化財調査センター建設事業【文化財】

仮称奈良市文化財センターの基本構想を策定した。

10,000,000

9,900,000

(翌年度繰越額)

105,400,000



目 11. 文化財整備事業費

当初予算額	98,372,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	98,372,000

決算額		66,654,029		
財源内訳	国	45,124,000	県	7,225,000
	寄	500,000	債	4,200,000
			一	9,605,029

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額								
1. 史跡大安寺旧境内保存用地取得事業【文化財】 用地取得 2274.96㎡ <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>用地費</td><td>48,001,000</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>4,043,129</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>548,700</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>10,000</td></tr> </table>	用地費	48,001,000	委託料	4,043,129	手数料	548,700	事務費	10,000	75,035,000	52,602,829
用地費	48,001,000									
委託料	4,043,129									
手数料	548,700									
事務費	10,000									
2. 史跡大安寺旧境内保存整備事業【文化財】 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>委託料</td><td>6,102,800</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>2,000</td></tr> </table>	委託料	6,102,800	事務費	2,000	12,051,000	6,104,800				
委託料	6,102,800									
事務費	2,000									
3. 史跡周辺整備事業【文化財】 道の駅から富雄丸山古墳へ向かう道路に路面標示と案内標識を設置し、園路周辺の樹木伐採を行った。	11,286,000	7,946,400								

款 11. 教育費 項 7. 保健体育費

目 1. 学校給食費

当初予算額	2,507,772,000
補正予算額	223,618,000
流用等	0
現計予算額	2,731,390,000

決算額		2,562,762,653		
財源内訳	国	721,392,628	財	22,219
	諸	545,476,678		
			一	1,295,871,128

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【教職員】	92,490,000	89,574,575
2. 学校給食事務経費【保健給】 市立小中学校の給食を実施した。	1,061,871,000	1,031,392,003
3. 給食費無償化事業経費【人事・保健給】 市立小中学校における令和5年度2・3学期分学校給食費の無償化を実施した。 また、アレルギーや長期欠席により給食を喫食しない児童生徒及び、市内在住で市立以外の小中学校等に通う児童生徒を持つ家庭に対し、デジタルギフト（又はカード）を送付した。	162,015,000	137,421,225

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4. 学校給食設備整備経費 【保健給】 市立小中学校における設備の故障に伴い、買替を行った。	8,000,000	7,530,600
5. 要・準要保護児童生徒就学援助経費 【教総務】 児童扶養手当（一部支給）を受給する保護者までその適用範囲を拡充した。 小学校 1,591人 中学校 925人	165,531,000	118,621,870
6. 特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 小学校 679人 中学校 191人	22,702,000	7,035,368
7. 給食食材調達経費 【人事・保健給】 市立小中学校の給食食材を購入した。	1,210,861,000	1,165,728,831
8. 学校給食公会計経費 【人事・保健給】 学校給食費の徴収管理を行った。	7,920,000	5,458,181

目 2. 学校保健体育費

当初予算額	173,572,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	173,572,000

決算額		165,529,971		
財源内訳	国	726,000	分	10,400,060
	諸	269,055		
			一	154,134,856

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 教職員安全衛生管理経費 【教職員】 小学校、中学校に勤務する職員の健康診断等を行った。	13,479,000	12,811,702
2. 日本スポーツ振興センター共済掛金経費 【保健給】	22,868,000	22,275,165
3. 要・準要保護児童生徒就学援助経費 【教総務】 児童扶養手当（一部支給）を受給する保護者までその適用範囲を拡充した。 16人	390,000	82,970
4. 学校保健管理経費 【保健給・一条高】	24,196,000	22,394,591
(1)保健器具等の消耗品購入	8,509,625	
(2)備品購入及び修繕	3,142,900	
(3)医薬材料購入	2,642,049	
(4)学校災害賠償補償保険加入	1,932,762	
(5)学校プール水質検査、学校環境衛生検査実施	3,158,727	
(6)児童・生徒の保健管理	2,130,700	
(7)県市学校保健会運営補助等	447,360	
(8)緊急医療機関移送タクシー使用 児童・生徒の学校内での負傷に対して緊急搬送を行った。	147,100	
(9)その他学校保健事務	283,368	

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5. 児童生徒健康診断経費 【保健給】	72,227,000	70,912,898
(1)市立学校医、薬剤師の報償等 70,406,472		
(2)就学时健康診断等 506,426		
6. フッ素塗布経費 【保健給】	2,861,000	2,632,070
市立小学校2・3年生のフッ素塗布		
7. 児童生徒検診経費 【保健給】	22,076,000	21,096,339
(1)児童・生徒の尿検査、心電図検診等 17,186,047		
(2)児童・生徒の脊柱側弯検査 3,910,292		
8. 結核健康診断経費 【保健給】	1,165,000	664,290
児童・生徒の結核健康診断		
9. 学校体育推進経費 【学教育・一条高】	8,007,000	6,677,433
学校体育の推進を図り、健康な体と健全な精神を育成するとともに、体育的行事を通じて体を鍛え、支え合うなかま集団の育成に努めた。		
(1)消耗品購入		
(2)備品購入		
(3)水泳指導委託		
小・中学校における水泳指導を安全かつ効率的に実施することを目的に、伏見南小学校、興東館柳生中学校等において、水泳指導を外部事業者に委託した。		
10. 体育クラブ活動推進経費 【学教育】	6,303,000	5,982,513
(1)消耗品購入		
(2)備品購入		
(3)全国及び近畿中学校体育大会選手派遣		
(4)中学校体育大会開催等		
(5)中学校体育連盟負担金		

目 3. 学校給食施設整備事業費

当初予算額	9,260,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	9,260,000

決算額	1,408,000			
財源内訳				
			—	1,408,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 給食センター施設整備事業 【保健給】	9,260,000	1,408,000
トイレ改修		

款 12. 災害復旧費 項 1. 農林水産業施設災害復旧費

目 1. 農林業用施設災害復旧事業費		決 算 額				
当初予算額	32,000,000	12,614,500				
補正予算額	0	財源内訳	県	8,740,608	分	808,002
流用等	0					
現計予算額	32,000,000					
					一	3,065,890

  

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 農地災害復旧事業【河川耕】 興ヶ原町 外 4カ所 L=42m		16,006,000	8,073,100
	工事費 5,370,200		
	委託料 2,597,100		
	事務費 105,800		
2. 農業用施設災害復旧事業【河川耕】 山町 L=13m		15,994,000	4,541,400
	工事費 4,147,000		
	委託料 312,400		
	事務費 82,000		

款 12. 災害復旧費 項 2. 土木施設災害復旧費

目 1. 土木施設災害復旧事業費		決 算 額			
当初予算額	31,000,000	51,834,200			
補正予算額	43,000,000	財源内訳	債	38,800,000	
流用等	0				
現計予算額	74,000,000				
					一

  

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 道路災害復旧事業【道維持】 豪雨により被災した道路等の修繕工事等を実施した。 道路災害復旧修繕工事 水間町地内 外 21カ所		58,000,000	38,256,900
	工事費 23,921,700		
	委託料 14,175,700		
	事務費 159,500		
道路災害復旧業務委託 倒木 茗荷町地内 外 34カ所 浚渫 六条西五丁目地内 外 9カ所 崩土 二名平野二丁目地内 外 1カ所 草刈 小倉町地内 外 1カ所			
2. 河川災害復旧事業【河川耕】 和田町矢田原川 外 12カ所		13,402,000	11,190,300

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 公園災害復旧事業【公園緑】 令和5年8月発生の台風7号による公園内の倒木折れ枝の撤去作業を実施した。 神功四丁目第2号緑地 外 委託料 2,387,000	2,598,000	2,387,000

款 13. 公債費 項 1. 公債費

目 1. 元金		決 算 額		現計予算額		決 算 額	
当初予算額	17,315,189,000			17,305,196,609			
補正予算額	0	財源内訳	県	5,556,000	使	77,486,336	
流用等	0		財	34,501,820			
現計予算額	17,315,189,000						
					一	17,187,652,453	
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額		決 算 額	
1. 長期債元金償還経費【財政】				17,315,189,000		17,305,196,609	
目 2. 利子		決 算 額		現計予算額		決 算 額	
当初予算額	636,000,000			566,159,977			
補正予算額	0	財源内訳	県	321,000			
流用等	0						
現計予算額	636,000,000						
					一	565,838,977	
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額		決 算 額	
1. 長期債利子支払経費【財政】				611,000,000		566,060,215	
2. 一時借入金利子支払経費【財政】				25,000,000		99,762	
目 3. 公債諸費		決 算 額		現計予算額		決 算 額	
当初予算額	100,000			100,000			
補正予算額	0	財源内訳					
流用等	0						
現計予算額	100,000						
					一	100,000	

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 公債事務経費【財政】	100,000	100,000

**款 14. 諸支出金 項 1. 地元公共事業基金**

目 1. 地元公共事業基金		決 算 額		現計予算額	決 算 額
当初予算額	283,848,000				1,380,232
補正予算額	0	財源内訳	財	739,432	
流用等	0				
現計予算額	283,848,000				
				—	640,800
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決 算 額
1. 地元公共事業基金経費【資管理】 押熊町地元公共事業基金積立金 外				283,848,000	1,380,232

**款 14. 諸支出金 項 2. 財政調整基金**

目 1. 財政調整基金		決 算 額		現計予算額	決 算 額
当初予算額	5,000,000				93,380
補正予算額	0	財源内訳	財	93,380	
流用等	0				
現計予算額	5,000,000				
				—	0
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決 算 額
1. 財政調整基金経費【財政】				5,000,000	93,380

款 14. 諸支出金 項 3. 減債基金

目 1. 減債基金						
当初予算額	3,647,000	決算額			426,243,764	
補正予算額	423,334,000	財源内訳	県	2,670,000	財	239,764
流用等	0					
現計予算額	426,981,000					
					一	423,334,000
施策の成果（予算の執行の実績）					現計予算額	決算額
1. 減債基金経費【財政】					426,981,000	426,243,764

款 15. 予備費 項 1. 予備費

目 1. 予備費						
当初予算額	50,000,000	決算額			0	
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	△37,185,000					
現計予算額	12,815,000					
					一	0
施策の成果（予算の執行の実績）					現計予算額	決算額
1. 予備費【財政】					12,815,000	0

# 住宅新築資金等貸付金特別会計

## 款 1. 住宅新築資金等貸付事業費

## 項 1. 総務管理費

目 1. 運用管理費					
当初予算額	7,500,000	決 算 額		7,429,000	
補正予算額	0	財源内訳	諸	10,628,573	
流 用 等	0				
現計予算額	7,500,000				
				一	△ 3,199,573
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決 算 額	
1. 住宅新築資金等回収事務経費 【共社推】			7,500,000	7,429,000	



# 国民健康保険特別会計

## 款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費						
当初予算額	348,820,000	決算額		334,780,295		
補正予算額	20,000,000	財源内訳	国	171,000	県	33,078,000
流用等	0					
現計予算額	368,820,000				一	301,531,295
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 職員の人件費【人事】			186,000,000	172,949,122		
2. 国民健康保険運営事務経費【国年金】			182,820,000	161,831,173		
目 2. 連合会負担金						
当初予算額	13,473,000	決算額		13,472,464		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	13,473,000				一	13,472,464
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 国民健康保険団体連合会経費【国年金】			13,473,000	13,472,464		
奈良県国保連合会負担金						
保険者割			400,000			
被保険者数割			13,072,464			

## 款 1. 総務費 項 2. 賦課徴収費

目 1. 賦課徴収費						
当初予算額	94,790,000	決算額		80,751,336		
補正予算額	0	財源内訳	県	14,341,191	使	68,700
流用等	0		諸	4,048,659		
現計予算額	94,790,000				一	62,292,786

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険賦課徴収事務経費【国年金】 世帯数（平均） 44,969世帯 被保険者数（平均） 66,772人	43,978,000	39,997,620
2. 国民健康保険料収納率向上対策経費【国年金】 一般被保険者分 現年度賦課分 95.21% 滞納繰越分 26.50%	50,812,000	40,753,716

款 1. 総務費 項 3. 運営協議会費

目 1. 運営協議会費		決 算 額		決 算 額		
当初予算額	728,000	財源内訳	県	431,398		
補正予算額	0			431,398		
流用等	0					
現計予算額	728,000					0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額			
1. 国民健康保険運営協議会経費【国年金】 国民健康保険運営協議会を2回開催し、慎重な審議を行い、適正な国民健康保険事業推進に寄与した。 委員 20人		728,000	431,398			

款 2. 保険給付費 項 1. 給付諸費

目 1. 一般被保険者療養給付費		決 算 額		決 算 額		
当初予算額	21,646,000,000	財源内訳	県	20,954,193,067		
補正予算額	0			20,916,948,167	諸	37,244,900
流用等	0					
現計予算額	21,646,000,000					0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額			
1. 一般被保険者療養給付費【国年金】 件数 1,157,467件（前年度比98.3%） 総費用額 28,349,869千円（前年度比99.0%） 保険者負担額 20,909,376千円（前年度比99.0%） 一件当費用額 24,493円（前年度比100.7%） 一人当費用額 422,811円（前年度比104.8%） 受診率 1,726.2%（前年度比67.4ポイント増）		21,646,000,000	20,954,193,067			

目 2. 一般被保険者高額療養費

当初予算額	3,699,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,699,000,000

決算額		3,241,748,248		
財源内訳	県	3,241,748,248		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 一般被保険者高額療養費給付経費【国年金】  
 件数 62,597件（前年度比125.9%）  
 保険者負担額 3,232,409千円（前年度比106.0%）

3,699,000,000

3,241,748,248

目 3. 一般被保険者高額介護合算療養費

当初予算額	8,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	8,000,000

決算額		3,786,895		
財源内訳	県	3,786,895		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 一般被保険者高額介護合算療養費給付経費【国年金】  
 件数 153件（前年度比119.5%）

8,000,000

3,786,895

目 4. 一般被保険者療養費

当初予算額	289,700,000
補正予算額	0
流用等	△1,000,000
現計予算額	288,700,000

決算額		195,951,313		
財源内訳	県	195,951,313		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 一般被保険者療養費給付経費【国年金】  
 件数 32,649件（前年度比93.0%）  
 一件当保険者負担額 5,991円（前年度比98.8%）  
 一人当保険者負担額 2,917円（前年度比97.3%）
2. 一般被保険者移送費給付経費【国年金】  
 件数 1件（前年度比100%）

287,700,000

195,942,303

1,000,000

9,010

目 5. 診療報酬審査支払手数料

当初予算額	70,266,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	70,266,000

決算額		36,035,996		
財源内訳	県	36,035,996		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 国民健康保険診療報酬審査支払手数料経費 【国年金】

審査支払手数料 36,035,996円

審査件数 1,191,624件

70,266,000

36,035,996

目 6. 出産育児一時金

当初予算額	105,045,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	105,045,000

決算額		80,420,101		
財源内訳	県	26,827,281		
			—	53,592,820

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 出産育児一時金経費 【国年金】

件数 164件

105,000,000

80,389,231

2. 出産育児一時金支払手数料経費 【国年金】

45,000

30,870

目 7. 葬祭費

当初予算額	13,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	13,500,000

決算額		11,190,000		
財源内訳	県	11,190,000		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 葬祭費給付経費 【国年金】

件数 373件

13,500,000

11,190,000

目 8. 傷病手当金給付費

当初予算額	0
補正予算額	0
流用等	1,000,000
現計予算額	1,000,000

決算額		535,608		
財源内訳	県	535,608		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 傷病手当金給付経費【国年金】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、国民健康保険被保険者の方が感染または、感染が疑われる場合に、仕事を欠勤することを余儀なくされ、給与等の全部または一部の支払いを受けることができなくなった場合に給付する疾病手当金 件数 19件	1,000,000	535,608

款 3. 事業費納付金 項 1. 医療給付費事業費納付金

目 1. 一般被保険者医療給付費事業費納付金

当初予算額	6,900,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	6,900,000,000

決算額		6,792,618,209		
財源内訳	県	1,032,533,297	諸	25,776,363
			—	5,734,308,549

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者医療給付費事業費納付金経費【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（医療給付費の納付に要する費用分）	6,900,000,000	6,792,618,209

款 3. 事業費納付金 項 2. 後期高齢者支援金事業費納付金

目 1. 一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金

当初予算額	2,767,000,000
補正予算額	37,518,000
流用等	0
現計予算額	2,804,518,000

決算額		2,804,517,639		
財源内訳	県	443,620,811		
			—	2,360,896,828

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金経費 【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（後期高齢者支援金等の納付に要する費用分）	2,804,518,000	2,804,517,639

**款 3. 事業費納付金 項 3. 介護納付金事業費納付金**

目 1. 介護納付金事業費納付金	
当初予算額	931,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	931,000,000

決算額		924,554,040	
財源内訳	県	146,023,284	
			778,530,756

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 介護納付金事業費納付金経費 【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（介護納付金の納付に要する費用分）	931,000,000	924,554,040

**款 4. 共同事業拠出金 項 1. 共同事業拠出金**

目 1. その他共同事業拠出金	
当初予算額	9,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	9,000

決算額		916	
財源内訳			
			916

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 年金受給権者リスト作成費拠出金経費 【国年金】 退職者医療制度の該当者の把握のため作成された年金受給権者リストの作成経費に対して、拠出金を納付した。	9,000	916

款 5. 保健事業費 項 1. 特定健康診査等事業費

目 1. 特定健康診査等事業費					
当初予算額	337,456,000	決算額			253,114,384
補正予算額	0	財源内訳	県	213,194,720	
流用等	0				
現計予算額	337,456,000				
				一	39,919,664
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
<p>高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、40～74歳の国保被保険者に対して、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施し、その検査結果によって、健康の保持・増進に努める必要がある者に対し継続的な保健指導を実施した。</p> <p>1. 特定健康診査等事業経費 【国年金】  対象者数 46,930人  受診者数 16,277人  受診率 34.7%</p> <p>2. 特定保健指導事業経費 【人事・健康増・母子保】  対象者数 1,656人  利用者数 136人  利用率 8.2%</p>			307,015,000	228,340,403	
			30,441,000	24,773,981	

款 5. 保健事業費 項 2. 保健事業費

目 1. 健康事業費					
当初予算額	36,155,000	決算額			31,916,251
補正予算額	0	財源内訳	県	25,550,691	
流用等	0				
現計予算額	36,155,000				
				一	6,365,560
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
<p>1. 国民健康保険検診事業経費 【国年金】  特定健康診査受診者に対して受診費用の一部を助成した。  頭部MRI検査 422件  歯周疾患検診 186件</p>			10,059,000	6,551,560	

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 国民健康保険健康指導事業経費【国年金・医政策】 (1)国保ヘルスアップ事業を実施した。 糖尿病性腎症重症化予防事業 参加者数 37人 COPD（慢性閉塞性肺疾患）早期発見のための啓発事業 啓発通知 送付数 1,423件 (2)重複服薬対象被保険者に対し、注意喚起のため国保連合会と共同で文書を送付するとともに、特に問題のある者については、架電を行った。 送付件数 189件 架電 40件	26,096,000	25,364,691

目 2. 趣旨普及費					
当初予算額	7,551,000	決算額			6,273,500
補正予算額	0	財源内訳	県	6,197,000	
流用等	0				
現計予算額	7,551,000				
				—	76,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険趣旨普及経費【国年金】 趣旨普及啓発用品を購入せず、在庫での対応としたため、執行がなかった。	275,000	0
2. 国民健康保険医療費通知経費【国年金】 年間4回通知を行い、健康に対する意識の高揚に努めた。 通知件数 151,392件	7,276,000	6,273,500

## 款 6. 基金積立金 項 1. 基金積立金

目 1. 国民健康保険財政調整基金積立金					
当初予算額	200,000	決算額			35,982
補正予算額	0	財源内訳	財	35,982	
流用等	0				
現計予算額	200,000				
				—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険財政調整基金積立経費【国年金】	200,000	35,982



款 7. 諸支出金 項 1. 還付及び還付加算金

目 1. 一般被保険者保険料還付金				
当初予算額	30,807,000	決算額	23,844,568	
補正予算額	0	財源内訳	諸	4,103,700
流用等	0			
現計予算額	30,807,000			
				一
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 一般被保険者保険料還付支払経費【国年金】			30,807,000	23,844,568
目 2. 償還金				
当初予算額	0	決算額	28,441,000	
補正予算額	28,441,000	財源内訳		
流用等	0			
現計予算額	28,441,000			
				一
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 国民健康保険償還金【国年金】			28,441,000	28,441,000

款 7. 諸支出金 項 2. 療養費等指定公費立替金

目 1. 療養費等指定公費立替金				
当初予算額	500,000	決算額	0	
補正予算額	0	財源内訳		
流用等	0			
現計予算額	500,000			
				一
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 療養費等指定公費立替金支払経費【国年金】			500,000	0

# 土地区画整理事業特別会計

## 款 1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費

## 項 1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費

目 1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費					
当初予算額	103,841,000	決算額		(3,524,400)	
補正予算額	△ 50,341,000			42,307,749	
流用等	0	財源内訳	清	(9,285,000)	
現計予算額	(9,285,000)			9,285,000	
	62,785,000				
			—	(△ 5,760,600)	
				975,946	
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額
1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業 【駅周辺】					
(繰越分)				(9,285,000)	(3,524,400)
下水路修繕工事 外	工事費	3,524,400			
(現年度分)				53,500,000	38,783,349
換地処分清算	換地処分清算金	34,769,007			
損失補償請求事件委託 外	委託料	2,050,246			
	事務費	1,964,096			

## 款 2. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費

## 項 1. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費

目 1. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費				
当初予算額	682,059,000	決算額		(63,462,229)
補正予算額	50,341,000			475,889,721
流用等	0	財源内訳	国	(13,280,700)
現計予算額	(67,284,000)			16,415,000
	799,684,000		諸	10,750
			債	(11,500,000)
				119,100,000
			—	(△ 3,722,471)
				297,959,971

施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額
1. JR奈良駅南地区土地区画整理事業【人事・駅周辺・文化財】				(67,284,000)	(63,462,229)
(繰越分)					
整備工事	委託料		45,489,100		
土木技術補助業務委託、	発掘調査費		10,262,129		
雨水調整池設計業務委託 外	工事費		7,711,000		
発掘調査 A = 787㎡					
(現年度分)				732,400,000	412,427,492
整備工事 外	補償費		188,806,354		
建物等移転補償 外	工事費		76,485,900		
支障物件調査業務委託 外	発掘調査費		49,631,637		
ガス設置工事負担金 外	委託料		24,122,550		
発掘調査 A = 1,421㎡	負担金		603,100		
	事務費		4,018,380		
	職員の人件費		68,759,571		
					(翌年度繰越額) 167,919,000

### 款 3. 公債費 項 1. 公債費

目 1. 元金					
当初予算額	556,000,000	決算額		554,150,104	
補正予算額	0	財源内訳	保	7,066,000	
流用等	0				
現計予算額	556,000,000				
				—	547,084,104
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額
1. 長期債元金償還経費【財政】				556,000,000	554,150,104
目 2. 利子					
当初予算額	23,100,000	決算額		20,989,064	
補正予算額	0	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	23,100,000				
				—	20,989,064
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額
1. 長期債利子支払経費【財政】				23,100,000	20,989,064

# 介護保険特別会計

## 款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費		決 算 額			
当初予算額	313,384,000	296,158,989			
補正予算額	0	財源内訳	国	10,919,800	
流用等	0				
現計予算額	313,384,000				
				一	285,239,189
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 職員の人件費【人事】		283,000,000	267,337,513		
2. 介護保険事務経費【介護福】 被保険者証の発行、給付費の支給決定等を行った。		29,470,000	28,187,476		
3. 介護保険趣旨普及経費【介護福】 介護保険制度の説明用パンフレットを作成した。		264,000	264,000		
4. 介護保険事業計画作成委員会経費【介護福】 老人福祉計画及び第8期介護保険事業計画の進捗確認や第9期介護保険事業計画策定の意見聴取のため、専門家及び市民代表による奈良市高齢者保健福祉推進協議会を4回開催した。		520,000	370,000		
5. 地域密着型サービス運営委員会経費【介護福】 地域密着型サービスの適正運営に向けた意見聴取のため、専門家及び市民代表による奈良市地域密着型サービス運営委員会を6回書面開催した。		130,000	0		
目 2. 連合会負担金		決 算 額			
当初予算額	6,309,000	5,371,032			
補正予算額	0	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	6,309,000				
				一	5,371,032
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 国民健康保険団体連合会経費【介護福】		6,309,000	5,371,032		
(1)奈良県国民健康保険団体連合会負担金		4,858,520			
(2)ネットワークシステム負担金		103,512			
(3)第三者行為求償事務手数料		409,000			

款 1. 総務費 項 2. 賦課徴収費

目 1. 賦課徴収費				
当初予算額	25,704,000	決算額	22,114,561	
補正予算額	0	財源内訳	諸	493,100
流用等	0			
現計予算額	25,704,000			
				—
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 介護保険賦課徴収事務経費 【介護福】 特別徴収 104,095人 普通徴収 15,812人 収納率 特別徴収 100% 普通徴収（現年度） 93.37% （滞納繰越） 11.62%			25,704,000	22,114,561

款 1. 総務費 項 3. 介護認定審査会費

目 1. 介護認定審査会費				
当初予算額	121,095,000	決算額	113,964,023	
補正予算額	0	財源内訳	諸	579,220
流用等	0			
現計予算額	121,095,000			
				—
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 介護認定審査会経費 【介護福】 認定審査会開催 551回 認定審査判定件数 20,273件			121,095,000	113,964,023
目 2. 認定調査等費				
当初予算額	240,533,000	決算額	205,218,879	
補正予算額	0	財源内訳		
流用等	0			
現計予算額	240,533,000			
				—

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<b>1. 認定調査等経費【介護福】</b> 認定調査を委託により実施した。 奈良市社会福祉協議会（事務受託法人）委託分 13,046件 在宅分 3,943件 施設分 269件	240,533,000	205,218,879

**款 2. 保険給付費 項 1. 介護サービス等諸費**

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																																
<b>目 1. 介護サービス等諸費</b> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>32,176,000,000</td> <td colspan="4">決算額</td> <td>31,901,913,146</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>7,499,704,382</td> <td>県</td> <td>4,563,132,127</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> <td>支</td> <td>8,583,013,094</td> <td>諸</td> <td>12,797,193</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>32,176,000,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>11,243,266,350</td> </tr> </table>	当初予算額	32,176,000,000	決算額				31,901,913,146	補正予算額	0	財源内訳	国	7,499,704,382	県	4,563,132,127	流用等	0	支	8,583,013,094	諸	12,797,193	現計予算額	32,176,000,000									一	11,243,266,350		
当初予算額	32,176,000,000	決算額				31,901,913,146																												
補正予算額	0	財源内訳	国	7,499,704,382	県	4,563,132,127																												
流用等	0		支	8,583,013,094	諸	12,797,193																												
現計予算額	32,176,000,000																																	
					一	11,243,266,350																												
<b>1. 居宅介護サービス給付経費【介護福】</b> 利用者数 月平均 12,389人	15,200,000,000	15,031,258,310																																
<b>2. 地域密着型介護サービス給付経費【介護福】</b> 利用者数 月平均 2,942人	5,159,667,000	5,159,666,397																																
<b>3. 施設介護サービス給付経費【介護福】</b> 利用者数 介護老人福祉施設 月平均 1,388人 介護老人保健施設 月平均 885人 介護療養型医療施設 月平均 4人 介護医療院 月平均 167人	8,316,093,000	8,251,525,953																																
<b>4. 居宅介護福祉用具購入経費【介護福】</b> 月平均 110件	41,187,000	41,186,821																																
<b>5. 居宅介護住宅改修経費【介護福】</b> 月平均 105件	91,853,000	91,852,652																																
<b>6. 居宅介護サービス計画給付経費【介護福】</b> 月平均 10,428件	1,918,781,000	1,918,780,247																																
<b>7. 特定入所者介護サービス給付経費【介護福】</b> 食費 月平均 1,581件 居住費 月平均 1,546件	550,000,000	520,272,726																																
<b>8. 介護予防サービス給付経費【介護福】</b> 利用者数 月平均 2,919人	624,140,000	624,139,843																																

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9. 地域密着型介護予防サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 33人	32,000,000	30,749,523
10. 介護予防福祉用具購入経費 【介護福】 月平均 39件	12,813,000	12,519,346
11. 介護予防住宅改修経費 【介護福】 月平均 69件	80,147,000	71,447,561
12. 介護予防サービス計画給付経費 【介護福】 月平均 2,621件	148,319,000	148,318,143
13. 特定入所者介護予防サービス給付経費 【介護福】 食費 月平均 3件 居住費 月平均 4件	1,000,000	195,624

目 2. 高額介護サービス等費

当初予算額	1,052,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,052,500,000

決算額		1,045,620,757		
財源内訳	国	253,995,211	県	130,702,595
	支	282,317,604		
			一	378,605,347

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 高額介護サービス費給付経費 【介護福】 月平均 4,925件	930,000,000	925,544,089
2. 高額医療合算介護サービス費給付経費 【介護福】 月平均 282件	120,000,000	118,306,699
3. 高額介護予防サービス費給付経費 【介護福】 月平均 57件	1,500,000	1,104,359
4. 高額医療合算介護予防サービス費給付経費 【介護福】 月平均 6件	1,000,000	665,610

目 3. 審査支払手数料

当初予算額	50,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	50,000,000

決算額		46,097,413		
財源内訳	国	24,176,503	県	5,762,177
	支	12,446,302		
			一	3,712,431

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 審査支払手数料経費 【介護福】 審査総件数 640,996件	50,000,000	46,097,413

### 款 3. 地域支援事業費 項 1. 介護予防・日常生活支援総合事業費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 介護予防・日常生活支援総合事業費																															
<table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>1,309,152,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>1,309,152,000</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td colspan="2">決算額</td><td colspan="2">1,182,014,924</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>国</td><td>369,764,060</td><td>県</td><td>152,082,500</td></tr> <tr><td>支</td><td>353,627,589</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td><td>306,540,775</td></tr> </table>	当初予算額	1,309,152,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	1,309,152,000	決算額		1,182,014,924		財源内訳	国	369,764,060	県	152,082,500	支	353,627,589									一	306,540,775		
当初予算額	1,309,152,000																														
補正予算額	0																														
流用等	0																														
現計予算額	1,309,152,000																														
決算額		1,182,014,924																													
財源内訳	国	369,764,060	県	152,082,500																											
	支	353,627,589																													
			一	306,540,775																											
1. 介護予防・生活支援サービス事業事務経費 【福政策】 介護予防・日常生活支援総合事業において、給付事務と事業者指定事務を実施した。	6,398,000	5,512,957																													
2. 第1号サービス事業経費 【福政策】 要支援認定者等を対象に、作成されたケアプランに基づき、訪問型サービス及び通所型サービスを提供した。	1,086,117,000	979,362,039																													
3. 介護予防ケアマネジメント事業経費 【福政策】 要支援認定者等のうち介護予防・日常生活支援総合事業の利用者を対象に、生活機能の維持向上を図ることを目的に、ケアプランを作成した。	140,000,000	124,868,639																													
4. 一般介護予防事業評価事業経費 【福政策】	3,637,000	3,636,600																													
5. 実態把握調査等事業経費 【福政策】 地域包括支援センターに委託し、65歳以上の人で生活機能が低下しているおそれのある高齢者を早期に把握するとともに、関係機関との連携を通じた介護予防事業対象者等の情報の収集を行った。	63,788,000	63,476,400																													
6. 介護予防普及啓発事業経費 【福政策】 高齢者自身が介護予防に向けて自主的な取組ができるように、介護予防に関する基本的な知識・情報の普及啓発を行った。 (1)介護予防パンフレットの作成及び配布 (2)各地域において介護予防講座の実施 (3)専門職を講師とした運動教室の実施 (4)地域住民に対する出前講座の実施	9,212,000	5,158,289																													



款 3. 地域支援事業費 項 2. 包括的支援事業・任意事業費

目 1. 包括的支援事業・任意事業費

当初予算額	151,549,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	151,549,000

決算額		126,242,124		
財源内訳	国	79,448,305	県	27,710,182
	諸	65,096		
			一	19,018,541

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 権利擁護事業経費 【人事・福政策・長寿福】</p> <p>(1)社会福祉士を会計年度任用職員として雇用し、権利擁護業務や高齢者虐待、認知症、精神疾患などの支援困難なケース等への対応を行った。</p> <p>(2)地域包括支援センター等に寄せられる虐待・悪徳商法等の事案で法的な対応が必要な際に、弁護士に相談を行う体制を整えた。</p> <p>(3)認知症や障害などによって判断能力が不十分な方々が不利益を受けないために、権利を擁護する制度である「成年後見制度」の普及啓発に努めた。</p>	22,950,000	22,375,066
<p>2. 在宅医療・介護連携推進事業経費 【福政策】</p> <p>在宅医療・介護連携支援センターにおいて、地域の医療・介護関係者の連携支援を行い、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供し、病院から在宅への切れ目のない在宅医療・介護サービスを提供できる体制整備を図った。</p>	10,854,000	10,784,655
<p>3. 認知症施策総合推進事業経費 【福政策】</p> <p>(1)専任の認知症地域支援推進員に加え、各地域包括支援センターに兼務の認知症地域支援推進員を配置し、介護と医療の連携強化や地域における支援体制の構築を図った。</p> <p>(2)複数の専門家が家族の訴えなどにより、認知症の疑われる人や認知症の人及び家族の家に訪問し、アセスメント、家族支援などの初期支援を包括的・集中的（概ね6カ月）に行い、自立のサポートを行った。</p>	24,150,000	14,660,000
<p>4. 地域ケア会議推進事業経費 【福政策】</p> <p>地域包括支援センターと保健医療・福祉等の専門機関や地域の関係者等が、生活困難な高齢者や地域課題について検討し、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤整備を推進するために地域ケア会議を実施した。</p>	14,300,000	12,560,000
<p>5. 介護給付費等適正化事業経費 【人事・福政策・介護福】</p> <p>適正な介護サービスが提供されているか検証し、介護保険サービスが本来の目的に沿った形で提供されることを促進するとともに、サービス提供事業所に対して、良好な事業展開のための情報提供や環境整備を行い、介護保険事業の適正な運営を図った。</p>	26,089,000	23,967,148
<p>6. 認知症対策事業経費 【福政策】</p> <p>認知症の高齢者を理解し、地域で見守り、支えるために認知症サポーターを養成した。</p>	4,093,000	2,457,657

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7. 要介護者紙おむつ等支給事業経費 【長寿福】 要介護4以上の高齢者を在宅で介護している家族に紙おむつ等を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。 利用者数 397人	13,071,000	11,615,063
8. 成年後見制度利用支援事業経費 【長寿福】 重度の認知症高齢者が介護保険サービスの利用にあたって成年後見人等の支援を必要とするが、審判請求を行う親族等がない場合に市長申立てを行った。 申立て件数 12件	16,546,000	11,805,857
9. シルバーハウジング生活援助員派遣事業経費 【長寿福】 シルバーハウジングの入居者に対して生活援助員を派遣し、生活指導や一時的な家事援助等のサービスを提供することにより、入居者の生活向上に努めた。 派遣対象住宅 2カ所	4,471,000	3,872,000
10. 要援護在宅高齢者配食サービス事業経費 【長寿福】 在宅で65歳以上の単身世帯などで、調理が困難な方にプランに応じて昼食又は夕食提供を行うとともに安否確認を行った。 利用者数 502人 配食数 延 62,554食	13,865,000	11,254,498
11. 緊急時在宅高齢者支援事業経費 【長寿福】 一人暮らしの高齢者の家庭内の事故等に対応するために随時（24時間・365日）専門的な知識を有する相談員のいる受信センターに委託し、必要なときは消防署へ緊急要請するなど、高齢者の安全確保に努めた。 設置件数 173件 新規件数 22件 ※設置件数は、年度内撤去者を含む。	1,160,000	890,180

#### 款 4. 基金積立金 項 1. 基金積立金

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																														
目 1. 介護給付費準備基金積立金																																
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>6,200,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>6,200,000</td> </tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="3">476,194</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>財</td> <td>476,194</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>0</td> </tr> </table>	当初予算額	6,200,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	6,200,000	決算額		476,194			財源内訳	財	476,194													—	0		
当初予算額	6,200,000																															
補正予算額	0																															
流用等	0																															
現計予算額	6,200,000																															
決算額		476,194																														
財源内訳	財	476,194																														
			—	0																												
1. 介護給付費準備基金積立経費 【介護福】	6,200,000	476,194																														

款 5. 諸支出金 項 1. 償還金及び還付加算金

目 1. 第1号被保険者保険料還付金				
当初予算額	35,435,000	決算額	8,951,300	
補正予算額	0	財源内訳	諸	6,522,200
流用等	△39,000			
現計予算額	35,396,000			
				一
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 第1号被保険者保険料還付支払経費【介護福】 死亡・転出等の資格喪失及び市民税の過年度更正に伴い、第1号保険料として徴収した過年度の保険料を年金保険者（日本年金機構等）、遺族及び本人に還付した。			35,396,000	8,951,300
目 2. 償還金				
当初予算額	0	決算額	516,861,577	
補正予算額	516,823,000	財源内訳		
流用等	39,000			
現計予算額	516,862,000			
				一
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 償還金経費【介護福】 国庫支出金、支払基金交付金及び県支出金の精算に伴う返還金			516,862,000	516,861,577

款 5. 諸支出金 項 2. 繰出金

目 1. 一般会計繰出金				
当初予算額	112,139,000	決算額	104,465,607	
補正予算額	0	財源内訳	支	223,411
流用等	0			
現計予算額	112,139,000			
				一
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 一般会計繰出経費【福政策】 重層的支援体制整備事業のうち、地域支援事業に該当する事業に関して、その財源となる第1号保険料及び第2号保険料に相当する額を一般会計に対して繰出しを行った。			112,139,000	104,465,607

# 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

## 款 1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 項 1. 総務管理費

目 1. 運用管理費		決 算 額			
当初予算額	30,238,000	30,068,579			
補正予算額	0	財源内訳	諸	2,712,668	
流用等	0				
現計予算額	30,238,000				
				—	27,355,911
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事務経費 【子育て】		30,238,000	30,068,579		
(1)国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、母子家庭、父子家庭及び寡婦に対する資金の貸付を円滑に行うために、貸付システムの機器保守等を行った。					
(2)母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、奈良市における母子父子寡婦福祉資金貸付金について、前々年度の剰余金が政令で定める金額を超えているため、国に償還を行った。					

## 款 1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 項 2. 貸付金

目 1. 貸付金		決 算 額			
当初予算額	25,840,000	1,742,000			
補正予算額	0	財源内訳	諸	21,559,634	
流用等	0				
現計予算額	25,840,000				
				—	△ 19,817,634
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付金 【子育て】		25,840,000	1,742,000		
国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、母子家庭、父子家庭及び寡婦に対する資金の貸付を行った。					

款 2. 諸支出金 項 1. 繰出金

目 1. 一般会計繰出金

当初予算額	15,922,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	15,922,000

決算額		15,921,991		
財源内訳				
			—	15,921,991

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般会計繰出経費 【子育て】	15,922,000	15,921,991

# 後期高齢者医療特別会計

## 款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費						
当初予算額	55,223,000	決算額		51,483,824		
補正予算額	0	財源内訳	国	4,899,950	諸	6,122,309
流用等	0					
現計予算額	55,223,000				一	40,461,565
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額	
1. 後期高齢者医療事務経費【福祉医】 後期高齢者医療被保険者証等の発送など資格及び給付の事務を行った。 被保険者（平均）61,936人				55,223,000	51,483,824	

## 款 1. 総務費 項 2. 徴収費

目 1. 徴収費						
当初予算額	19,724,000	決算額		15,843,900		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	19,724,000				一	15,843,900
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額	
1. 後期高齢者医療保険徴収事務経費【福祉医】 収納率 特別徴収 100% 普通徴収（現年度） 99.31% （滞納繰越） 46.10%				19,724,000	15,843,900	

## 款 2. 後期高齢者医療広域連合納付金 項 1. 後期高齢者医療広域連合納付金

目 1. 後期高齢者医療広域連合納付金						
当初予算額	7,698,365,000	決算額		7,482,085,790		
補正予算額	120,000,000	財源内訳	後	6,285,790,909	諸	608,253
流用等	0					
現計予算額	7,818,365,000				一	1,195,686,628

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 後期高齢者医療広域連合納付金経費 【福祉医】		7,818,365,000	7,482,085,790
(1)市が徴収した後期高齢者医療保険料負担金	6,281,483,390		
(2)保険基盤安定負担金（県3/4・市1/4）	983,583,400		
(3)広域連合事務費負担金	217,019,000		

**款 3. 保健事業費 項 1. 健康保持増進事業費**

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
目 1. 健康診査費			
当初予算額	216,688,000	188,057,487	
補正予算額	0		
流用等	0		
現計予算額	216,688,000		
		財源内訳	
		諸	185,279,533
			一
			2,777,954
1. 後期高齢者健康診査経費 【福祉医・医政策】		216,688,000	188,057,487
奈良県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、健康診査を実施した。			
また、糖尿病性腎症の重症化予防をフォローできるように保健事業を行った。			
対象者数 59,345人			
受診者数 15,842人			
受診率 26.69%			

